

21か	かんじ がくしゅう 漢字の学習	「専門書が読めなければ、困りますよ。」……………184
22か	だいがくまつ 大学祭	「大学の中を案内してあげましょう。」……………193
23か	きょうと りょこう 京都の旅行	「雨が降りそうです。」……………201
24か	しょうがつ 正月	「子どもに泣かれて、困りました。」……………210
25か	ゆき 雪	「マナさんは、どうもゆうべおそく 寝たようです。」……………221
26か	せいじん ひ 成人の日	「成人式を迎える人は百七十万人ぐらい だそうです。」……………229
27か	じゅうぎょうけんがく 授業見学	「宿題は毎日させていますか。」……………237
28か	ほうもん 訪問	「何もありませんが、召し上がってください。」……………246

[よみもの]

1	じこしょうかい ……………259	6	じしん ……………271
2	かまくら ……………261	7	おくり物 ……………273
3	かんじの話 ……………263	8	海洋開発 ……………275
4	ロボット ……………266	9	夕づる ……………277
5	おぼん ……………268	10	手紙 ……………282

[付表]	……………285
[かんじのインデックス]	……………304
[ことばのインデックス]	……………321

1か—どうぞよろしく

たなか : わたしは たなかです。どうぞ よろしく。  
 アリ : わたしは アリです。どうぞ よろしく。  
 たなか : アリさんは マレーシアの がくせいですか。  
 アリ : はい、わたしは マレーシアの がくせいです。  
 たなか : あなたも マレーシアの がくせいですか。  
 マナ : いいえ、わたしは マレーシアの がくせいでは ありません。  
 タイの がくせいです。  
 わたしは マナです。どうぞ よろしく。

たなか : あの おんなの 人は だれですか。  
 アリ : あの 人は マリアさんです。  
 マリアさんは フィリピン人です。  
 あの かたは どなたですか。  
 たなか : あの おどこの かたは やまもとせんせいです。  
 にほんごの せんせいです。

たなか : みなさん、この かたは やまもとせんせいです。  
 やまもと : やまもとです。どうぞ よろしく。  
 マレーシアの アリさんは どの 人ですか。  
 アリ : わたしです。

ひと フィリピン人

やまもと：それは あなたの かばんですか。

アリ ：はい、これと これは わたしの かばんです。

やまもと：それも あなたの かばんですか。

アリ ：はい、これも わたしの かばんです。

やまもと：あの カメラは だれの カメラですか。

アリ ：あれは マリアさんの カメラです。

やまもと：アリさん、それは なんですか。

アリ ：これは レコードです。

やまもと：マレーシアの レコードですか、

にほんの レコードですか。

アリ ：マレーシアの レコードです。

やまもと：マリアさん、これは あなたの へやの かぎです。

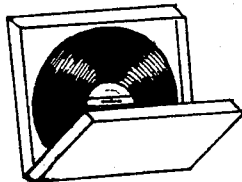
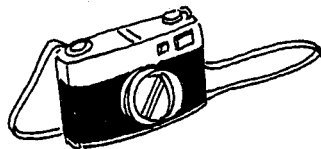
どうぞ。

マリア ：どうも ありがとう ございます。

アリ ：せんせい、わたしの へやの かぎは どれですか。

やまもと：あなたの へやの かぎは ことです。どうぞ。

アリ ：どうも ありがとう ございます。



## □しつもん

- 1 アリさんは マレーシアの がくせいですか。
- 2 マナさんも マレーシア人ですか。
- 3 マリアさんは せんせいですか、がくせいですか。
- 4 やまもとせんせいは おんなの せんせいですか、おとこの せんせいですか。
- 5 やまもとせんせいは えいごの せんせいですか。
- 6 アリさんの レコードは にほんの レコードですか。

1 あなたは ジョンさんですか。

はい、わたしは ジョンです。

2 ジョンさんは アメリカの がくせいですか。

いいえ、ジョンさんは アメリカの がくせいでは ありません。

イギリスの がくせいです。

3 これは にほんの とけいです。

それは ちゅうごくの ラジオです。

あれは アメリカの テレビです。

4 この ほんは にほんごの ほんです。

その しんぶんは ちゅうごくごの しんぶんです。

あの テープは えいごの テープです。

この かたは にほんごの せんせいです。

その かたは ちゅうごくごの せんせいです。

あの かたは えいごの せんせいです。

5 これは じどうしゃの かぎですか、じてんしゃの かぎですか。

それは じどうしゃの かぎです。

6 あれは なんですか。

あれは たばこです。

あの 人は だれですか。

あの 人は タンさんです。

その ノートは だれの ノートですか。

この ノートは やまださんの ノートです。

7 これは タイの きつてです。

それも たいの きつてです。

これは がくせいの つくえです。

それも がくせいの つくえです。

8 せんせいの いすは どれですか。

せんせいの いすは これです。

ジョンさんの ボールペンは どれですか。

ジョンさんの ボールペンは あれです。

9 すずきせんせいは どの かたですか。

すずきせんせいは あの おんなの かたです。

10 これと これは ローラさんの えんぴつです。

フィリピンの がくせいは マリアさんと ローラさんです。

\* どうぞ よろしく。

はい、どうぞ。—— どうも ありがとう ございます。

これ	それ	あれ	どれ?	なに? (なん)
この	その	あの	どの?	
わたし	あなた			だれ? どなた?
このかた	そのかた	あのかた	どのかた?	
この人 <sup>ひと</sup>	その人 <sup>ひと</sup>	あの人 <sup>ひと</sup>	どの人 <sup>ひと</sup> ?	

にほん	にほん人 <sup>じん</sup>	にほんご
ちゅうごく	ちゅうごく人 <sup>じん</sup>	ちゅうごくご
アメリカ	アメリカ人 <sup>じん</sup>	えいご
イギリス	イギリス人 <sup>じん</sup>	

### ◆ あたらしい ことば

- (1) ・わたし がくせい あなた おんな 人<sup>ひと</sup> かた おとこ  
せんせい かばん カメラ レコード へや かぎ /  
とけい ラジオ テレビ ほん しんぶん テープ えいご  
じどうしゃ じてんしゃ たばこ ノート きって つくえ  
いす ボールペン えんぴつ  
・たなか アリ マナ マリア やまもと / ジョン タン  
やまだ すずき ローラ  
マレーシア タイ フィリピン にほん アメリカ イギリス  
ちゅうごく

(2) だれ どなた どの なん どれ

(3) これ それ あれ この その あの

(4) ~です ~ではありません

(5) は (タイ) の も (~です) か (~です) か (~ですか)  
(ほん) と (ノート)

(6) どうぞよろしく はい いいえ みなさん どうぞ  
どうもありがとうございます

(7) (アリ) さん (タイ) 人<sup>じん</sup> (やまもと) せんせい (にほん) ご

### ◆ あたらしい かんじ

人: じん・ひと



## 2か—がっこう

<きょうしつ>

アリ : おはよう ごさいます。

すずき : おはよう ごさいます。

アリ : せんせい、ここは きょうしつですか。

すずき : はい、そこは Aクラスの きょうしつです。

アリ : その へやも きょうしつですか。

すずき : いいえ、ここは きょうしつでは ありません。

せんせいの へやです。

アリ : どなたの へやですか。

すずき : やまもとせんせいの へやです。

アリ : すずきせんせいの へやは どこですか。

すずき : あそこです。

アリ : どんな へやですか。

すずき : ちいさい へやです。

アリ : せんせい、いま なんじですか。

すずき : 十一じはんです。

アリ : しょくどうは どこですか。

すずき : あそこです。

じゅういち  
十一

2か

<しょくどう>

すずき : これは しょっけんです。この 白い しょっけんは  
十えんです。この あかい しょっけんは 百えんです。

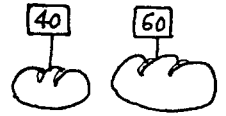
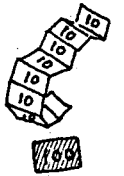
アリ : せんせい、パンは いくらですか。

すずき : おおきい パンは 六十えんです。

ちいさい パンは 四十えんです。

アリ : にほんの ぎゅうにゅうは たかいですか。

すずき : いいえ、たかく ないです。やすいです。



<にわ>

すずき : ここは がっこうの にわです。

あの たてものは りょうです。

アリ : あの たかい たてものは なんですか。

すずき : あれは びょういんです。あの びょういんは おおきいです。

そして、あたらしいです。

### □しつもん

- 1 すずきせんせいの へやは どんな へやですか。
- 2 しょくどうの しょっけんは いくらですか。
- 3 おおきい パンは 四十えんですか。
- 4 にほんの ぎゅうにゅうは たかいですか。
- 5 びょういんは たかいですか、ひくいですか。
- 6 びょういんは どんな びょういんですか。

しろ ひやく ろくじゅう よんじゅう  
白い 百 六十 四十

2か

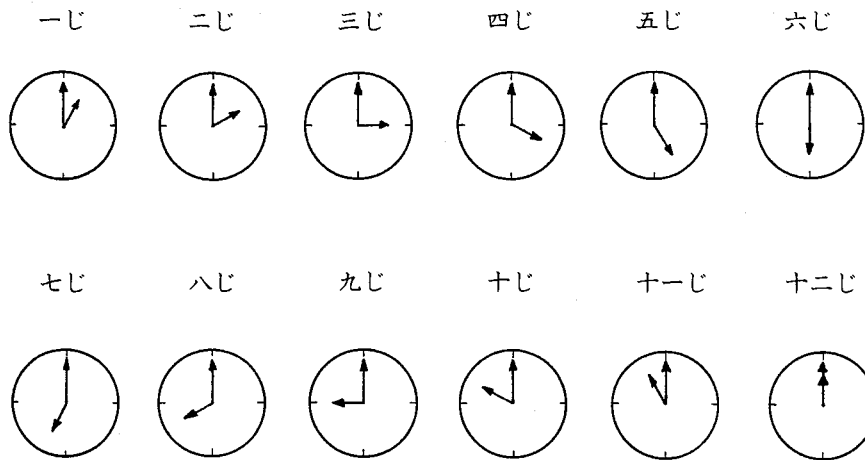
- 1 ここは じむしつです。  
そこは としょしつです。  
あそこは トイレです。
- 2 やまださんの うち は どこですか。  
やまださんの うち は あそこです。
- 3 その ジュースは いくらですか。  
この ジュースは 百えんです。
- 4 あの さかなは あたらしいですか。  
はい、あの さかなは あたらしいです。
- 5 しょうどうの スープは たかいですか。  
いいえ、しょうどうの スープは たかく ないです。やすいです。
- 6 あの ふるい たてものは レストランですか。  
はい、あの ふるい たてものは レストランです。
- 7 その あかい かみは しょっけんですか。  
いいえ、この あかい かみは しょっけんでは ありません。

- 8 ふじさんは どんな 山ですか。  
ふじさんは たかい 山です。ひくい 山では ありません。
- 9 あの へやは ちいさいです。そして、くらしいです。  
この たいいくかんは おおきいです。そして、あかるいです。

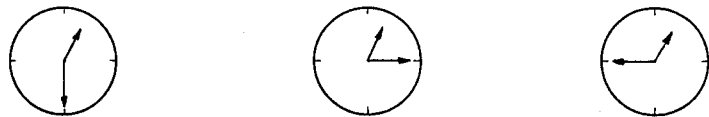
- 10 いま なんじですか。  
いま 十一じ 三十ふんです。

- \* おはよう ございます。—— おはようございます。  
こんにちは。—— こんにちは。  
こんばんは。—— こんばんは。  
さようなら。—— さようなら。

【いろ】 白い 黒い あかい あおい きいろい



一じ 三十ふん (一じはん)    一じ 十五ふんすぎ    一じ 十五ふんまえ



1	一	いち	11	十一	じゅういち
2	二	に	12	十二	じゅうに
3	三	さん	13	十三	じゅうさん
4	四	し、よん、(よー)	14	十四	じゅうし、じゅうよん、(じゅうよー)
5	五	ご	15	十五	じゅうご
6	六	ろく	16	十六	じゅうろく
7	七	しち、なな	17	十七	じゅうしち、じゅうなな
8	八	はち	18	十八	じゅうはち
9	九	く、きゅう	19	十九	じゅうく、じゅうきゅう
10	十	じゅう	20	二十	にじゅう

0	れい、ゼロ	100	百	ひゃく	1000	千	せん
20	にじゅう	200	二百	にひゃく	2000	二千	にせん
30	さんじゅう	300	三百	さんびゃく	3000	三千	さんぜん
40	よんじゅう	400	四百	よんひゃく	4000	四千	よんせん
50	ごじゅう	500	五百	ごひゃく	5000	五千	ごせん
60	ろくじゅう	600	六百	ろっぴゃく	6000	六千	ろくせん
70	しちじゅう、ななじゅう	700	七百	ななひゃく	7000	七千	ななせん
80	はちじゅう	800	八百	はっぴゃく	8000	八千	はっせん
90	きゅうじゅう	900	九百	きゅうひゃく	9000	九千	きゅうせん

10000	一万	いちまん	1000000	百万	ひゃくまん
100000	十万	じゅうまん	10000000	千万	せんまん

いち 二じ さん 四じ 五じ ろく 七じ 八じ 九じ じゅう じゅうに  
 さんじっ じゅうご  
 三十ふん 十五ふん

一	いちえん	いちじ	いっぷん
二	にえん	にじ	にふん
三	さんえん	さんじ	さんぷん
四	よえん	よじ	よんぷん
五	ごえん	ごじ	ごふん
六	ろくえん	ろくじ	ろっぷん
七	ななえん	しちじ	ななふん
八	はちえん	はちじ	はっぷん
九	きゅうえん	くじ	きゅうふん
十	じゅうえん	じゅうじ	じっぷん/ じゅっぷん
十一	じゅういちえん	じゅういちじ	じゅういっぷん
十二	じゅうにえん	じゅうにじ	じゅうにふん
?	いくら?	なんじ?	なんぷん?

								一	1	いち
								十	11	じゅういち
								二十	21	にじゅういち
						百		二十	121	ひやく にじゅういち
						三百		二十	321	さんびやく にじゅういち
					千	三百		二十	1321	せんさんびやく にじゅういち
				四	千	三百		二十	4321	よんせんさんびやく にじゅういち
一	万	四	千	三	百	二	十	一	14321	いちまんよんせんさんびやく にじゅういち
五	万	四	千	三	百	二	十	一	54321	ごまんよんせんさんびやく にじゅういち

						百			101	ひやく いち
						百		十	110	ひやく じゅう
					四	千			4001	よんせん いち
					四	千		二十	4020	よんせん にじゅう
五	万					三	百		50301	ごまんさんびやく いち

◆ あたらしい ことば

- (1) ・がっこう きょうしつ クラス しょくどう しょっけん  
 パン きゅうにゅう にわ たてももの りょう びょういん  
 / じむしつ としょしつ トイレ うち ジュース さかな  
 スープ レストラン かみ 山 たいいくかん

・ふじさん

・いま

いち 二 さん し・よん 五 ろく しち・なな はち く・きゅう じゅう  
 ひゃく せん まん ぜろ れい

(2) どこ どんな いくら なん(じ)

(3) ここ そこ あそこ

(4) ちいさい あかい しろい おおきい たかい やすい  
 あたらしい / ふるい ひくい くらい あかるい  
 あおい くらい きいろい

(5) そして

(6) (たかく) ないです

(7) おはようございます / こんにちは こんばんは さようなら

(8) ~じ (いち) はん ~えん / ~ふん・ぷん (五ふん) まえ  
 (五ふん) すぎ

◆ あたらしい かんじ

十：じゅう	一：いち	白い：しろい	百：ひゃく
六：ろく	四：よん・よ・し	山：やま	二：に
三：さん	五：ご	七：しち・なな	八：はち
九：きゅう・く	千：せん	万：まん	

<マリアさんの へや>

やまだ：マリアさん、こんにちは。

マリア：こんにちは。わたしの へやは 这里です。どうぞ。

やまだ：明るい へやですね。

マリア：やまださん、フィリピンの おかしを どうぞ。

この おおきいのは バナナの おかしです。

やまだ：ありがとう ございます。

マリア：やまださん、コーヒーを のみますか、こうちやを  
 のみますか。



やまだ：コーヒーを のみます。

やまだ：がくせいはいちにちりょうの しょくどうで ごはんを  
 たべますか。

マリア：はい、しょくどうで ごはんを たべます。

やまだ：しょくどうは よる なんじに はじまりますか。

マリア：よる 六じに はじまります。

やまだ：きょうは 日曜日ですね。しょくどうは やすみですか。

マリア：はい、やすみです。

あか 明るい 日曜日

やまだ：マリアさんは 日よう日に りょうで しょくじを  
つくりますか。

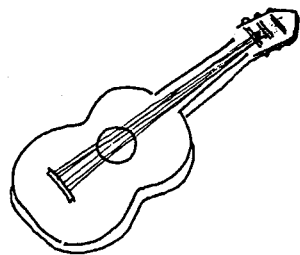
マリア：いいえ、作りません。レストランで しょくじを します。

やまだ：あの ギターは だれのですか。

マリア：マナさんのです。

やまだ：マナさんは ギターを ひきますか。

マリア：はい、ひきます。



わたしたちは せんしゅうの 土よう日に パーティーを  
しました。

マナさんは パーティーで ギターを ひきました。

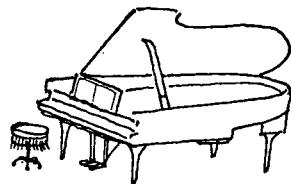
そして、ピアノも ひきました。

やまだ：あなたも ギターを ひきましたか。

マリア：いいえ、ひきませんでした。

やまだ：あなたは なにを しましたか。

マリア：にほんの うたを うたいました。



やまだ：どこで パーティーを しましたか。

マリア：しょくどうで しました。

やまだ：パーティーは なんじごろ おわりましたか。

とようび  
土よう日

マリア：十じごろ おわりました。

わたしたちは あきっても パーティーを します。

やまださんも どうぞ。

やまだ：ありがとう ございます。

## □ しつもん

- 1 マリアさんの へやは どんな へやですか。
- 2 やまださんは マリアさんの へやで なにを のみましたか。
- 3 りょうの しょくどうは なんじに はじまりますか。
- 4 マリアさんは 日よう日に どこで しょくじを しますか。
- 5 マリアさんたちは せんしゅうの 土よう日に なにを しましたか。
- 6 マナさんは パーティーで なにを しましたか。
- 7 パーティーは なんじごろ おわりましたか。

▶ ぶんけい・ごい ◀

- 1 あなたは ラジオを ききますか。  
はい、わたしは ラジオを ききます。
- 2 あなたは テニスを しますか。  
いいえ、わたしは テニスを しません。
- 3 あなたは なにを よみますか。  
わたしは ざっしを よみます。
- 4 やまださんは きのう ピンポンを しました。  
わたしは あした ピンポンを します。
- 5 あなたは おどとい えいごを べんきょうしましたか。  
いいえ、わたしは おどとい えいごを べんきょうしませんでした。
- 6 あなたは どこで えいがを みましたか。  
わたしは ぎんぎの えいがかんで えいがを みました。
- 7 あなたは きのう しんじゅくで なにを しましたか。  
わたしは きのう しんじゅくで しょくじを しました。

- 8 ジョンさんは ひらがなを べんきょうしました。  
マリアさんも ひらがなを べんきょうしました。  
ジョンさんは ひらがなを べんきょうしました。  
ジョンさんは かたかなも べんきょうしました。  
ジョンさんは あした かんじを べんきょうします。  
ジョンさんは あさっても かんじを べんきょうします。
- 9 わたしは まいにち としょしつで べんきょうします。  
マナさんは ときどき としょしつで べんきょうします。  
わたしは まいにち へやで てがみを かきました。  
マナさんは ときどき へやで てがみを かきました。
- 10 あなたは きのう なんじに ねましたか。  
わたしは きのう ハじに ねました。  
あなたは なんよう日に バドミントンを しましたか。  
わたしは 日よう日に バドミントンを しました。
- 11 わたしは まいあさ 七じごろ おきます。そして、まいばん 十一じごろ ねます。  
パーティーは きのうの ゆうがた 四じに はじまりました。そして、九じに おわりました。

12 その あたらしい じてんしゃは だれのですか。

この あたらしい じてんしゃは わたしのです。

13 その ふるい じてんしゃは だれのですか。

その ふるいのは アリさんのです。

\* コーヒーを どうぞ。—— ありがとう ございます。

やまださんも どうぞ。—— ありがとう ございます。

みます	みません
みました	みませんでした

おととい	せんせんしゅう	あさ ひる ゆうがた よる／ばん
きのう	せんしゅう	
きょう	こんしゅう	
あした	らいしゅう	
あさって	さらいしゅう	
まいにち	まいしゅう	まいあさ まいばん
と き ど き		

げつようび (月よう日)
がようび (火よう日)
すいようび (水よう日)
もくようび (木よう日)
きんようび (金よう日)
どようび (土よう日)
にちようび (日よう日)
なんようび (なんよう日)?

きょう		テレビを みます
あさ		
こんしゅう		
まいにち		
ときどき		
ろくじごろ	(に)	
ろくじ		
にちようび	に	

### ◆ あたらしい ことば

- (1) ・おかし バナナ コーヒー こうちゃ ごはん やすみ  
 しょくじ ギター パーティー ピアノ うた / テニス  
 ざっし ピンポン えいが えいがかん ひらがな かたかな  
 かんじ てがみ バドミントン  
 ・ぎんざ しんじゆく  
 ・まいにち よる きょう 日よう日 せんしゅう 土よう日  
 あさって / きんのう あした おととい あさ ひる



ゆうがた ばん まいあさ まいばん まいしゅう  
 げつようび かようび すいようび ぼくようび きんようび  
 せんせんしゅう こんしゅう らいしゅう さいしゅう  
 ・(～します) [を] べんきょう

(2) なに / なんようび

(3) [を] のみます [を] たべます はじまります [を] つくります  
 [を] します [を] ひきます [を] うたいます おわります /  
 [を] ききます [を] よみます [を] みます [を] かきます  
 ねます おきます

(4) ときどき

(5) ～ます ～ません ～ました ～ませんでした

(6) (～です) ね (おおきい) の (～さん) の を (のみます)  
 (りょう) で (～じ) に

(7) (～を) どうぞ

(8) (じゅう) ごろ (わたし) たち

◆ あたらしい かんじ

明るい：あかるい 日：にち 土：ど 月：げつ  
 火：か 水：すい 木：もく 金：きん  
 (土よう日：どようび)

4か やすみの 日 (1)

<りょう>

マナ：あしたは 五月 五日で、やすみですね。なんの 日ですか。

さとう：子どもの 日です。

マナ：がっこうは きょうも やすみでした。

さとうさんの かいしゃも やすみでしたか。

さとう：いいえ、やすみでは ありませんでした。わたしは かいしゃで  
 しごとを しました。

マナ：あした かいしゃは やすみですか。

さとう：はい、やすみです。わたしは あした しんじゅくの

こうえんへ いきます。あなたも いっしょに いきますか。

マナ：はい、いきます。なんじごろ いきますか。

さとう：あしたの あさ 九じごろ いきましょう。

<こうえん>

マナ：おおきい こうえんですね。

どこで けんを かいますか。

さとう：あそこで かいます。

マナ：けんは いくらですか。

さとう：おとなは 三百円で、子どもは 百五十円です。



やすみの日 五月五日 なんの日 子どもの日 三百円

マナ : あそこで シャしんを とりましょう。

さとう : そう しましょう。

マナ : すみません。カメラの シャッターを おねがいします。

にほん人 : はい。シャッターは どこですか。

マナ : ここです。

にほん人 : わかりました。... はい、とりました。

マナ : ありがとう ございました。

にほん人 : あなたは がいこくの 方ですか。

マナ : はい、そうです。

にほん人 : どのの くにの 方ですか。

マナ : タイの りゅう学生です。

にほん人 : いつ にほんへ きましたか。

マナ : こどしの 四月に バンコクから きました。

にほん人 : いま なんオですか。

マナ : 十八オです。

にほん人 : わたしの 子どもも 十八オです。

あなたと 子どもは おなじ 年ですね。

## ◆しつもん

1 五月 五日は なんの 日ですか。

2 マナさんと さとうさんは 五月 五日に どこへ きましたか。

3 しんじゅくの こうえんで なにを しましたか。

4 マナさんは どのの くにの りゅう学生ですか。

5 マナさんは いつ にほんへ きましたか。

6 マナさんは いま なんオですか。

7 マナさんと にほん人の おんなの 人の 子どもは おなじ 年ですか。

が <sup>かた</sup>いこくの <sup>がくせい</sup>方 <sup>しがつ</sup>りゅう学生 <sup>さい</sup>四月 <sup>じゅうはっさい</sup>なんオ <sup>とし</sup>十八オ 年

▶ ぶんけい・ざい ◀

1 きのは マナさんの たんじょう日でしたか。

いいえ、きのは マナさんの たんじょう日では ありませんでした。

きのは アリさんの たんじょう日でした。

2 あなたは きのは どこへ 行きましたか。

わたしは きのは ほんやへ 行きました。

3 マナさんは どこから きましたか。

マナさんは タイから きました。

4 あなたは いつ きょうとへ 行きますか。

わたしは 四月 五日に きょうとへ 行きます。

マナさんは いつ どうきょうへ きましたか。

マナさんは 二十日ごろ どうきょうへ きました。

5 マナさんは どの くのに 学生ですか。

マナさんは タイの 学生です。

6 ジョンさんと わたしの 生年月日は おなじです。

ジョンさんと わたしは おなじ 生年月日です。

7 ローラさんは アメリカの りゅう学生で、いま 二十オです。

ここは ゆうびんきょくで、あそこは ぎんこうです。

きょねん マナさんは 二十オで、わたしは 十九オでした。

きのは 五月 五日で、マナさんの たんじょう日でした。

8 いっしょに あの みせへ 行きましょう。

いっしょに りょうへ かえりましょう。

\* すみません。おねがいします。—— はい。

ありがとう ございました。

【みせ】 ほんや たばこや カメラや しゃしんや さかなや

日	しゅう	月	年
おととい	せんせんしゅう	せんせんげつ	おとし
きのは	せんしゅう	せんげつ	きょねん
きょう	こんしゅう	こんげつ	ことし
あした	らいしゅう	らいげつ	らいねん
あさって	さらいしゅう	さらいげつ	さらいねん
まいにち	まいしゅう	まいつき	まいとし/まいねん

たんじょう日 二十日 学生

せいねんがっぴ 二十オ じゅうきゅうさい  
生年月日 二十オ 十九オ

	日	月	年	年
1	ついたち (一日)	いちがつ (一月)	いちねん (一年)	いっさい (一オ)
2	ふつか (二日)	にがつ (二月)	にねん (二年)	にさい (二オ)
3	みっか (三日)	さんがつ (三月)	さんねん (三年)	さんさい (三オ)
4	よっか (四日)	しがつ (四月)	よねん (四年)	よんさい (四オ)
5	いつか (五日)	ごがつ (五月)	ごねん (五年)	ごさい (五オ)
6	むいか (六日)	ろくがつ (六月)	ろくねん (六年)	ろくさい (六オ)
7	なのか (七日)	しちがつ (七月)	しちねん ななねん (七年)	ななさい (七オ)
8	ようか (八日)	はちがつ (八月)	はちねん (八年)	はっさい (ハオ)
9	ここのか (九日)	くがつ (九月)	くねん きゅうねん(九年)	きゅうさい (九オ)
10	とおか (十日)	じゅうがつ (十月)	じゅうねん (十年)	じっさい じゅうさい(十オ)
11	じゅういちにち (十一日)	じゅういちがつ (十一月)	じゅういちねん (十一年)	じゅういっさい (十一オ)
12	じゅうににち (十二日)	じゅうにがつ (十二月)	じゅうにねん (十二年)	じゅうにさい (十二オ)
14	じゅうよっか (十四日)		じゅうよねん (十四年)	じゅうよんさい (十四オ)
17	じゅうしちにち (十七日)		じゅうしちねん じゅうななねん (十七年)	じゅうななさい (十七オ)
19	じゅうくにち (十九日)		じゅうくねん じゅうきゅうねん(十九年)	じゅうきゅうさい (十九オ)
20	はつか (二十日)		にじゅうねん (二十年)	はたち (二十オ)
?	なんにち (なん日)	なんがつ (なん月)	なんねん (なん年)	なんさい (なんオ)

### ◆ あたらしい ことば

- (1) ・子ども かいしゃ しごと こうえん けん おとな  
 しゃしん シャッター がいこく くに りゅう学生 年 /  
 ほんや 生年月日 はたち ゆうびんきょく ぎんこう みせ  
 ・日 五月 五日 子どもの日 ことし 四月 / まいつき  
 まいとし まいねん たんじょう日  
 ついたち 二日 三日 よっか むいか なのか ようか ここのか  
 一日 二日 三日 四日 六日 七日 八日 九日  
 とおか はつか つき いちがつ にがつ きんがつ ろくがつ しちがつ  
 十日 二十日 月 一月 二月 三月 六月 七月  
 はちがつ くがつ じゅうがつ じゅういちがつ じゅうにがつ せんせんげつ  
 八月 九月 十月 十一月 十二月 せんせんげつ  
 せんげつ こんげつ らいげつ さいらいげつ おととし  
 きよねん らいねん さいらいねん  
 ・さとう バンコク きょうと おおさか どうきょう
- (2) どこ (のくに) いつ なん日 なん月 なん年 なんオ
- (3) [へ] いきます [を] かいます [しゃしんを] とります わかります  
 [から・へ] きます / [へ] かえます
- (4) おなじ (年)
- (5) いっしょに そう (します) そう (です)
- (6) で (→です) ~でした (→です) ~ではありませんでした (→です)  
 (いき) ましょう

(7) へ (いきます・きます) から (きます)

(8) すみません (を) おねがいします ありがとうございます

(9) ~<sup>がつ</sup>月 ~<sup>か</sup>日 ~<sup>ねん</sup>年 ~<sup>まい</sup>才

#### ④ あたらしい かんじ

子：こ 円：えん 方：かた 学：がく 生：せい

才：さい 年：とし・ねん (日：ひ) (月：がつ・つき)

(一日：ついたち) (二日：ふつか) (三日：みっか) (四日：よっか)

(五日：いつか) (六日：むいか) (七日：なのか) (八日：ようか)

(九日：こののか) (十日：とおか) (二十日：はつか)

(二十才：はたち) (十才：じっさい/じゅっさい)

(生年月日：せいねんがっぴ)

## 5か やすみの日②

<りょう>

やまだ：やすみの日は どうでしたか。

アリ：とても いそがしかったです。しゅくだいを たくさん  
しました。

やまだ：しゅくだいは むずかしかったですか。

アリ：いいえ、あまり むずかしく なかったです。  
やさしかったです。

やまだ：なんじかんぐらい べんきょうしましたか。

アリ：五じかんぐらい べんきょうしました。

夕方 たいいくかんで 一じかんぐらい うんどうしました。  
それから 七じごろまで しんぶんや ざっしなどを  
よみました。

アリ：やまださんの やすみは どうでしたか。

やまだ：とても たのしかったです。わたしは 三日かん  
りょこうしました。

アリ：どこへ いきましたか。

やまだ：きょうとへ いきました。

アリ：なんで いきましたか。

ゆうがた みっか  
夕方 三日かん

やまだ：バスで きました。

アリ：どうきょうから きょうとまで どのぐらい かかりますか。

やまだ：六じかんか 七じかんぐらい かかります。しかし、やすい  
です。

アリ：きょうとで なにを しましたか。

やまだ：古い お寺などを みました。それから、ならを けんぶつ  
しました。ならは きょうとから ちかいです。

やまだ：がっこうの なつやすみは いつから いつまでですか。

アリ：七月 二十一日から 八月 二十日までです。

やまだ：なつやすみは 一か月ですね。

アリ：はい、あまり ながく ないです。



ふる お寺 一か月

## □しつもん

- 1 アリさんは やすみの 日に どのぐらい べんきょうしましたか。
- 2 夕方から なにを しましたか。
- 3 やまださんは やすみに どこへ 行きましたか。
- 4 なんて きましたか。
- 5 どうきょうから きょうとまで なんじかんぐらい かかりますか。
- 6 きょうとで なにを しましたか。
- 7 アリさんの がっこうの なつやすみは どのぐらいですか。
- 8 なつやすみは ながいですか。

▶ ぶんけい・ごい ◀

1 あなたはきのうなんじからなんじまでしごとをしましたか。

わたしはきのうごぜん十じからごご四じまでしごとを  
しました。

アリさんはあさ早くからよるおそくまでしごとをしました。

2 がっこうのふゆやすみはいつからいつまでですか。

がっこうのふゆやすみは十二月二十三日から一月八日まで  
です。

3 一日は二十四じかんです。

一じかんは六十ふんです。

一ふんは六十びょうです。

4 あなたはまいにちなんじかんぐらいしごとをしますか。

わたしはまいにち六じかんはんぐらいしごとをします。

5 がっこうのふゆやすみはなんしゅうかんぐらいですか。

がっこうのふゆやすみはどのぐらいですか。

がっこうのふゆやすみは二しゅうかんぐらいです。

はや 早く いちにち 一日 にじゅうよ 二十四じかん

6 あなたはうちからえきまでなんでいきますか。

わたしはうちからえきまでバスでいきます。

アリさんはうちからえきまであるいていきます。

7 どうきょうからおおさかまでひこうきでなんじかんぐらい  
かかりますか。

どうきょうからおおさかまでひこうきでどのぐらい

かかりますか。

どうきょうからおおさかまでひこうきで一じかんぐらい  
かかります。

どうきょうからおおさかまでひこうきでいくらぐらい  
かかりますか。

どうきょうからおおさかまでひこうきでどのぐらい  
かかりますか。

どうきょうからおおさかまでひこうきで一萬五千元ぐらい  
かかります。

8 しゅくだいはむずかしかったですか。

いいえ、しゅくだいはむずかしくなかったです。やさしかったです。

9 にほんごのしゅくだいはどうでしたか。

かんじのしゅくだいはとてもむずかしかったです。

かたかなのしゅくだいはすこしむずかしかったです。

10 ジョンさんは ごはんを たくさん たべました。

アリさんは ごはんを すこし たべました。

11 きょうは あつかったです。

きょうは あまり あつく ないです。

きょねんの 冬は さむかったです。

ことしの 冬は あまり さむく ないです。

12 わたしは せんしゅう きょうとへ いきました。しかし、けんぶつ

しませんでした。

こんばん わたしたちは パーティーを しました。しかし、Aクラスの  
学生は きませんでした。

バスは おそいです。しかし、やすいです。

しんかんせんは はやいです。しかし、たかいです。

なつやすみは ながいです。しかし、冬やすみは みじかいです。

ぎんこうは ここから ちかいです。しかし、ゆうびんきょくは  
とおいです。

13 さとうさんは おおさかまで ふねで いきます。それから、うちまで

でんしゃで いきます。

アリさんは けさ セじごろ しんぶんを よみました。それから、  
ハじごろ ごはんを たべました。

14 わたしは ほんと ノートと えんぴつを かいます。

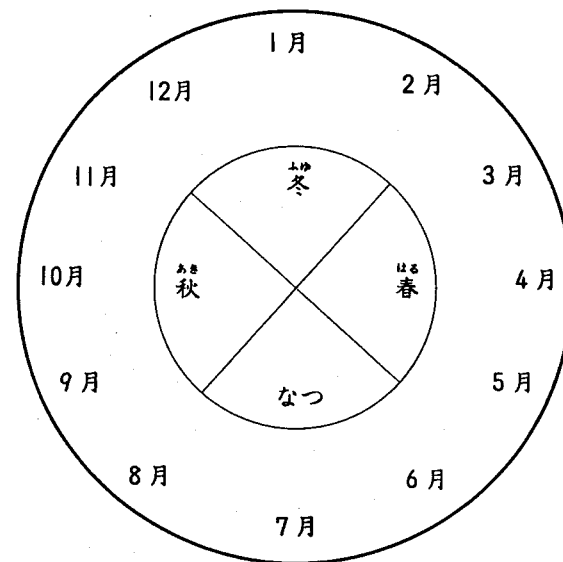
わたしは ほんや ノートなどを かいます。

わたしは ほんか ノートを かいます。

1月 2月 3月 4月 5月 6月

7月 8月 9月 10月 11月 12月

<sup>ふゆ</sup>冬 <sup>はる</sup>春 なつ <sup>あき</sup>秋





		おどとい	きのう	きょう	あした	あさって
ごぜん AM	あさ	おどといのあさ	きのうのあさ	けさ	あしたのあさ	あさってのあさ
	ひる	おどといのひる	きのうのひる	きょうのひる	あしたのひる	あさってのひる
ごご PM	ゆうがた	おどといのゆうがた	きのうのゆうがた	きょうのゆうがた	あしたのゆうがた	あさってのゆうがた
	よるばん	おどといのよる/ばん	ゆうべ	こんばん	あしたのよる/ばん	あさってのよる/ばん

きょう こんしゅう こんげつ ことし あさ ひる ゆうがた よる まいにち まいしゅう まいつき まいとし ときどき 二じかん 二日 二か月 二年 (ぐらい) いつ		
六じごろ 五月一日ごろ はる なつ あき ふゆ	(に)	テレビを みます (か)
六じ 日よう日 五月一日 1999年 やすみの日 なつやすみ	に	

	～ねん (かん) 年	～かげつ (かん) 月	～しゅうかん	～にち (かん) 日
1	いちねん (かん) 一年	いっかげつ (かん) 一か月	いっしゅうかん	いちにち 一日
2	にねん 二年	にかげつ 二か月	にしゅうかん	ふつか (かん) 二日
3	さんねん 三年	さんかげつ 三か月	さんしゅうかん	みっか 三日
4	よねん 四年	よんかげつ 四か月	よんしゅうかん	よっか 四日
5	ごねん 五年	ごかげつ 五か月	ごしゅうかん	いつか 五日
6	ろくねん 六年	ろっかげつ 六か月	ろくしゅうかん	むいか 六日
7	なな/しちねん 七年	なな/しちかげつ 七か月	ななしゅうかん	なのか 七日
8	はちねん 八年	はち/はっかげつ 八か月	はっしゅうかん	ようか 八日
9	く/きゅうねん 九年	きゅうかげつ 九か月	きゅうしゅうかん	ここのか 九日
10	じゅうねん 十年	じっかげつ/じゅっかげつ 十か月	じっしゅうかん/ じゅっしゅうかん	とおか 十日
1.5	いちねんはん 一年はん	いっかげつはん 一か月はん		
?	なんねん	なんかげつ	なんしゅうかん	なんにち
	どのぐらい			

	～じかん	～ふん (かん)	～びょう (かん)
1	いちじかん	いっぶん (かん)	いちびょう (かん)
2	にじかん	にふん	にびょう
3	さんじかん	さんぶん	さんびょう
4	よじかん	よんぶん	よんびょう
5	ごじかん	ごふん	ごびょう
6	ろくじかん	ろっぶん	ろくびょう
7	しちじかん	ななぶん	ななびょう
8	はちじかん	はっぶん	はちびょう
9	くじかん	きゅうぶん	きゅうびょう
10	じゅうじかん	じゅうぶん / じゅうぶん	じゅうびょう
1.5	いちじかんはん		
?	なんじかん	なんぶん	なんびょう
	どのぐらい		

・なつやすみ / ごぜん    ごご    あき<sup>はや</sup>早く    よるおそく    冬やすみ  
 一日<sup>いちにち</sup>    こんばん    けさ    ゆうべ    春<sup>はる</sup>    なつ    秋<sup>あき</sup>    冬<sup>ふゆ</sup>  
 ・うんどう    りょこう    [を] けんぶつ  
 ・なら

(2) どう (でしたか)    どのぐらい

(3) (一<sup>いち</sup>じかん・一<sup>いちまんえん</sup>万円) かかります

(4) いそがしい    むずかしい    やさしい    たのしい    [～から] ちかい  
 ながい / あつい    さむい    おそい    はやい    [から] どおい  
 みじかい

(5) とても    たくさん    あまり (～ないです) / あるいて    すこし

(6) それから    しかし

(7) (いそがし) かったです    (いそがし) くなかったです

(8) (五<sup>ご</sup>じ) から (七<sup>しち</sup>じ) まで    (しんぶん) や (ざっし) など    (バス) で  
 (とうきょう) から (きょうと) まで    (六<sup>ろく</sup>じかん) か (七<sup>しち</sup>じかん)

(9) ～じかん    ～ぐらい    ～かん (三<sup>みつ</sup>日かん)    ～しゅうかん    ～か月 /  
 ～びょう    お～

◆ あたらしい かんじ

夕: ゆう    古い: ふるい    寺: てら    早く: はやく    冬: ふゆ  
 春: はる    秋: あき    (一日: いちにち)

◆ あたらしい ことば

(1) ・しゅくだい    バス    (お) 寺<sup>てら</sup> / えき    ひこうき    しんかんせん  
 ふね    でんしゃ

## 6か——かいもの

<まちの中>

アリ : 大きい まちですね。みせが たくさん ありますね。  
どこで かいものを しますか。

さとう : あの ビルの 一かいに いろいろな みせが あります。  
あそこで かいものを しましょう。

<みせの中>

さとう : みせの中は しずかですね。かいものきゃくは 一人も  
いません。

アリ : みせの人は どこに いますか。

さとう : あの たなの うしろに います。

アリ : すみません。

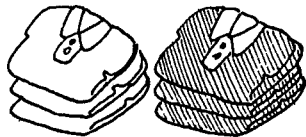
みせの人 : はい、いらっしゃいませ。

アリ : スポーツシャツは どこに ありますか。

みせの人 : あの たなの 中です。

アリ : 白い シャツだけですか。

みせの人 : いいえ、白い シャツだけでは ありません。あおいのも  
あります。



なか おお いっ ひとり  
中 大きい 一かい 一人

アリ : 一まい いくらですか。

みせの人 : あおいのは 千五百円で、白いのは 千四百円です。

アリ : では、あおいのを 一まいと 白いのを 二まい ください。

それから、ピンポンの ボールは どこですか。

みせの人 : この はこの 中です。

アリ : 中に ボールが いくつ ありますか。

みせの人 : 六つ あります。

アリ : では、それも ください。ぜんぶで いくらですか。

みせの人 : ぜんぶで 四千九百円です。

アリ : さとうさんも ここで なにか かいますか。

さとう : いいえ、わたしは なにも かいません。

みせの人 : はい、おつりです。ありがとう ございました。

<こうえん>

アリ : あの こうえんで やすみましょう。

さとう : 門の そばに 池が ありますね。

アリ : さとうさん、池の 中に なにか いますか。

さとう : はい、います。

アリ : なにか いますか。

さとう : 小さい さかなが たくさん います。

アリ : きれいな さかなですね。

いち せんごひゃくえん せんよんひゃくえん に むっ よんせんきゅうひゃくえん もん いけ ちい  
一まい 千五百円 千四百円 二まい 六つ 四千九百円 門 池 小さい

◆しつもん

- 1 ビルの 一かいに みせが ありますか。
- 2 アリさんは みせで どんな シャツを かいましたか。
- 3 アリさんは シャツを なんまい かいましたか。
- 4 ビンボンの ボールを いくつ かいましたか。
- 5 きとうさんも そこで なにか かいましたか。
- 6 アリさんと きとうさんは どこで やすみましたか。
- 7 こうえんの いけの 中に なにか いますか。

▶ぶんけい・ざい◀

- 1 はこの 中に なにか ありますか。  
はこの 中に りんごが あります。  
へやの 外に だれが いますか。  
へやの 外に アリさんが います。  
木の 上に なにか いますか。  
木の 上に とりが います。
- 2 ふくろの 中に みかんが いくつ ありますか。  
ふくろの 中に みかんが 三つ あります。  
うちの まえに 子どもが なん人 いますか。  
うちの まえに 子どもが 二人 います。  
木の 下に ねこが なんびき いますか。  
木の 下に ねこが 三びき います。
- 3 りんごが あります。 馬が います。  
みかんも あります。 牛も います。  
きょう べんきょうします。  
あしたも べんきょうします。

そと 木 上 三つ なん人 二人 下 三びき 馬 牛

4 バナナと りんごが あります。

バナナは つくえの 上に あります。

りんごは たなの 上に あります。

犬と ねこが います。

犬は 木の 下に います。

ねこは 木の 上に います。

きょうと あした べんきょうします。

きょうは 日本ごを べんきょうします。

あしたは えいごを べんきょうします。

5 アリさんの かさは どこに ありますか。

アリさんの かさは たなの 上に あります。

マナさんは どこに いますか。

マナさんは としょしつに います。

ジョンさんの 犬は どこに いますか。

ジョンさんの 犬は にわに います。

6 日本ごの 本は たくさん ありますか。

いいえ、日本ごの 本は 一きつも ありません。

かいものきやくは おおぜい いますか。

いいえ、かいものきやくは 一人も いません。

さかなは たくさん いますか。

いいえ、さかなは 一びきも いません。

お金は たくさん ありますか。

いいえ、お金は すこしも ありません。

7 いすと つくえの 間に なにか ありますか。

いいえ、なにも ありません。

すずきさんの よこに だれか いますか。

いいえ、だれも いません。

池の むこうに なにか いますか。

いいえ、なにも いません。

この デパートで なにか かいますか。

いいえ、なにも かいません。

8 ボールペンは 一本 いくらですか。

ボールペンは 一本 三百円です。

ボールペンは 三本で いくらですか。

ボールペンは 三本で 九百円です。

いぬ 日本ご ほん 一きつ  
犬 日本ご 本 一きつ

いっ かね あいだ いっほん きんぽん きゅうひゃくえん  
一びき お金 間 一本 三本 九百円

9 それは どのな はなですか。

これは きれいな はなです。

この はなは きれいです。

ここは しずかな へやです。

この へやは しずかです。

これは じょうぶな はこです。

この はこは じょうぶです。

きょうは ひまな 日です。

きょうは ひまです。

10 しゅくだいは 日本ごだけですか。

いいえ、日本ごだけでは ありません。えいごも あります。

学生は 日本人ごだけですか。

いいえ、日本人ごだけでは ありません。がいこく人も います。

11 きっぷを 一まい ください。

お金を 千円 ください。

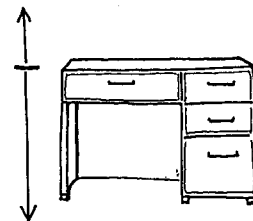
ジュースを すこし ください。

\* すみません。—— はい、いらっしやいませ。

あの 子どもは いくつですか。—— 六つです。

にほんじん じん せんえん  
日本人 がいこく人 千円

うえ (上)



した (下)

うしろ  
(後ろ)



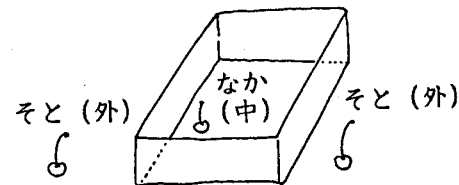
まえ  
(前)

よこ

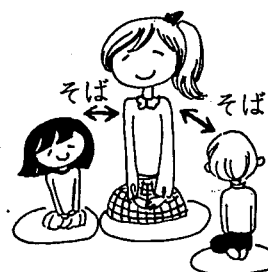
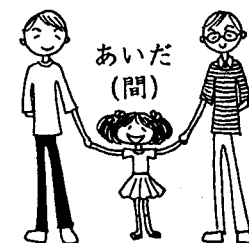


よこ

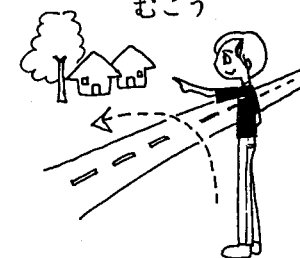
そと (外)



あいだ  
(間)



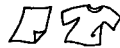
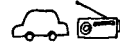

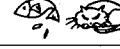
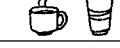



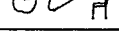
むこう



一 二 三 四 五 六

いちまい	にまい	さんまい	よんまい	ごまい	ろくまい
いちだい	にだい	さんだい	よんだい	ごだい	ろくだい
いっほん	にほん	さんほん	よんほん	ごほん	ろっほん
いっぴき	にひき	さんびき	よんひき	ごひき	ろっぴき
いっばい	にはい	さんばい	よんはい	ごはい	ろっばい
いっさつ	にさつ	さんさつ	よんさつ	ごさつ	ろくさつ
いっかい	にかい	さんがい	よんかい	ごかい	ろっかい
ひとり	ふたり	さんにん	よにん	ごにん	ろくにん
ひとつ	ふたつ	みっつ	よっつ	いっつ	むっつ

七 八 九 十 ?

ななまい	はちまい	きゅうまい	じゅうまい	なんまい	
ななだい	はちだい	きゅうだい	じゅうだい	なんだい	
ななほん	はっほん	きゅうほん	じっほん/じゅっほん	なんほん	
ななひき	はっぴき	きゅうひき	じっぴき	なんびき	
ななはい	はっばい	きゅうはい	じっばい/じゅっばい	なんばい	
ななさつ	はっさつ	きゅうさつ	じっさつ/じゅっさつ	なんさつ	
ななかい	はっかい	きゅうかい	じっかい/じゅっかい	なんかい	
ななにん	はちにん	きゅうにん	じゅうにん	なんにん	
ななつ	やっつ	ここのつ	とお	いくつ	

◆ あたらしい ことば

(1) ・まち <sup>なか</sup> かいもの ビル <sup>いっ</sup> かい <sup>いっ</sup> かいものきやく たな  
 うしろ スポーツシャツ シャツ ボール はこ 六つ  
 おつり <sup>いん</sup> 門 そば <sup>いせ</sup> 池 / <sup>き</sup> 外 <sup>き</sup> 木 <sup>うへ</sup> 上 とり ふくろ みかん  
 まえ <sup>した</sup> 下 <sup>うま</sup> ねこ りんご <sup>うま</sup> 馬 <sup>うし</sup> 牛 <sup>いぬ</sup> 犬 <sup>かき</sup> かき <sup>かね</sup> お金  
<sup>あいだ</sup> 間 よこ むこう デパート はな <sup>じん</sup> がいこく人 <sup>きつぷ</sup> きつぷ  
<sup>ひとり</sup> 一人 <sup>ふたり</sup> 二人 <sup>ひと</sup> 一つ <sup>ふた</sup> 二つ <sup>みつ</sup> 三つ <sup>よつ</sup> 四つ <sup>いつ</sup> 五つ <sup>なな</sup> 七つ <sup>やっ</sup> 八つ  
<sup>この</sup> 九つ <sup>とお</sup> 十

- (2) いくつ なにか なにも / だれも だれか
- (3) [に] あります [に] います [を] ください やすみます
- (4) いろいろな しずかな きれいな / じょうぶな ひまな
- (5) <sup>ひとり</sup> 一人も <sup>ぜんぶ</sup> ぜんぶ / おおぜい すこしも
- (6) では
- (7) が (あります) に (あります) (シャツ) だけ (ぜんぶ) で
- (8) いらっしやいませ
- (9) ~まい / ~だい ~本 (ほん・ほん・ほん) ~ひき (びき・びき)  
 ~はい (ばい・ばい) ~さつ <sup>じん</sup> ~人 ~かい (がい)

◆ あたらしい かんじ

中：なか	大きい：おおきい	門：もん	池：いけ
小さい：ちいさい	外：そと	上：うえ	下：した
馬：うま	牛：うし	犬：いぬ	本：ほん
間：あいだ	(一人：ひとり)	(木：き)	(人：にん)
(金：かね)	(二人：ふたり)	(二つ：ふたつ)	(三つ：みっつ)
(四つ：よっつ)	(六つ：むっつ)	(七つ：ななつ)	(八つ：やっつ)
(一本：いっぽん)	(三本：さんぽん)	(日本：にほん)	

7か——ハイキング

<がっこうの 門の まえ>

タン：せんせい、いい 天気になりましたね。

山本：きのうは <sup>やまびと</sup> 天気が わるかったですね。

一日じゅう 雨が ふりました。

タン：かぜも ふきましたね。

山本：しかし、けさは 雨も かぜも やみました。

そして、そらが 明るく になりました。

タン：よかったですね。

山本：学生は もう みんな きましたか。

タン：いいえ、まだ 二人 きません。

山本：だれと だれが きませんか。

タン：マナさんと アリさんが きません。

山本：あの 二人は いつも おそいですね。

タン：あ、あちらから マナさんたちが きました。

マナ：おそく になりました。どうも すみません。

てんき いちにち あめ  
天気 一日じゅう 雨



<川の そば>

マナ：もう 十二じに なりましたか。

タン：いいえ、まだ なりません。いま 十一じはんです。

マナ：つかれましたね。この 川の そばで やすみましょう。

タン：川の 水は つめたくて、きれいですね。

マナ：この 水で 手を あらいましょう。

<山の 上>

山本：みなさん、ここは 山の いちばん 上です。

マナ：せんせい、東は どちらですか。

山本：そちらです。

マナ：では、わたしたちの がっこうは あの 山の むこうですね。

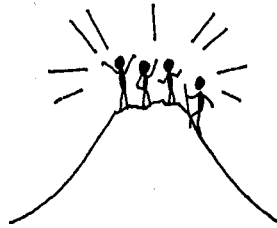
マナ：この 林の 中は すずしくて、しずかですね。

タン：あの 木の下で ひるごはんを たべましょう。

タン：マナさん、おちゃを どうぞ。

マナ：いただきます。ああ、おいしいですね。

タン：マナさん、げんきに なりましたね。



□しつもん

- 1 がっこうの ハイキングの 日は いい天気になりましたか。
- 2 その 日は 雨や ゆきが ふりましたか。
- 3 マナさんと タンさんは どこで やすみましたか。
- 4 マナさんは 川の 水で なにを しましたか。
- 5 それから、どこで ひるごはんを たべましたか。
- 6 林の 中は どうでしたか。
- 7 マナさんは だれの おちゃを のみましたか。

1 あなたは もう コーヒーを のみましたか。

いいえ、わたしは まだ コーヒーを のみません。

アリさんは もう うちへ かえりましたか。

いいえ、アリさんは まだ うちへ かえりません。

2 きょねん にわの りんごの 木は 小さかったです。

ことしは どう になりましたか。

すこし 大きく になりました。

ゆうべ りょうの 中は よる おそくまで うるさかったです。

しかし、けさは しずかに になりました。

アリさんは なんオに になりましたか。

きょねんは 十八オでした。ことしは 十九オに になりました。

3 この ボールペンは おもくて、太いです。

その ボールペンは かるくて、ほそいです。

冬の かぜは つめたくて、つよいです。

春の かぜは あたたかくて、よわいです。

この スープは まずくて、たかいです。

その スープは おいしくて、やすいです。

ここは 小さくて、きたない へやです。

あそこは 大きくて、きれいな へやです。

4 この こうえんは しずかで、きれいです。

一かいの へやは じむしつで、二かいの へやは としょしつです。

ここは しずかで、きれいな こうえんです。

5 だれが きましたか。

アリさんが きました。

なにが はじまりましたか。

たんじょう日の パーティーが はじまりました。

6 けさ 雪が ふりました。

夕方 雨が やみました。

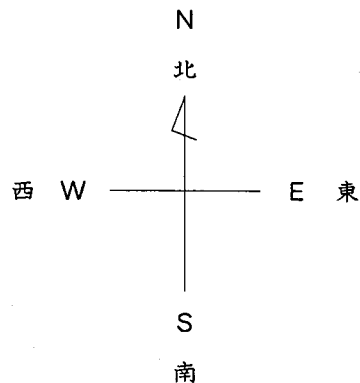
よる かぜが ふきました。

7 えきは どちらですか。

えきは あちらです。

南は どちらですか。

南は こちらです。



\* おそく になりました。どうも すみません。

おちやを どうぞ。—— いただきます。

いい 天気になりましたね。—— よかったですね。

きょうは 天気が いいですね。—— そうですね。

これ	それ	あれ	どれ ?
この (ほん)	その (ほん)	あの (ほん)	どの (ほん)?
ここ	そこ	あそこ	どこ ?
こちら	そちら	あちら	どちら?

きた にし みなみ  
北 西 南

あつい (おちや)	いい (天気)
あついです	いいです
あつく ないです	よくないです
あつく になりました	よくなりました

げんきな (こども)	びょうきの (人)
げんきです	びょうきです
げんきでは ありません	びょうきでは ありません
げんきに になりました	びょうきに になりました

◆ あたらしい ことば

(1) ・ハイキング 天気 雨 かぜ そら 川 水 て 手 ひがし 東  
 林 ひるごはん おちや / 雪 にし 西 みなみ 南 きた 北 びょうき

(2) どちら

(3) こちら そちら あちら

(4) [に] なります ふります ふきます やみます つかれます  
(を) あらいます

(5) いい わるい つめたい すずしい おいしい / うるさい  
おもい かるい <sup>た</sup>太い ほそい つよい あたたかい  
よわい まずい きたない あつい

(6) げんきな

(7) もう みんな まだ (一ません) いつも いちばん

(8) (水) で が (ふります)

(9) よかったですね どうもすみません いただきます

(10) (いちにち) じゅう

(11) あ ああ

### ◆ あたらしい かんじ

天：てん	気：き	雨：あめ	川：かわ
手：て	東：ひがし	林：はやし	雪：ゆき
太い：ふとい	南：みなみ	北：きた	西：にし

(水：みず)

## 8か——ともだちの うち

<やまださんの うち>

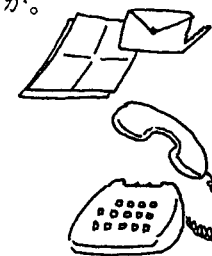
やまだ：マリアさんは お母さんに てがみを かきますか。

マリア：はい、まいしゅう かきます。

やまだ：お母さんも てがみを くれますか。

マリア：はい、よく くれます。わたしは ときどき

くにに こくさいでんわも かけます。



やまだ：マリアさんに しゃしんを みせましょう。

小さい 時の しゃしんです。

マリア：やまださんは、子どもの 時、どんな ことを しましたか。

やまだ：まいにち おとうとや いもうとと いっしょに

あそびました。よく けんかも しました。

マリア：わたしの くにの 子どもと おなじですね。どんな ところで

あそびましたか。

やまだ：こうえんや みちで あそびました。



<sup>かあ</sup>お母さん <sup>ちい</sup>小さい <sup>とき</sup>時

やまだ：マリアさんの かぞくは みなさん おげんきですか。

マリア：はい、みんな げんきです。あねは きょねん おなじ

かいしゃの 人と けっこんしました。そして、ことしの 春  
女の あかちゃんが 生まれました。

やまだ：それは おめでどう ございます。



では、この にんぎょうを おねえさんの 子どもさんに  
あげましょう。

マリア：ありがとう ございます。

<がっこう>

マリア：おととい やまださんの ところへ きました。

小林こばやし：だれと いっしょに きましたか。

マリア：一人で きました。

小林：やまださんの お母さんに 会いましたか。

マリア：はい。お母さんは やまださんと よく にて いますね。

小林：やまださんの ところで どんな ことを しましたか。

マリア：お母さんに 日本の りょうりを ならいました。そして、  
わたしは お母さんに くにの りょうりを おしえました。

小林：日本の りょうりは フィリピンの りょうりと  
ちがいますか。

マリア：はい、だいぶ ちがいます。

マリア：わたしは やまださんに プレゼントを もらいました。

小林：どんな ものを もらいましたか。

マリア：この にんぎょうを もらいました。

あした こうくうびんで これを あねに おくります。

小林：それは いいですね。



## □しつもん

- 1 マリアさんは まいしゅう だれに てがみを かきますか。
- 2 やまださんは マリアさんに なにを みせましたか。
- 3 やまださんは、子どもの 時、だれと、どんな ところで いっしょに  
あそびましたか。
- 4 マリアさんの おねえさんは、いつ、どんな 人と けっこん  
しましたか。
- 5 マリアさんは やまださんの ところで どんな ことを しましたか。
- 6 マリアさんは やまださんに どんな プレゼントを  
もらいましたか。
- 7 マリアさんは それを だれに おくりますか。

おんな 女 う 生まれました あ 会いました

▶ ぶんけい・ごい ◀

1 <sup>こばやし</sup>小林さんは だれに はなを あげましたか。

小林さんは マリアさんに はなを あげました。

マリアさんは だれに はなを もらいましたか。

マリアさんは だれから はなを もらいましたか。

マリアさんは 小林さんに はなを もらいました。

マリアさんは 小林さんから はなを もらいました。

2 わたしは 父に でんぼうを うちました。

わたしは 母に てがみを だしました。

先生は 学生に しつもんします。学生は 先生に こたえます。

<sup>やまもと</sup>山本先生は マナさんに 日本ごを おしえました。

マナさんは 山本先生に 日本ごを ならいました。

マナさんは 山本先生から 日本ごを ならいました。

3 わたしは マリアさんと ともだちに なりました。

Aクラスは Bクラスと テニスの しあいを しました。

わたしは 四月に かぞくと 別れました。

その くには がいこくと せんそうを しました。

4 先生は クラスで 学生に はなしました。

おとうとは でんわで 兄と はなしました。

マナさんは バスの 中で 先生に 会いました。

マナさんは こうえんで ともだちと 会いました。

わたしは 先生に そうだんしました。

わたしは ともだちと そうだんしました。

5 マナさんは あなたに なにを くれましたか。

マナさんは わたしに じしよを くれました。

だれが この じしよを くれましたか。

マナさんが この じしよを くれました。

6 マナさんは 先生の ところへ 行きました。

わたしは でんわの ところへ 行きました。

マリアさんは やまださんの ところで りょうりを ならいました。

7 子どもたちは いつも どんな ところで およぎますか。

いつも 川や プールで およぎます。

ともだちの たんじょう日に いつも どんな ものを あげますか。

はなや おかしを あげます。

ちち はは せんせい わか  
父 母 先生 別れました

あに  
兄

日よう日に どんな ことを しますか。

ピンポンや バドミントンを します。

8 どんな 時、さんぽを しますか。

あたたかい 時、さんぽを します。

ひまな 時、さんぽを します。

やすみの 時、さんぽを します。

9 あなたに この にんぎょうを あげましょう。

みなさんに かぞくの しゃしんを みせましょう。

あした あなたに でんわを かけましょう。

10 わたしは おとうとと いっしょに あそびました。

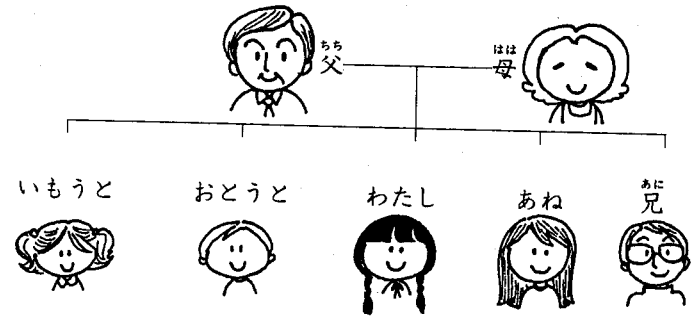
わたしは おとうとと あそびました。いもうとは 一人で

あそびました。

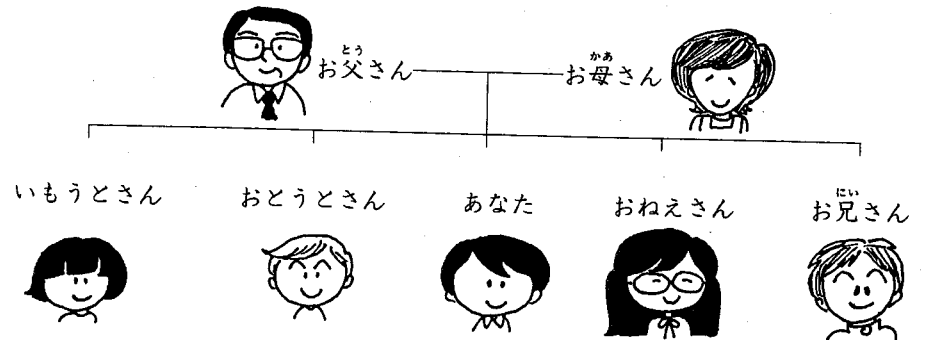
\* おめでとう ございます。—— ありがとう ございます。

あした パーティーを します。—— それは いいですね。

【わたしの かぞく】



【あなたの かぞく】



◆ あたらしい ことば

- (1) ・ともだち お母さん こくさいでんわ 時 おとうと いもうと  
 ところ みち かぞく あね あかちゃん にんぎょう  
 おねえさん 子どもさん こと プレゼント もの  
 こうくうびん / でんぼう 父 母 でんわ 兄 じしょ  
 プール お父さん お兄さん

- ・(～をする) [と] けんか りょうり / [と] しあい [と] せんそう
- ・(～する) [と] けっこん / [に] しつもん [に/と] そうだん
- さんぽ
- こばやし
- ・小林

- (2) [に・を] くれます [に・でんわを] かけます [に・を] みせます  
 あそびます 生まれます [に・を] あげます [に/と] 会います  
 [に/と] にています [に/から・を] ならいます  
 [に・を] おしえます [と] ちがいます [に/から・を] もらいます  
 [に・を] おくります / [に・でんぼうを] うちます  
 [に・てがみを] だします [に] こたえます [に/と] はなします  
 [と] 別わかれます およぎます [と・ともだちに] なります

(3) [と] おなじ

(4) よく (けんかをする・にている) (と) いっしょに だいぶ ひとり 一人で

(5) に (あげる) と (けんかをする) と (おなじ) に (ならう)  
 から (もらう)

(6) おめでとうございます それはいいですね おげんきですか

### ◆ あたらしい かんじ

時：とき	女：おんな	会う：あう	父：ちち
母：はは	先：せん	兄：あに	別れる：わかれる
(生まれる：うまれる)	(兄さん：にいさん)	(父さん：とうさん)	
(母さん：かあさん)			

<りょう>

タン：もしもし、ゴーさんですか。タンです。こんばんは。

ゴー：ああ、タンさん、こんばんは。おげんきですか。

タン：はい、げんきです。

ほっかいどう大学の じゅぎょうは どうですか。

せんもの じゅぎょうは むずかしいですか。

ゴー：いいえ、むずかしく ないです。とても おもしろいです。

タン：大学では 日本ごや えいごを べんきょうしますか。

ゴー：日本ごは べんきょうしますが、えいごは べんきょうしません。

タン：ちゅうごくごも べんきょうしませんか。

ゴー：はい、ちゅうごくごも べんきょうしません。

タン：大学には りゅう学生が おおぜい いますか。

ゴー：はい、わたしの 大学は りゅう学生が 多いです。

もう ほかの くにの 人たちとも ともだちに なりました。

タン：大学の 先生は しんせつですか。

ゴー：はい、とても しんせつです。



だいがく おお  
 大学 多い



ゴー：日本ごがっこうでは いつ しけんが ありますか。

タン：たぶん 七月の 十日ごろ あるでしょう。

ゴー：しけんべんきょうは たいへんですか。

タン：はい。しけんの かもくが たくさん あります。らくでは  
ないでしょう。

ゴー：むずかしい かもくは なんですか。

タン：さくぶんと ぶんぼうと はつおんです。たぶん しけんは  
よく ないでしょう。

ゴー：なつ休みには どこかへ 行きますか。

タン：いいえ、どこへも 行きません。

りょうで べんきょうします。

ゴー：それは たいへんですね。

タン：ゴーさんは なつ休みに りょこうしますか。

ゴー：りょこうするか どうか、まだ わかりません。

なつ休みは たぶん いそがしいでしょう。

タン：ゴーさんは いつ こちらへ 来ますか。

ゴー：冬休みには そちらへ 行きます。

タン：冬休みには きょうとからも おおさかからも せんぱいが  
おおぜい 来るでしょう。



ゴー：にぎやかでしょうね。では、十二月に 会いましょう。

タン：では、おげんきで。さようなら。

ゴー：タンさんも おげんきで。さようなら。

## □しつもん

- 1 タンさんは だれに でんわを かけましたか。
- 2 ゴーさんは いま どの 大学の 学生ですか。
- 3 大学では 日本ごや えいごを べんきょうしますか。
- 4 大学は りゅうがくせいが 多いですか。
- 5 タンさんの がっこうでは どんな しけんが ありますか。
- 6 タンさんは なつ休みに どこかへ 行きますか。
- 7 ゴーさんは なつ休みに りょこうしますか。
- 8 冬休みには だれが どこから 日本ごがっこうへ 来ますか。

やす  
休み いきます きます 冬休み

- 1 <sup>こばやし</sup>小林さんは あした たぶん じゅうぎょうを 休むでしょう。  
たぶん がっこうへ 行かないでしょう。  
その えいがは たぶん つまらないでしょう。  
おもしろく ないでしょう。  
あしたの しけんは 七十てんぐらいでしょう。  
百てんでは ないでしょう。
- 2 あした 雨が ふるか ふらないか、わかりません。  
あした 雨が ふるか どうか、わかりません。  
らいしゅう しけんが あるか ないか、わかりません。  
らいしゅう しけんが あるか どうか、わかりません。  
この こたえは 正しいか 正しく ないか、わかりません。  
この こたえは 正しいか どうか、わかりません。  
この てがみは たいせつか たいせつでは ないか、わかりません。  
この てがみは たいせつか どうか、わかりません。
- 3 あした たいしかんで なにが ありますか。  
あした たいしかんで パーティーが あります。

きょう うんどうじょうで テニスの しあいがあります。  
きのう りょうで えいがの 会がありました。

- 4 わたしは その 本を よみましたが、よく わかりませんでした。  
この みちは せまいですが、あんぜんです。  
この しごとは たいへんですが、おもしろいです。  
父は 死にましたが、母は げんきです。  
小さい 本は うすいですが、大きい 本は あついです。  
この みちは あんぜんですが、あの みちは あぶないです。
- 5 あなたは コーヒーや こうちゃを のみますか。  
わたしは コーヒーは のみますが、こうちゃは のみません。  
わたしは 本やへは 行きませんが、ゆうびんきょくへは 行きます。  
ぎんこうへも 行きます。  
としょしつには でんわが ありませんが、じむしつには あります。  
しょくどうにも あります。  
わたしは 冬休みには くにへ かえりませんが、なつ休みには  
かえります。春休みにも かえります。
- 6 アリさんは いませんか。  
はい、アリさんは いません。

<sup>やす</sup>休む <sup>ただ</sup>正しい

<sup>かい</sup>会 <sup>し</sup>死にました

マナさんも いませんか。

いいえ、マナさんは います。

バナナを たべませんか。

はい、バナナは たべません。

りんごも たべませんか。

いいえ、りんごは たべます。

おおさかへ 行きませんか。

はい、おおさかへは 行きません。

きょうとへも 行きませんか。

いいえ、きょうとへは 行きます。

なつ休みは みじかく ないですか。

はい、なつ休みは みじかく ないです。

冬休みも みじかく ないですか。

いいえ、冬休みは みじかいです。

あしたは 休みでは ありませんか。

はい、あしたは 休みでは ありません。

あさっても 休みでは ありませんか。

いいえ、あさっては 休みです。

7 きょうとには 古い お寺が たくさん あります。

がっこうでは まいにち かんじの しけんが あります。

9か

8 休みの 日に どこかへ 行きますか。

いいえ、どこへも 行きません。

どこかから てがみが 来ましたか。

いいえ、どこからも 来ませんでした。

どこかに まちがいが ありますか。

いいえ、どこにも ありません。

だれかと そうだんしましたか。

いいえ、だれとも そうだんしませんでした。

だれかに この しゃしんを みせましたか。

いいえ、だれにも みせませんでした。

9 この まちは せまい みちが 多いです。

この まちは 広い みちが 少ないです。

この がっこうは 若い 先生が 多いです。

この まちは 大きい こうじょうが 多いです。

\* もしもし、ゴーさんですか。—— はい、そうです。

おげんきですか。—— はい、げんきです。

では、おげんきで。さようなら。—— あなたも おげんきで。さようなら。

あした しけんが あります。—— それは たいへんですね。

ひろ 広い すく 少ない わか 若い

9か

【かもく】

日本ご (さくぶん ぶんぼう はつおん) 文学 けいざい れきし  
すうがく 化学 ぶつり

【せんもん】

日本ご学 日本文学 けいざい学 しがく すうがく 化学 ぶつり学  
電気工学

あいます 会	あう 会	あわない 会	おきます	おきる	おきない
かきます	かく	かかない	たべます	たべる	たべない
はなします	はなす	はなさない			
うちます	うつ	うたない	します	する	しない
しにます 死	しぬ 死	しなない 死			
やすみます 休	やすむ 休	やすまない 休			
* かえります	かえる	かえらない	きます 来	くる 来	こない 来
およぎます	およぐ	およがない			
あそびます	あそぶ	あそばない			

\* あります→ある→ない

◆ あたらしい ことば

- (1) ・大学 じゆぎょう せんもん 日本ご学校 しけん  
しけんべんきょう かもく さくぶん ぶんぼう はつおん  
せんぱい / こたえ たいしかん うんどうじょう 会 春休み  
まちがい こうじょう 文学 けいざい れきし すうがく  
化学 ぶつり 日本ご学 日本文学 けいざい学 しがく  
ぶつり学 電気工学  
・ほっかいどう大学 ゴー
- (2) ほかの
- (3) 死ぬ [がっこうを] 休む
- (4) おもしろい 多い / つまらない ない 正しい せまい  
うすい あつい あぶない 広い 少ない 若い
- (5) しんせつな たいへんな らくな にぎやかな / たいせつな  
あんぜんな
- (6) たぶん (～でしょう) よく (わからない)
- (7) ～でしょう ～ではない
- (8) (する) かどうか (しません) が
- (9) もしもし それはたいへんですね おげんきで
- (10) (百) てん

ぶんがく さくぶん でんきこうがく  
文学 化学 電気工学

◆ あたらしい かんじ

電：でん      行く：いく      来る：くる      休む：やすむ  
多い：おおい      文：ぶん      正しい：ただしい      死ぬ：しぬ  
広い：ひろい      少ない：すくない      若い：わかい      エ：こう  
化：か      (大：だい)      (会：かい)      (来ます：きます)  
(来ない：こない)

10か——たいいくのじゅぎょう

<りょう>

タン：きょうは うんどうじょうで たいいくの じゅぎょうが  
ありますね。

マナ：わたしは きょうは じゅぎょうを 休みます。

タン：どうしてですか。

マナ：びょうきですから、お医者さんの ところへ 行きます。

すみませんが、先生に 言って ください。

タン：はい、わかりました。

<うんどうじょう>

先生：これから じゅぎょうを はじめます。なまえを よびます  
から、へんじを して ください。タンさん。

タン：はい。

先生：アリさん。アリさんは いませんか。

タン：はい、いません。じむしつへ 行きました。

先生：じむしつへ なにを しに 行きましたか。

タン：てがみを とりに 行きました。

お医者さん 言って

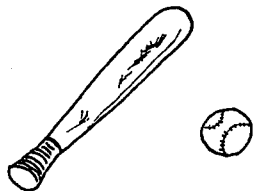
タン：先生、きょうは なんの れんしゅうを しますか。

先生：やきゅうの れんしゅうを します。

タン：この バットを つかいますか。

先生：いいえ、その バットは 古いです。

だから、つかわないで ください。



先生：きょうは ボールの なげ方や うち方の れんしゅうを  
します。あぶないから、ボールや バットに ちゅういして  
ください。

アリ：わたしの バットの もち方は いいですか。

先生：あ、あなたの もち方は 反対ですね。

右手は 上で、左手は 下です。

きょうの じゅぎょうは これで おわります。

では、また らいしゅう...

あ、まだ かえらないで ください。

みんなで うんどうじょうの そうじを して ください。



かな ほんたい みぎて ひだりて  
なげ方 反対 右手 左手

<しょくどう>

アリ：きょうは あつかったですね。

タン：つかれましたね。つめたい ジュースを のみましょう。

アリ：いま、お金が ありません。すみませんが、かして ください。

タン：いいですよ。どうぞ この 百円玉を つかって ください。

アリ：どうも すみません。お金は あとで かえます。

## □しつもん

- 1 たいいくの じゅぎょうは どこで ありますか。
- 2 マナさんは じゅぎょうを 休みました。どうしてですか。
- 3 たいいくの じゅぎょうの 時、アリさんは どこへ 行きましたか。
- 4 アリさんは なにを しに 行きましたか。
- 5 学生は うんどうじょうで なんの れんしゅうを しましたか。
- 6 アリさんは しょくどうで タンさんに お金を かりましたか、かしましたか。

ひゃくえんだま  
百円玉

- 1 この くすりを のんで ください。  
ちょっと まって ください。  
すみませんが、戸を 開けて ください。  
すみませんが、電気を つけて ください。  
どうぞ わたしの じしょを つかって ください。  
どうぞ わたしの へやで 休んで ください。
- 2 わたしの たんじょう日を わすれないで ください。  
石を なげないで ください。  
まどを 閉めないで ください。  
まだ 電気を けさないで ください。  
おさけを のまないで ください。
- 3 アリさんが かんじを かきました。  
アリさんの かんじの かき方は 正しく ないです。  
この じしょの つかい方を おしえて ください。  
友だちから にんぎょうの つくり方を ならいました。

と あ 開けて 石 閉めないで 友だち

- 4 学生たちは きょうしつで はつおんを れんしゅうします。  
学生たちは きょうしつで はつおんの れんしゅうを します。  
わたしは 日本の 大学で 電気工学を べんきょうします。  
わたしは 日本の 大学で 電気工学の べんきょうを します。
- 5 わたしは あした ひこうじょうへ 友だちを むかえに 行きます。  
わたしは あした ていりゅうじょへ 友だちを みおくりに行きます。  
わたしは 来年 国へ かぞくに 会いに かえります。  
アリさんは わたしの ところへ お金を かりに 来ました。
- 6 わたしは 日本へ 文学を べんきょうしに 来ました。  
わたしは 日本へ 文学の べんきょうに 来ました。  
わたしたちは 来月 おおさかの こうじょうへ けんがくに 行きます。  
こうえんへ さんぽに 行きましょう。
- 7 あしたは がっこうを 休みます。  
どうしてですか。  
ひこうじょうへ 友だちを むかえに 行きますから、休みます。

らいねん くに らいげつ  
来年 国 来月

よく わかりませんから、もう いちど 先生に ききましょう。

あぶない (です) から、右と 左を よく みて ください。

この かんじは たいせつですから、おぼえて ください。

8 この へやには あかちゃんが います。だから、たばこを すわないで ください。

この テープは 良く ないです。だから、つかわないで ください。

9 「ながい」の 反対は 「みじかい」です。

「やすい」の 反対は 「たかい」です。

あなたの ギターの もち方は 反対です。

マナさんの じの かき方は 反対です。

\* すみませんが、先生に 言って ください。—— はい、わかりました。

すみませんが、これを かして ください。

—— いいですよ。どうぞ つかって ください。

これで おわります。

では、また らいしゅう。

<u>は</u> なします	はなす	はなさないで	はなして
<u>あ</u> います 会	<u>あ</u> う 会	<u>あ</u> わないで 会	<u>あ</u> って 会
<u>う</u> ちます	<u>う</u> つ	<u>う</u> たないで	<u>う</u> って
<u>か</u> えます	<u>か</u> える	<u>か</u> えらないで	<u>か</u> えって
* <u>か</u> きます	<u>か</u> く	<u>か</u> かないで	<u>か</u> いて
<u>お</u> よぎます	<u>お</u> よぐ	<u>お</u> よがないで	<u>お</u> よいで
<u>やす</u> みます 休	<u>やす</u> む 休	<u>やす</u> まないで 休	<u>やす</u> んで 休
<u>あ</u> そびます	<u>あ</u> そぶ	<u>あ</u> そばないで	<u>あ</u> そんで
<u>し</u> にます 死	<u>し</u> ぬ 死	<u>し</u> ないで 死	<u>し</u> んで 死

<u>み</u> ます	<u>み</u> る	<u>み</u> ないで	<u>み</u> て
<u>た</u> べます	<u>た</u> べる	<u>た</u> べないで	<u>た</u> べて
<u>し</u> ます	<u>し</u> る	<u>し</u> ないで	<u>し</u> て
<u>き</u> ます 来	<u>く</u> る 来	<u>こ</u> ないで 来	<u>き</u> て 来

\* いきます → いく → いって  
行 行 行

みぎ ひだり よく  
右 左 良く



◆ あたらしい ことば

(1) ・たいいく お<sup>いし</sup>医者さん なまえ へんじ やきゅう バット  
 はんたい みて びだりて / くすり と いし まど でんき  
 (お) さけ ひこうじょう ていりゅうじょ <sup>みぎ</sup>右 <sup>ひだり</sup>左  
 ・[を] れんしゅう [に] ちゅうい [を] そうじ / [を] けんがく

(2) どうして

(3) [に] 言う [を] はじめる [を] よぶ [てがみを] とる  
 [とりに] 行く [を] つかう [を] なげる [ボールを] うつ  
 [を] もつ [に・を] かす [に・を] かえす / [人を] まつ  
 [を] あける [でんきを] つける [を] わすれる [を] しめる  
 [を] けす [を] むかえる [を] みおくる  
 [から/に・を] かりる [を] おぼえる [を] すう

(4) これから また あとで もういちど ちょっと

(5) だから

(6) ~てください

(7) (~ます) から (とり) に (すみません) が (いいです) よ

(8) これでおわります では、またらいしゅう

(9) (なげ) 方 <sup>ひゃくえん</sup>(百円) 玉

◆ あたらしい かんじ

医：い	者：しゃ	言う：いう	反：はん
対：たい	良い：よい	右：みぎ	左：ひだり
玉：たま・だま	戸：と	開ける：あける	石：いし
閉める：しめる	友：とも	国：くに	(来：らい)

<駅>

アリ：小林さん、すみません。おそく になりました。

ながい 間 まちましたか。

小林：いいえ。わたしも 少し 前に 来ました。

アリ：かまくらの 地図を もって 来ましたか。

小林：はい、もって 来ました。

アリ：かまくら駅には なん時ごろ つきますか。

小林：この 電車は、一時に 駅を でますから、二時半ごろ  
つくでしょう。

アリ：かまくらの だいぶつの ところへは どう 行きますか。

小林：この 電車に のって、かまくら駅まで 行きます。

かまくら駅で 電車から バスに のりかえて、だいぶつ前の  
ていりゅうじょで バスを おります。

ていりゅうじょから だいぶつまで あるいて 二、三分です。

アリ：だいぶつを みてから どう しますか。

小林：こんばんは ちかくの りょかんに とまって、あした お寺の  
けんぶつに 行きます。りょかんは 海に ちかいです。

<だいぶつの 前>

アリ：大きい だいぶつですね。高さは どのくらいですか。

小林：十二メートルくらいです。

アリ：高いですね...。

だいぶつの 前で しゃしんを とりましょう。

小林：あ、ちょっと まって ください。いま、子どもたちが  
だいぶつの 前で えを かいて います。

あとで とりましょう。



<りょかん>

小林：アリさん、ばんごはんまで  
時間が ありますから、  
さんぽに 行きましょうか。

アリ：いいですね。そう しましょう。では、へやへ カメラを  
とりに 行きますから、げんかんで まって いて ください。

小林：アリさん、へやの まどを 閉めましたか。

アリ：はい、へやを てる 前に 閉めました。それから、テレビも  
けしました。

<海>

小林：しずかな 海ですね。

アリ：鳥が たくさん とんで いますね。

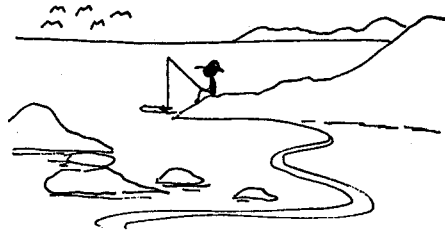
えき 少 前 地図 なん時 電車 二時半 海

たか 高さ じかん 時間 とり 鳥

小林：ここは 岩が 多いから、だれも 泳いで いませんね。

アリ：あの とおくの 岩の 上で だれか つりを して います。

あそこまで 行きましょう。



### □しつもん

- 1 アリさんと 小林さんは どこへ 行きましたか。
- 2 小林さんは なにを もって 来ましたか。
- 3 電車は、なん時に 駅を でて、なんじごろ かまくら駅に つきましたか。
- 4 かまくら駅からは どう 行きましたか。
- 5 だいぶつの 前では 子どもたちが なにを していましたか。
- 6 二人は、だいぶつを みてから、どう しましたか。
- 7 りょかんは だいぶつから ちかかったですか。
- 8 二人は いつ さんぽに 行きましたか。ばんごはんをたべてから、行きましたか。ばんごはんを たべる 前に、行きましたか。
- 9 アリさんは、さんぽに 行く 前に、へやへ なにを しに 行きましたか。
- 10 海では だれか およいで いましたか。

いし ばい  
岩 泳いで

### ▶ぶんけい・ごい◀

- 1 わたしは しんじゅく駅で 電車に のります。  
父は あした きょうどの ホテルに とまります。  
兄は なつ休みに ふじさんに のぼります。  
おとうとは 来年 しょうがつこうに 入ります。
- 2 わたしは 毎あさ 九時ごろ 家を出ます。  
わたしは いつも ぎんざ駅で 電車をおります。
- 3 父は しんじゅく駅で ちかてつから バスに のりかえます。  
父は ぎんざ駅で バスから でんしゃに のりかえます。
- 4 いま、雨が ふって います。  
かぜが ふいて います。  
小鳥が とんで います。  
じどうしゃが たくさん はしって います。  
人が おおぜい あるいて います。  
子どもたちが やきゅうを やって います。  
ジョンさんは いま きょうとに すんで います。大学で れきしの べんきょうを して います。

はい 入ります 毎あさ 家 小鳥

5 がっこうは、八時半に はじまって、四時に おわります。  
 父は、毎あさ 七時ごろ おきて、かおを あらって、はを みがいて、  
 ひげを そって、シャワーを あびます。

あしたは 十時ごろ ホテルを でて、ちかくの みせで かいものを  
 して、車で 駅まで 行きましょう。

さとうさんの 家へは どう 行きますか。

この きしゃに のって、きょうと駅で おりて、タクシーで 家まで  
 行きます。

いもうとは、きょねん ちゅうがっこうを でて、こうとうがっこうに  
 入りました。

6 父は、いつも おふろに 入ってから、ねます。  
 マナさんは、一年間 日本ごを べんきょうしてから、日本へ  
 来ました。

7 父は、いつも ねる 前に、おふろに 入ります。  
 マナさんは、日本へ 来る 前に、一年間 日本ごを べんきょう  
 しました。

マナさんは りょこうの 前に、どけいを かいました。  
 しょくじの 前に、手を あらって ください。

くるま 一年間  
 車

8 わたしは りょこうの 時、いつも 地図を もって 行きます。  
 わたしは 日本へ かぞくの しゃしんを もって 来ました。  
 わたしは 来年 国へ 日本の にんぎょうを もって かえます。

9 ふじさんの 高さは どのぐらいですか。  
 ふじさんの 高さは 何メートルぐらいですか。  
 ふじさんの 高さは 3776メートルです。

てがみの 重さを 計ります。  
 てがみの たてと よこの ながさを 計ります。

\* さんぽに 行きましょうか。—— はい、そう しましょう。

ながさ	キロ (メートル)	km	1キロ (メートル)=1000メートル
	メートル	m	1メートル=100センチ (メートル)
	センチ (メートル)	cm	1センチ (メートル)=10ミリ
	ミリ (メートル)	mm	(メートル)
おもさ	トン	t	1トン=1000キロ (グラム)
	キロ (グラム)	kg	1キロ (グラム)=1000グラム
	グラム	g	

おも 重さ  
 計ります

◆ あたらしい ことば

- (1) ・(ながい) 間<sup>あいだ</sup> 地図<sup>ちず</sup> だいぶつ りょかん ちかく 海<sup>うみ</sup> 高さ<sup>たかさ</sup>  
 え ばんごはん げんかん とおく 岩<sup>いわ</sup> つり / ホテル  
 しょうがっこう ちかてつ 家<sup>いえ</sup> 小鳥<sup>こどり</sup> かお は ひげ  
 シャワー 車<sup>くるま</sup> きしゃ タクシー ちゅうがっこう  
 こうとうがっこう おふる たて  
 ・かまくら

(2) どう (行きますか)

- (3) [を] もって来る [に] つく [を] する [に] のる  
 [から・に] のりかえる [を] おりる あるく [に] とまる  
 [えを] かく とぶ / のぼる [に] 入る<sup>はい</sup> はしる  
 [やきゅうを] やる [に] すむ [を] みがく [を] そる  
 [を] あびる [を] もって行く<sup>い</sup> [を] もってかえる [を] 計る<sup>はか</sup>

(4) ~て来る ~て行く ~て、~て ~ている

(5) (して) から (する) 前<sup>まえ</sup>に

(6) (高<sup>たか</sup>) さ ~ミリメートル ~センチメートル ~メートル  
 ~キロメートル ~グラム ~キログラム ~トン

(7) 二<sup>に</sup>、三<sup>さん</sup> (ぶん)

◆ あたらしい かんじ

- |        |        |         |          |        |
|--------|--------|---------|----------|--------|
| 地：ち    | 図：ず    | 前：まえ    | 駅：えき     | 車：しゃ   |
| 半：はん   | 海：うみ   | 高い：たかい  | 鳥：とり     | 泳ぐ：およぐ |
| 岩：いわ   | 入る：はいる | 家：いえ    | 毎：まい     | 重い：おもい |
| 計る：はかる | (小：こ)  | (車：くるま) | (少し：すこし) |        |
| (時：じ)  | (間：かん) |         |          |        |

マリア：アリさんから あたらしい 本が たくさん 来たど  
ききましたが、ほんとうですか。

たなか：はい。おととい 百きつ ぐらい 来ました。

マリア：どこに ありますか。

たなか：その 本だなの 中です。中から だして ください。

マリア：この 本の 名前は なんと よみますか。

たなか：「めいあん(明暗)」と よみます。この 字は、くんよみでは  
「明るい、暗い」と よみますが、音よみでは 「めいあん」と  
よみます。

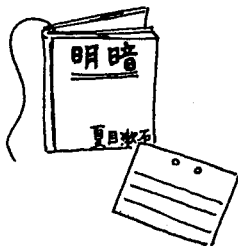
マリア：「明暗」は 小説の 名前だと おもいますが...

たなか：ええ、そうです。<sup>なつめ そうせき</sup>夏目漱石の 小説です。

<sup>そうせき</sup>漱石は 日本の ゆうめいな 小説家です。

この 千円きつの 人ですよ。

マリア：ああ、そうですか。



マリア：では、この 本を かります。

たなか：この カードに 名前と へやの 番号を 書いて ください。  
書いた あとで、見せて ください。

マリア：はい、書きました。これで いいですか。

たなか：はい、これで いいです。

マリア：カードは どこに 入れますか。

たなか：その はこの 中に 入れて ください。本は らいしゅう  
かえして くださいね。

<一しゅうかんあと>

たなか：マリアさん、ずっと びょうきだったと ききましたが、もう  
だいじょうぶですか。

マリア：毎日 くすりを のんだり、ちゅうしゃを したり しました。  
でも、お医者さんが 良くなったと 言いましたから、もう  
だいじょうぶだと おもいます。

たなか：その 本は どうでしたか。

マリア：あまり むずかしく なかったと おもいます。

ときどき じしょを 引きましたが、だいたい わかりました。

たなか：それは よかったですね。ひまな 時、日本の 文学に ついて  
いろいろ はなしましょう。



入れます 毎日 ひきました

とじしつ 図書室 名まえ 名前 明暗 暗い 音よみ 字 小説 小説家 番号 書いて 見せて

□ しつもん

- 1 マリアさんは 図書室へ なにを しに 来ましたか。
- 2 「明暗」は だれが 書きましたか。
- 3 マリアさんは 図書室の カードに なんと なにを 書きましたか。
- 4 マリアさんは 漱石の本は むずかしいと 言いましたか。
- 5 お医者さんは マリアさんの びょうきに ついて なんと 言いましたか。

▶ ぶんけい・ごい ◀

- 1 あなたは どこに さいふを おきましたか。  
わたしは つくえの 上に さいふを おきました。  
  
母は れいぞうこに 卵を 入れました。  
父は たんすの 上に かばんを のせました。  
わたしは かべに とけいを かけました。  
先生は 黒板に かんじを 書きました。
- 2 あなたは どこから カードを だしましたか。  
わたしは あの 黒い はこから カードを だしました。  
  
まだ れいぞうこから ビールを ださないで ください。  
その たなから テープを とって ください。
- 3 学生たちは、見学をした あとで、さくぶんを 書きます。  
しょくじをした あとで、この くすりを のんで ください。  
  
学生たちは 見学の あとで、さくぶんを 書きます。  
しょくじの あとで、この くすりを のんでください。
- 4 わたしは 日よう日に さんぽを したり、本を よんだり します。  
学生たちは いま ギターを ひいたり、うたったり して います。

たまご こくばん くろ けんがく  
卵 黒板 黒い 見学

5 この にんぎょうは 目や 口を 開けたり 閉じたり します。  
この ドアは 開いたり 閉まったり します。  
この 電気は ついたり きえたり します。  
あの 赤ちゃんは ないたり わらったり して います。  
バスの 中で たったり すわったり しないで ください。

6 あなたは 先生に なんと 言いましたか。

わたしは 先生に 「よく わかりました。」と 言いました。

マナさんは 「わたしは びょうきです。」と うそを 言いました。

犬は 「ワン」と なきます。

日本では あさ 「おはようございます。」と あいさつを します。

友だちに 「ありがとう。」と おれいを 言います。

7 父は あしたは きょうとへ 行くと 言いました。

父は あしたは うちに いないと 言いました。

タンさんは 日本語は やさしいと 言いました。

タンさんは 日本語は むずかしく ないと 言いました。

友だちから その ニュースは ほんとうだと ききました。

友だちから その ニュースは うそでは ないと ききました。

8 わたしは きのう 小林さんは がっこうを 休んだと おもいます。

(わたしは)きのう 小林さんは がっこうへ 行かなかったと おもいます。

(わたしは)きのうの テストは やさしかったと おもいます。

(わたしは)きのうの テストは むずかしく なかったと おもいます。

(わたしは)小林さんは ずっと 元気だったと おもいます。

(わたしは)小林さんは ずっと びょうきでは なかったと おもいます。

9 この 字は なんと よみますか。

水

この 字は くんよみでは 「みず」と よみます。

音よみでは 「すい」と よみます。

“Good morning.”は 日本語で なんと 言いますか。

“Good morning.”は 日本語で 「おはよう ございます。」と  
言います。

10 あなたは なにに ついて さくぶんを 書きましたか。

わたしは 日本の りょうりに ついて さくぶんを 書きました。

あなたの 国の けいざいについて はなして ください。

わたしは いま この まちの れきしについて しらべて います。

\* これで いいですか。—— はい、これで いいです。

め ぐち と 閉じたり あ 開いたり し 閉まったり あか 赤ちゃん にほんご 日本語

げんき 元気だった



あつい～	あついです	あつい	あつくない	あつかった	あつくなかった
げんきな～	げんきです	げんきだ	げんきではない	げんきだった	げんきではなかった
本の～	本です	本だ	本ではない	本だった	本ではなかった

みます	見るか	見ないか	わかりません
見ました	見たか	見なかったか	
あります	あるか	ないか	
ありました	あったか	なかったか	
ひろいです	ひろいか	ひろくないか	
ひろかったです	ひろかったか	ひろくなかったか	
げんきです	げんきか	げんきではないか	
げんきでした	げんきだったか	げんきではなかったか	

はなします	はなす	はなさなかった	はなした	はなしたり
あいます	あう	あわなかった	あった	あったり
会	会	会	会	会
うちます	うつ	うたなかった	うった	うったり
*かえます	かえる	かえらなかった	かえた	かえったり
*かきます	かく	かかなかった	かいた	かいたり
書	書	書	書	書
およぎます	およぐ	およがなかった	およいだ	およいだり
泳	泳	泳	泳	泳
やすみます	やすむ	やすまなかった	やすんだ	やすんだり
休	休	休	休	休
あそびます	あそぶ	あそばなかった	あそんだ	あそんだり
しにます	しぬ	しななかった	しんだ	しんだり
死	死	死	死	死

みます	みる	みなかった	みた	みたり
見	見	見	見	見
たべます	たべる	たべなかった	たべた	たべたり
します	する	しなかった	した	したり
きます	くる	こなかった	きた	きたり
来	来	来	来	来

\*あります→ある→なかった→あった→あったり

\*行きます→行く→行った→行ったり

◆ あたらしい ことば

(1) ・本<sup>ほん</sup>だ<sup>な</sup> 明<sup>めい</sup>暗<sup>あん</sup> 字<sup>じ</sup> く<sup>ん</sup>よ<sup>み</sup> 音<sup>おん</sup>よ<sup>み</sup> 小<sup>しょう</sup>説<sup>せつ</sup> 小<sup>しょう</sup>説<sup>せつ</sup>家<sup>か</sup> カード  
番<sup>ばん</sup>号<sup>ごう</sup> / さ<sup>い</sup>ふ<sup>ふ</sup> れ<sup>い</sup>ぞ<sup>う</sup>こ 卵<sup>たまご</sup> た<sup>ん</sup>す か<sup>べ</sup> 黒<sup>こく</sup>板<sup>ばん</sup>  
ピール 目<sup>め</sup> 口<sup>くち</sup> ドア (お) れ<sup>い</sup> う<sup>そ</sup> ニュース

・ [に] ちゅうしゃ [に/と] あいさつ

・ 夏<sup>なつ</sup>目<sup>め</sup>漱<sup>そう</sup>石<sup>せき</sup>

(2) [から・を] だす [に・を] 書<sup>か</sup>く [に・を] 入<sup>い</sup>れる  
[から・と/を] きく [と] おも<sup>う</sup> [じしよを] 引<sup>ひ</sup>く /  
[に・を] おく [に・を] の<sup>の</sup>せる [に・とけいを] かけ<sup>る</sup>  
[から・を] と<sup>と</sup>る [を] 閉<sup>と</sup>じ<sup>る</sup> 開<sup>あ</sup>く 閉<sup>し</sup>ま<sup>る</sup> [電<sup>でん</sup>氣<sup>き</sup>が] つく  
き<sup>え</sup>る [人<sup>ひと</sup>が] な<sup>な</sup>く わ<sup>ら</sup>う た<sup>た</sup>つ す<sup>す</sup>わ<sup>る</sup> [犬<sup>いぬ</sup>が・と] な<sup>な</sup>く  
[を] し<sup>し</sup>ら<sup>べ</sup>る

(3) ほんどうの ゆうめいな だいじょうぶだ (だいじょうぶな)

(4) だいたい いろいろ / ずっと (びょうきだった)

(5) でも

(6) ~だ ~だった ~ではなかった

(7) と (きく) (くんよみ) で (した) あとで (これ) で (いい)

(し) たり について

(8) それはよかったですね

(9) ええ

(10) (千<sup>せん</sup>円<sup>えん</sup>) さつ

(11) ワン

◆ あたらしい かんじ

室：しつ	名：な	字：じ	暗い：くらい
音：おん	説：せつ	番：ばん	号：ごう
書く：かく	見せる：みせる	引く：ひく	黒い：くろい
卵：たまご	板：ばん	目：め	口：くち
赤：あか	語：ご	元：げん	
(図：と)	(書：しょ)	(小：しょう)	(家：か)
(明：めい)	(暗：あん)	(入れる：いれる)	(黒：こく)
(見：けん)	(閉じる：とじる)		

13か——かい物 (2)

<りょう>

タン : やまださん、ちょっと そうだんが ありますが、  
いいですか。

やまだ : はい、何でしょうか。

タン : せんしゅうから 友だちが 日本に 来て います。今、  
友だちに あげる 物を さがして います。  
何か いい 物は ありませんか。



やまだ : たとえば、時計は どうですか。

タン : そうですね。日本せいの 時計は、いいですね。安く、  
いい 時計を 売って いる 店を 知って いますか。

やまだ : せんもの 店は 知りませんが、デパートは 知って  
います。ぎんぎにある 店は どうですか。

その 店には わたしの 友だちが つとめて います。

タン : その 店は どこに あるか、場所を おしえて ください。

やまだ : ええ、いいですよ。ここに ぎんぎの 地図が あります。

この 地図に 店が ある 場所を 書きましょう。

タン : その 人は 何と いう 人ですか。

やまだ : よしだと、いう 人です。あなたの 行く 日を でんわで  
知らせましょう。

<店>

タン : ちょっと うかがいますが。

店の人 : はい、何でしょうか。

タン : よしださんは どの 方でしょうか。

店の人 : よしださんですか。あそこに 立って いる 人です。

タン : あの、めがねを かけて、茶色の 上着を 着て いる  
方ですか。

店の人 : はい、そうです。

タン : あのう、よしださんでしょうか。

店の人 : はい、そうです。

タン : 私は シンガポールから 来た タンと いいですが。

よしだ : ああ、タンさんですね。はじめまして。  
どうぞ よろしく。

タン : こちらこそ どうぞ よろしく。

なん 何でしょう いま 今 物 何か なに 何か とけい 時計 やす 安い う 売って みせ 店 し 知って ばしょ 場所

た 立って ちやいろ 茶色 うわぎ 上着 き 着て わたくし 私

◆しつもん

- 1 タンさんは、今、何を さがして いますか。
- 2 ぎんざに ある 店には だれの 友だちが つとめて いますか。
- 3 その 人は 何と いいますか。
- 4 よしださんは めがねを かけて いますか。
- 5 タンさんが よしださんの 店へ 行った 日に、よしださんは どんな ふくを 着て いましたか。
- 6 やまださんは よしださんに でんわで 何を しらせましたか。

▶ぶんけい・ごい◀

- 1 兄は タイに 行って います。今、タイに います。  
マナさんは 日本に 来て います。今、日本に います。  
ジョンさんは 国に かえって います。今、国に います。  
あなたは ジョンさんの じゅうしょを 知って いますか。  
いいえ、知りません。  
タンさんは 何色の ぼうしを かぶって いますか。  
タンさんは みどり色の ぼうしを かぶって います。  
マリアさんは ピンクの スカートを はいて、黄色い ハンドバッグを もって います。
- 2 パーティーは 何時に はじまるか、(時間を) おしえて ください。  
パーティーは どこで やるか、(場所を) 知って います。  
パーティーの けんは いくらか、父に (ねだんを) ききました。
- 3 これは ホンコンへ 行く 船です。  
これは 友だちに あげる おみやげです。
- 4 ここは テレビが ある へやです。  
ここは テレビの ある へやです。

なにいろ きいろ よね  
何色 黄色い 船

これは わたしが かいた えです。

これは わたしの かいた えです。

5 あの 動物は 何と いいですか。

あの 動物は 「パンダ」と いいです。

あれは 何と いう 動物ですか。

あれは 「パンダ」と いう 動物です。

竹と いう しょくぶつは つよいです。

さくらと いう 木は どれですか。

モノレールと いう のり物は あんぜんですか。

みどり色と いう 色は きれいです。

日本では 「四」と いう すうじは いい すうじでは ありません。

「きょうなら。」と いう 日本語の ことばを 知っていますか。

兄は すみよし町 五丁目 十番地と いう 所に すんで います。

6 何か おいしい りょうりをつくって ください。

だれか じしよを もって いる 人は いませんか。

どこか しずかな 所へ 行きましょう。

いつか ひまな 時、会いましょう。

\* ちょっと そうだんが ありますが、いいですか。

— はい、何でしょうか。

ちょっと うかがいますが。— はい、何でしょうか。

はじめまして。どうぞ よろしく。

— こちらこそ どうぞ よろしく。

[着る 物など]

{セーター シャツ ようふく 上着 着物} を 着る / ぬぐ

{ズボン スカート くつ くつ下} を はく / ぬぐ

{ぼうし} を かぶる / ぬぐ・とる

{ゆびわ 時計} を する / とる

{めがね} を かける / とる

{ネクタイ} を しめる・する / とる

◆ あたらしい ことば

- (1) ・場所 <sup>ばしょ</sup> めがね <sup>ちやいろ</sup> 茶色 <sup>うわぎ</sup> 上着 <sup>わたくし</sup> 私 / <sup>じゅうしょ</sup> じゅうしょ <sup>なにいろ</sup> 何色 <sup>ぼうし</sup> ぼうし  
 みどり色 <sup>ピンク</sup> ピンク <sup>スカート</sup> スカート <sup>ハンドバッグ</sup> ハンドバッグ <sup>ねだん</sup> ねだん <sup>おみやげ</sup> おみやげ  
<sup>どうぶつ</sup> 動物 <sup>パンダ</sup> パンダ <sup>たけ</sup> 竹 <sup>しょくぶつ</sup> しょくぶつ <sup>さくら</sup> さくら <sup>モノレール</sup> モノレール <sup>のり物</sup> のり物  
<sup>いろ</sup> 色 <sup>すうじ</sup> すうじ <sup>ことば</sup> ことば <sup>セーター</sup> セーター <sup>ようふく</sup> ようふく <sup>きもの</sup> 着物 <sup>ズボン</sup> ズボン  
 くつ <sup>くつ下</sup> くつ下 <sup>ゆびわ</sup> ゆびわ <sup>ネクタイ</sup> ネクタイ  
 ・よしだ <sup>シンガポール</sup> シンガポール / <sup>ホンコン</sup> ホンコン <sup>すみよし町</sup> すみよし町

<sup>どうぶつ</sup> 動物 <sup>たけ</sup> 竹 <sup>もの</sup> のり物 <sup>すみよし町</sup> すみよし町 <sup>ちやう</sup> ちやう <sup>ごちやうめ</sup> 五丁目 <sup>じゅうばんち</sup> 十番地 <sup>ところ</sup> 所

(2) いくつか

(3) [を] さがす [を] 売<sup>う</sup>る [を] 知<sup>し</sup>る [に] つとめる  
 [に・を] 知<sup>し</sup>らせる [に・を] うかがう [めがねを] かける  
 [を] 着<sup>き</sup>る / [を] かぶる [を] はく [に・を] きく  
 [を] ぬぐ [ゆびわを] とる [ネクタイを] しめる

(4) たとえば

(5) に (来<sup>く</sup>る) (ある) か (おしえる) (あなた) の (行<sup>い</sup>く日<sup>ひ</sup>)

(6) こちらこそ はじめまして

(7) あのう

(8) (日本<sup>にほん</sup>) せい (すみよし) 町<sup>ちやう</sup> (五<sup>ご</sup>) 丁目<sup>ちやうめ</sup> (十<sup>じゅう</sup>) 番地<sup>ばんち</sup>

(9) という (人<sup>ひと</sup>)

### ◆ あたらしい かんじ

何：なん・なに	売 <sup>う</sup> る：うる	今：いま	物：もの・ぶつ
安 <sup>やす</sup> い：やすい	店 <sup>みせ</sup> ：みせ	知 <sup>し</sup> る：しる	場 <sup>ば</sup> ：ば
所 <sup>ところ</sup> ：しょ・ところ	立 <sup>たつ</sup> つ：たつ	茶 <sup>ちゃ</sup> ：ちゃ	色 <sup>いろ</sup> ：いろ
黄 <sup>き</sup> ：き	着 <sup>きる</sup> る：きる	私 <sup>わたし</sup> ：わたくし	船 <sup>ふね</sup> ：ふね
動 <sup>どう</sup> ：どう	竹 <sup>たけ</sup> ：たけ	町 <sup>ちやう</sup> ：ちやう	丁 <sup>ちやう</sup> ：ちやう
(時計 <sup>とけい</sup> ：とけい)	(場 <sup>ば</sup> ：ば)	(上着 <sup>うわぎ</sup> ：うわぎ)	

## 14か——写真

〈小林さんの 家〉

小林：これは 先月 かまくらで かいだ えです。

ローラ：小林さんは ほんとうに えが 上手ですね。

小林：わたしは えを かく ことが 大好きです。

でも、上手では ありません。まだ 下手です。

ローラ：画家の 中では だれが 好きですか。

小林：ピカソが 一番 好きです。

あなたは ピカソに ついて どう おもいますか。

ローラ：ピカソは すばらしい 画家だと おもいます。

小林：ローラさんの しゅみは 何ですか。

ローラ：わたしの しゅみは 写真を とる ことです。

写真を とる ことは ほんとうに たのしいですね。

小林：今、使<sup>つか</sup>って いる カメラは どんな カメラですか。

ローラ：ちょっと 古い カメラです。

今、あたらしい カメラを かいたいと おもって います。

小林：どんな カメラが かいたいですか。

ローラ：全自動の カメラが ほしいです。

小林：ちかくに いい 店が ありますが、行<sup>い</sup>って みますか。

しやしん せんげつ じやうず だいす へた が か いちばん つか ぜんじどう  
 写真 先月 上手 大好き 下手 画家 一番 使<sup>つか</sup>って 全自動

ローラ：行って みたいですね。つれて 行って ください。

〈いっしゅうかんあと：公園〉

ローラ：この あたらしい カメラで 小林さんの 写真を  
とりたいと おもいますが、どこで とりましょうか。

小林：あの 林の 中でも いいですか。

ローラ：ええ、いいですよ。

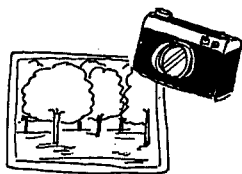
小林：少し 暗くても かまいませんか。

ローラ：ええ、かまいません。

ローラ：この しばふは きれいですね。しばふに 入っても  
いいですか。

小林：ええ、入っても いいです。でも、しばふの 上で  
運動したり しては いけません。

ローラ：小林さん、あの バラの 花の 前に かわいい 女の 子が  
いますね。あの 子の 写真を 写したいです。  
あの 子のお母さんに たのんで みて ください。



こうえん うんどう はな うつ  
公園 運動したり 花 写したい

小林：あのう、この 人は、オーストラリアから 来た りゅう学生  
ですが、お子さんの 写真を 写したいと 言っています。  
写しても いいでしょうか。

日本人：ええ、どうぞ。

あき子ちゃん、ここに すわりなさい。

さあ、おねえさんの 方を見なさい。

ローラ：動いては だめですよ。はい、こちらを 向いて....

### □しつもん

- 1 小林さんは ローラさんに 何を 見せましたか。
- 2 小林さんの 好きな ことは 何ですか。
- 3 小林さんが 一番 好きな 画家は だれですか。
- 4 ローラさんの しゅみは 何ですか。
- 5 ローラさんが ほしい 物は 何ですか。
- 6 公園の しばふに 入って、写真を とっても かまいませんか。
- 7 ローラさんは どの 国から 来た 学生ですか。
- 8 ローラさんは バラの 花の 前で だれの 写真を 写しましたか。

おねえさんの ほう うご 動いては む 向いて

▶ ぶんけい・ごい ◀

1 わたしは 外交官に なりたいです。

わたしは 友だちと りょこうしたいです。

わたしは テープレコーダーが かいたいです。

わたしは テープレコーダーを かいたいです。

おとうとは 外国の 大学で べんきょうしたいと 言って います。

ジョンさんは 国へ かえりたいと 言って います。

2 わたしは コンピュータが ほしいです。

わたしは こいびとが ほしいです。

あの 男の 子は 何か つめたい のみ物が ほしいと 言って います。

ジョンさんは じゆうな 時間が ほしいと 言って います。

3 わたしは おんがくが 好きです。

マナさんは 羊の 肉が 大好きです。

わたしは やさいが きらいです。

おとうとは べんきょうが 大きらいです。

わたしは くだもの 中では りんごが 一番 好きです。

マナさんは 学校の 科目の 中では 化学が 一番 きらいです。

わたしの 好きな くだものは りんごです。

マナさんの きらいな 科目は 化学です。

わたしは えを かく ことが 好きです。

マナさんは 子どもと あそぶ ことが 大好きです。

4 ジョンさんは ダンスが 上手です。

わたしは 水泳が 下手です。

<sup>やまもと</sup>山本さんは スポーツの 中では やきゅうが 一番 上手です。

小林さんは 外国語の 中では 中国語が 一番 上手です。

山本さんの 上手な スポーツは やきゅうです。

小林さんの 上手な 外国語は 中国語です。

マナさんは 小さい 子どもと あそぶ ことが 上手です。

わたしは てがみを 書く ことが 下手です。

5 わたしの しゅみは きてを あつめる ことです。

わたしの きぼうは しんぶん記者に なる ことです。

がいこうかん がいこく おとこ もの ひつじ にく  
外交官 外国 男 のみ物 羊 肉

がっこう かもく すいスイ がいこくご ちゅうごくご きしや  
学校 科目 水泳 外国語 中国語 記者



ながい 文を 暗記する ことは たいへんです。  
タイプライターを 打つ ことは むずかしいです。

6 この でんわを 使っても いいです。

この でんわを 使っても かまいません。

じゅぎょうの 時、メモを とっても いいです。

この 工場では 写真を 写しても いいです。

こんしゅうの さくぶんは みじかくても いいです。

りょこうに もって 行く カメラは 小さくても いいです。

ハイキングの 場所は きょねんと おなじでも いいです。

ハイキングの 日は 土曜日でも いいです。

7 川に ごみを すてては いけません。

川に ごみを すてては だめです。

動物を 殺しては いけません。

ガラスを わっては いけません。

この カメラに さわっては いけません。

しけんの 時、友だちと はなしを しては いけません。

さくぶんの 字は きたなくては いけません。

図書室の 電気は 暗くでは いけません。

外交官に なる 人は 外国語が 下手では いけません。

この しけんの こたえは えいごでは いけません。

8 テキストの 十ページを 開けなさい。

この えいごの 文を 日本語に ほんやくしなさい。

公園の ごみを ひろいなさい。

ハイキングの 時は、何か 食べ物を もって 行きなさい。

9 くつを かう 前に、ちょっと はいて みました。

いつか 外国へ 行って みたいです。

この こたえで いいか どうか、先生に きいて みましょう。

### [いろいろな しごと]

画家 おんがく家 写真家 小説家 医者 しんぶん記者

エンジニア 外交官 会社いん 駅いん 役人 大使

つうやく 先生

\* あのう、これを 使っても いいでしょうか。—— ええ、どうぞ。

ぶん 暗記 打つ 工場 殺しては

た もの 食べる おんがく家 写真家 会社いん 駅いん 役人 大使

④ あたらしい ことば

- (1) ・画家 しゆみ 全自動 しばふ バラ 女の子 お子さん  
 方 / 外交官 テープレコーダー コンピュータ こいびと  
 男の子 のみ物 おんがく 羊 肉 やさい くだもの  
 ダンス 水泳 スポーツ 外国語 きぼう しんぶん記者  
 タイプライター メモ ごみ ガラス はなし テキスト 文  
 食べ物 おんがく家 写真家 エンジニア 会社いん 駅いん  
 役人 大使 つうやく

・ピカソ あき子 オーストラリア

・[を] 暗記 [を] ほんやく

- (2) [を] つれて行く [を] 写す [に] たのむ 動く [を] 向く /  
 [を] あつめる [タイプを] 打つ [メモを] とる  
 [に・を] すてる [を] 殺す [を] わる [に] さわる  
 [を] ひろう

(3) すばらしい ほしい かわいい

- (4) [が] 上手な [が] 大好きな [が] 下手な だめだ (だめな) /  
 じゆうな [が] きらいな [が] 好きな [が] 大きらいな

(5) ほんとうに

(6) ~てみる

- (7) (かい) たい ~てもかまわない ~てもいい ~てはいけない  
 ~てはだめだ

(8) が (すきだ) (～の中) で

(9) さあ

(10) (あき子) ちゃん (十) ページ

(11) (かく) こと

④ あたらしい かんじ

写：しゃ	真：しん	好き：すき	画：が
使う：つかう	全：ぜん	自：じ	公：こう
園：えん	運：うん	花：はな	向く：むく
交：こう	官：かん	男：おとこ	羊：ひつじ
記：き	打つ：うつ	殺す：ころす	肉：にく
校：こう	科：か	食べる：たべる	社：しゃ
役：やく	(上手：じょうず)	(下手：へた)	(写す：うつす)
(方：ほう)	(動く：うごく)	(外：がい)	(泳：えい)
(目：もく)	(場：じょう)	(大：たい)	(使：し)

<りょう>

やまだ：日本へ 来てから どのぐらい たちましたか。

マナ：まだ 三か月しか たって いません。

やまだ：りょうの 生活は どうですか。

マナ：ここでは いろいろな ことを自分で やらなければ  
なりませんから、こまりました。国に いた 時、家では  
自分の へやの そうじしか しませんでしたから。

やまだ：食事も 自分で 作らなければ なりませんか。

マナ：いいえ、食事は 作らなくても いいです。毎日 しょくどうで  
食べて います。

やまだ：日本へ 来てから ずっと 元気でしたか。

マナ：ええ、元気でした。でも、国では よく 学校を 休みました。

やまだ：では、あなたが 日本へ来る 時、お母さんは 心配したで  
しょうね。

マナ：ええ、わたしの 体の ことを とても 心配しました。  
わたしは 母が くれた くすりを 日本に 持って  
来ました。

やまだ：その くすりは まだ ありますか。

マナ：いいえ、もう ありません。友だちが びょうきに なった  
時、あげました。

やまだ：そうですか。マナさんも けんこうに ちゅういして  
ください。

マナ：ええ、わたしも もっと 体を じょうぶに しなければ  
ならないと おもって います。

やまだ：マナさんは けんこうほけんに 入って いますか。

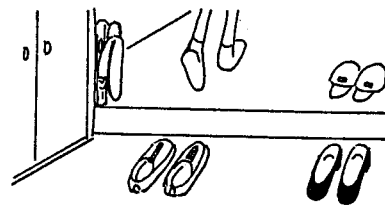
マナ：いいえ、入って いません。ほけんに 入る 人は 日本人で  
なければ ならないでしょう。

やまだ：いいえ、日本人で なくても かまいません。外国人でも  
いいです。びょうきに なった 時、あまり お金を  
払わなくても いいですよ。

マナ：そうですか。わかりました。

やまだ：日本の しゅうかんは あなたの 国と だいぶ  
ちがいますか。

マナ：はい。はじめて りょうへ 来た 時、げんかんで くつを  
ぬがなければ なりませんでした。その 時は、ちょっと  
へんだと おもいましたが、  
今は いいしゅうかんだと  
おもって います。



はら  
払わなくても

せいかつ じぶん しょくじ つく 作らなければ しんぱい 心配した からだ  
生活 自分 食事

マナ : やまださん、一つ しつもんしたい ことがあります。

せんしゅう じむ室で 学生証を 受け取りました。

外出する 時、これをもつて いなければ なりませんか。

やまだ : 外国人登録証明書は もつて いなければ なりません。

でも、学生証は もつて いても、いなくても かまいません。

マナ : では、どんな 時、学生証を 使いますか。

やまだ : ていきけんを 買った時、使います。

JRも ほかの 私鉄も 学生の ていきの りょうきんを  
四十パーセントも 安く して います。

#### ◆しつもん

- 1 マナさんは 国に いた 時、自分の へやの そうじを しましたか。
- 2 マナさんたちは、今、自分で 食事を 作らなければ なりませんか。
- 3 マナさんは けんこうほけんに 入っ ていますか。
- 4 日本の ほけんに 入る 人は 日本人で なければ なりませんか。
- 5 外国人は、外出する 時、何を もつて いなければ なりませんか。
- 6 どんな 時、学生証を 使いますか。

しつ じむ室 がつくせいしやう 学生証 受けて取りました がいしゆつ 外出 とうろくしやうめいしょ 登録証明書 してつ 私鉄

#### ▶ぶんけい・ごい◀

1 外国りょこうの 時、パスポートを もつて 行かなければ  
なりません。

一人で この にもつを 運ばなければ なりません。

いつも けんこうに ちゅういしなければ なりません。

図書室の 電気は 明るく なければ なりません。

ほけん証の 生年月日は 正しく なければ なりません。

先生に はなす ことばは ていねいで なければ なりません。

学生証の 写真は あたらしい 物で なければ なりません。

2 学生は けんこうほけんに 入らなければ なりませんか。

いいえ、入らなくても いいです。

(いいえ、入らなくても かまいません。)

きょうしつで 使う テープは あたらしく なければ なりませんか。

いいえ、あたらしく なくても いいです。

サインは ローマ字で なければ なりませんか。

いいえ、ローマ字で なくても いいです。

3 学生は けんこうほけんに 入っても 入らなくても (どちらでも)

いいです。

はこ 運ばなければ ほけん証 ローマ字

きょうしつで 使う テープは あたらしくても あたらしく なくても  
(どちらでも) いいです。

サインは ローマ字でも ローマ字で なくても (どちらでも) いいです。

4 ビザを とる 時、大使館に 行かなければ なりません。

録音する 時、いつも この テープレコーダーを 使います。

駅を 出る 時、駅員に きっぷを わたします。

よる、人と 会った 時、「こんばんは。」と あいさつを します。

先月 わたしが にゅういんする 時、母は とても 心配しました。

でも、わたしが 元気に なった 時、母は 安心するでしょう。

5 うるさいから、ラジオの 音を 小さく します。

明るいから、電気の 光を よわく します。

みんなで せかいを 平和に しなければ なりません。

わたしは もっと 体を じょうぶに したいです。

この 氷を わって、半分に して ください。

この かべの 色を もっと 明るいのに しましょう。

6 ゆうべは 三時間ぐらいしか ねませんでした。

大学へ 行く 人は クラスの 十パーセントしか いません。

ほしい 物は たくさん ありますが、お金は 少ししか ありません。

たいし かん ろくおん で えきいん あんしん おと ひかり へいわ こおり はんぶん  
大使館 録音 出る 駅員 安心 音 光 平和に 氷 半分

きょうしつには ジョンさんしか いません。ほかの 人は いません。  
わたしは 安い 物しか かいませぬ。高い 物は かいませぬ。

でんわは じむ室にしか ありません。ほかの へやには ありません。

わたしは 同じ 国の 人どししか けっこんしませぬ。外国人とは  
けっこんしませぬ。

7 わたしは きのう 八時間も べんきょうしました。

ジュースを 五本も のんでは いけませぬ。

すずきさんの うちには 子どもが 十人も います。

8 日本へ 来てから、もう 一年も たちました。

じゅぎょうが はじまってから、まだ 十分しか たって いません。

9 わたしは 毎日 母の 仕事を てつだって います。

学生は 毎しゅう 発音の テストを 受けて います。

わたしは 毎年 ふじさんに 登って います。

10 マナさんは もう 来ましたか。

いいえ、まだ 来て いません。

にもつは もう 送りましたか。

いいえ、まだ 送って いません。

おな がいこくじん じつぶん しごと はつおん まいとし のぼ おく  
同じ 外国人 十分 仕事 発音 毎年 登って 送って

民宿の人：では、ほかの りょうりを かんがえて みましょう。

それから、もし、あした 天気が 良かったら、あさ  
五時ごろ 船で つりに 行きます。

どうですか。いっしょに いらっしゃいますか。

アリ：それは いいですね。おきられたら、行って みましょう。

## □しつもん

- 1 東京から しもだまで 特急電車だったら 何時間で 行けますか。
- 2 アリさんは 運転が できますか。
- 3 アリさんの 友だちは 日本語が 話せますか。
- 4 「みんしゆく」と いうのは 何ですか。
- 5 アリさんは どこに とまる ことに しましたか。
- 6 アリさんたちは 生の 魚が 食べられますか。
- 7 アリさんは つりに 行くと 思いますか。

## ▶ぶんけい・ごい◀

1 りゅう学生は この りょうに 入る ことができます。

りゅう学生は この りょうに 入れます。

しけんの 時、こたえを 思い出す ことが できませんでした。

しけんの 時、こたえが 思い出せませんでした。

アリさんは さしみを 食べる ことができますか。

アリさんは さしみが 食べられますか。

わたしは けさ 五時に おきる ことが できませんでした。

わたしは けさ 五時に おきられませんでした。

もう いちど 日本へ 来る ことができますか。

もう いちど 日本へ 来られますか。

2 わたしは 車を 運転する ことができます。

わたしは 車の 運転が できます。

わたしは 車が 運転できます。

3 ジョンさんは 中国語が できます。

いもうとは タイプが できます。

わたしは スキーや スケートが できます。

おもいだす 来られる

ジョンさんは 中国語が わかります。

わたしは この 字の よみ方が わかりません。

- 4 前は 日本語が ききとれませんでした、今は ききとれるようになりしました。

おとうとは きょねんは かずが かぞえられませんでした、今年がかぞえられるようになりしました。かんたんな けいさんも できるように になりました。

- 5 もし、あした 雨が ふったら、ハイキングに 行きません。

(もし、) あした 雨が ふらなかつたら、ハイキングに 行きます。

(もし、) わたしの 家に 車が あつたら、便利でしょう。

(もし、) わたしの 家に 車が なかつたら、不便でしょう。

(もし、) あした 天気が 良かつたら、買い物に 行って ください。

(もし、) あした 天気が 良く なかつたら、買い物に 行かないで ください。

(もし、) 金持ちだつたら、高い 物が 買えます。

(もし、) 金持ちで なかつたら、高い 物が 買えません。

(もし、) ふくぎつな もんだいだつたら、こたえられません。

(もし、) ふくぎつな もんだいで なかつたら、こたえられます。

ことし べんり ふべん かねも か もの か  
今年 便利 不便 金持ち 買い物 買えます

- 6 りょこうに 行く 日は いつに しますか。

りょこうに 行く 日は 来月の 十日に します。

とまる 所は どこに しますか。

とまる 所は 民宿に します。

おみやげは 何に しますか。

おみやげは にんぎょうに します。

来月の 十日に りょこうに 行く ことに します。

民宿に とまる ことに します。

にんぎょうを 買う ことに します。

りょこうには 行かない ことに します。

民宿には とまらない ことに します。

にんぎょうは 買わない ことに します。

- 7 へやには タイプが 五だい あります。五だいても あたらしいです。

わたしたちは 二人とも びんぼうだから、家が 買えません。

ノートと えんぴつは もう かいましたか。

はい、両方とも かいました。

- 8 国王と いうのは その 国の 王さまの ことです。

りやうほう こくおう  
両方 国王

急行電車と いうのは 小さい 駅に とまらない、はやい 電車の ことです。

入学と いうのは 学校に 入る ことで、そつぎょうと いうのは 学校を 出る ことです。

都道府県とは 東京都と 北海道と おおさか府と 京都府と 四十三の 県の ことです。

東京二十三区とは 東京に ある 二十三の 区の ことです。

9 工業とか 商業とか 日本の 産業に ついて 書いて ください。

京都には ホテルとか りょかんとか とまる 所が たくさん あります。

休みの 日には、ゴルフとか テニスとか いろいろ 運動を します。

10 この にもつは 軽いから、一人で 運べます。

この ぎっしは 安いから、百円で 買えます。

この 作文は みじかいから、十分ぐらいで なおせるでしょう。

\* ちょっと しつれい します。—— はい、どうぞ。

どうですか。いらっしゃいますか。

—— いいですね。行ってみましょう。

はなします 話	はなす 話	はなしたら 話	はなさなかったら 話
あいます 会	あう 会	あつたら 会	あわなかったら 会
うちます 打	うつ 打	うつたら 打	うたなかったら 打
かえます か	かえる か	かえつたら か	かえらなかったら か
* かきます 書	かく 書	かいたら 書	かかなかつたら 書
およぎます 泳	およぐ 泳	およいだら 泳	およがなかったら 泳
やすみます 休	やすむ 休	やすんだら 休	やすまなかったら 休
はこびます 運	はこぶ 運	はこんだら 運	はこばなかったら 運
しにます 死	しぬ 死	しんだら 死	しななかったら 死

おきます たべます 食	おきる たべる 食	おきたら たべたら 食	おきなかったら たべなかったら 食
します	する	したら	しなかったら
きます 来	くる 来	きたら 来	こなかったら 来

\* 行きます→行く→行ったら

きゅうこう にゅうがく とどうふけん とうきょうと ほっかいどう  
急行 入学 都道府県 東京都 北海道 おおさか府 京都府 区

こうぎょう しょうぎょう さんぎょう かる さくぶん  
工業 商業 産業 軽い 作文



はなせます 話	はなせる 話	はなせたら 話	はなせなかったら 話
あえます 会	あえる 会	あえたら 会	あえなかったら 会
うてます 打	うてる 打	うてたら 打	うてなかったら 打
かえます 書	かえる 書	かえたら 書	かえなかったら 書
およげます 泳	およげる 泳	およげたら 泳	およげなかったら 泳
やすめます 休	やすめる 休	やすめたら 休	やすめなかったら 休
はこべます 運	はこべる 運	はこべたら 運	はこべなかったら 運
しねます 死	しねる 死	しねたら 死	しねなかったら 死

おきられます	おきられる	おきられたら	おきれなかったら
たべられます 食	たべられる 食	たべられたら 食	たべられなかったら 食
できます	できる	できたら	できなかったら
こられます 来	こられる 来	こられたら 来	こられなかったら 来

ひろ 広いです	広い	広がったら	広がらなかったら
いいです	いい	良かったら	良くなかったら
べんり 便利です	便利だ	便利だったら	便利でなかったら
びょうき です	びょうきだ	びょうきだったら	病気でなかったら

### ◆ あたらしい ことば

- (1) ・<sup>みんしゆく</sup>民宿 <sup>よてい</sup>よてい <sup>とっきゆうでんしゃ</sup>特急電車 <sup>ほうほう</sup>方法 <sup>かいわ</sup>会話 <sup>のうぎょう</sup>のうぎょう <sup>ぎょぎょう</sup>漁業  
 ・<sup>きやく</sup>お客さん <sup>しめい</sup>氏名 <sup>ねんれい</sup>ねんれい <sup>こくせき</sup>こくせき <sup>ゆうじやく</sup>夕食 <sup>かい</sup>買 <sup>さしみ</sup>さしみ /  
 ・<sup>タイプ</sup>タイプ <sup>スキー</sup>スキー <sup>スケート</sup>スケート <sup>かず</sup>かず <sup>かねもち</sup>金持ち <sup>りょうほう</sup>両方 <sup>こくおう</sup>国王  
 ・<sup>おう</sup>王さま <sup>きゅうこうでんしゃ</sup>急行電車 <sup>とどうふけん</sup>都道府県 <sup>けん</sup>県 <sup>く</sup>区 <sup>こうぎょう</sup>工業 <sup>しょうぎょう</sup>商業 <sup>さんぎょう</sup>産業  
 ・<sup>ゴルフ</sup>ゴルフ <sup>もんだい</sup>もんだい  
 ・<sup>みなみ</sup>南いず <sup>しもだ</sup>下田 / <sup>とうきやうと</sup>東京都 <sup>ほっかいどう</sup>北海道 <sup>おおさか</sup>おおさか府 <sup>きやうと</sup>きやうと府  
 ・<sup>うんでん</sup>[を] 運転 <sup>しつれい</sup>しつれい <sup>[に・を]</sup>[に・を] 記入 / <sup>きにかう</sup>[を] けいさん  
 ・<sup>にゅうがく</sup>[に] 入学 <sup>[を]</sup>[を] そつぎょう
- (2) [を] きめる [が] できる [に] する [に・を] とめる  
 [を] にる [を] やく [を] かんがえる  
 [へ] いらっしゃる (行く) / [を] 思い出す [を] ききとる  
 [を] かぞえる [を] なおす

(3) かんたんな 特別な ふつうの 生の / 便利な 不便な  
ふくぎつな びんぼうな

(4) このごろ いかが もし

(5) (行く) ことができる (行く) ことにする ~ (ら) れる  
(とまる) ようになる (~て) くださいませんか

(6) ~たら (民宿) というのは・とは (工業) とか (漁業) とか

(7) (食事) 代 (二人) とも

### ◆ あたらしい かんじ

民：みん	宿：しゆく	道：みち	特：とく・とつ
急：きゆう	転：てん	業：ぎよう	漁：ぎよ
代：だい	氏：し	貝：かい	買う：かう
京：きよう	話す：はなす	魚：さかな	便：べん
利：り	不：ふ	持つ：もつ	両：りょう
王：おう	府：ふ	県：けん	都：と
区：く	商：しょう	産：さん	軽い：かるい
思う：おもう	法：ほう	(別：べつ)	(生：なま)
(道：どう)	(北：ほく・ほつ)	(海：かい)	(話：わ)
(出す：だす)	(行：こう)	(作：さく)	(名：めい)
(今年：ことし)	(東：とう)		

## 17か——キャンプ

<小林さんの 家>

小林：マナさん、食料は もう 車に のせましたか。

マナ：はい、もう のせました。

食器の はこは トランクに 入れました。

この いすも 入れますか。

小林：それは 大きいから、入らないでしょう。おいて 行きます。

いすや テーブルは キャンプ場で かりられるでしょう。

では、となりの 席に 乗って ください。出発しましょう。

<車の 中>

マナ：今日は 土曜日なので、車が 多いですね。

小林：ふつうの 日だったら、もっと 速く はしれますが...

マナ：川を わたって から、西の 方へ はしって 来ましたね。

車は、今、どの へんを はしって いますか。

小林：さがみ湖の そばを 通って います。

向こうに 車が たくさん 止まって いますね。

あの へんから ふじさんが きれいに 見えますよ。

食料 食器 キャンプ場 席 乗って 出発 今日 速く さがみ湖  
通って 向こう 止まって

マナ：あ、見えました。ちょっと 写真を 取りたいですね。

小林：では、はしを わたってから、車を 止めましょう。

<キャンプ場>

小林：さあ、夕食の 用意を はじめましょう。

マナさんは 森へ 行って、木の えだを あつめて 来て  
ください。わたしは 米を 洗ったり、やさいを 切ったり します。

マナ：わかりました。では、行って 来ます。

小林：あ、マナさん、早いんですね。

マナ：森の 中に えだが たくさん おちて いました。

それで、らくに あつめられました。

小林：では、火を つけて、肉を やきましょう。



小林：さあ、肉が やけました。いい においでしょう。

マナ：わあ、ほんとうに いい においが しますね。

小林：ご飯も できましたよ。さあ、早く 食べましょう。

小林：ちょっと 湖の 方へ 行って みましょう。

夕日が 大きく 見えますよ。

ゆうしょく ようい もり こめ あら  
夕食 用意 森 米 洗ったり き 切ったり ひ  
はん みずうみ ゆうひ  
ご飯 湖 夕日

マナ：すばらしい 夕やけですね。

東の 空には もう ほしが 出て います。

一つ 二つ 三つ ... 数が 多いので、数えられません。

小林：草の 間から 虫の 鳴く 声が きこえます。

秋が ちかいですね。



## □ しつもん

- 1 小林さんたちは キャンプ場へ どんな 物を 持って 行きましたか。
- 2 車は さがみ湖の そばを 通りましたか。
- 3 マナさんは 森へ 行って、何を して 来ましたか。
- 4 森の 中に えだが おちて いましたか。
- 5 小林さんは 夕食の 前に、どんな ことを しましたか。
- 6 その 日は 夕やけが きれいに 見えましたか。
- 7 草の 間から 何が きこえましたか。

そら かず かぞ  
空 数 数える くさ むし な  
草 虫 鳴く こえ  
声

- 1 山の上から海が見えます。  
 きょうしつから運動場が見えます。  
 となりのへやからマナさんの声が聞こえます。  
 道の向こうから自動車のはしる音が聞こえます。
- 2 バラの花はいいにおいがします。  
 あのきたない川はくさいにおいがします。  
 このスープは少しへんな味がします。  
 あたらしいピアノはいい音がします。
- 3 女の子たちがかわいいにんぎょうを作りました。  
 かわいいにんぎょうができました。  
 男の人がタクシーを止めました。  
 タクシーが止まりました。  
 工場の人たちが仕事を始めました。  
 仕事がはじまりました。  
 男の子が上から石をおとしました。  
 上から石がおちました。

- 4 けさは空が晴れています。  
 今日は空がくもっています。  
 山の上に月が出ています。  
 道にさいふがおちています。  
 庭に青い花がさいいています。  
 運動場に草が生えています。
- 5 マナさんは坂を上っています。  
 マナさんはかいだんを下りています。  
 歩道を歩いてください。  
 車道をわたってはいけません。  
 あんぜんな道を通しましょう。  
 特急電車はこのせんろをはしります。  
 鳥は空をとぶことができます。  
 子どもたちは野原をさんぽしています。  
 あの二番目のかどを曲がってください。  
 あの犬は木のまわりを回っています。  
 この川はせまい谷を流れています。
- 6 犬がこちらへはしって来ます。  
 犬があちらへはしって行きます。

うんどうじょう じどうしゃ あじ  
 運動場 自動車 味

は 晴れて つき にわ あお は 生えて さか のぼ お 下りて ほどう ある しゃどう  
 月 庭 青い 坂 上って 歩道 歩いて 車道  
 のはら にばんめ まが まわ なに なが  
 野原 二番目 曲がって 回って 谷 流れて

人が へやの 中から こちらへ 出て 来ました。

人が わたしの いる へやから 外へ 出て 行きました。

7 父は 外国で おみやげを 買って 来ました。

アリさんは 国で 日本語を ならって 来ました。

わたしは 日本で おみやげを 買って かえます。

ここに にもつを おいて 行きましょう。

8 もっと 速く 歩いて ください。ゆっくり 歩かないで ください。

字を 大きく 書きなさい。小さく 書いては いけません。

学生たちは 自由に 好きな ことを して います。

今日は ふじさんが きれいに 見えます。

9 兄は びょうきに なりました。それで、学校を 休みました。

兄は びょうきに なったので、学校を 休みました。

この レコードは だいぶ 古いです。それで、いい 音が しません。

この レコードは だいぶ 古いので、いい 音が しません。

図書室は しずかです。それで、よく べんきょうが できます。

図書室は しずかなので、よく べんきょうが できます。

じゆう  
自由に

17か

10 日本語は むずかしいでしょう。(あなたも そう 思いませんか。)

その りんごは おいしいでしょう。

### 【いろいろな 味】

すっぱい (レモン) あまい (おかし) からい (カレー)

しおからい (海の 水)

### ⊕ あたらしい ことば

(1) ・キャンプ 食料 食器 トランク テーブル キャンプ場

となり 席 へん はし 森 えだ 米 火 におい

湖 夕日 夕やけ ほし 草 虫 声 / 味 月 坂

かいだん 歩道 車道 野原 二番目 かど まわり せんろ

谷 レモン カレー

・さがみ湖

・[を] 出発 [を] 用意

(2) [いすが] 入る [に・を] おいて行く [を] わたる [を] 通る

[に] 止まる [が] 見える [に・を] 止める [を] 切る

おちる やける [においが・あじが] する [ごはんが] できる

[大きく] 見える [が] きこえる / [を] おどす 晴れる くもる

[月が] 出る さく 生える [を] 上る [を] 下りる

[を] 曲がる [を] 回る [を] 流れる

17か

(3) くさい すっぱい あまい からい しおからい

(4) ゆっくり

(5) それで

(6) ~ので

(7) わあ 行って来ます

(8) (二番) 目

◆ あたらしい かんじ

器：き	席：せき	速い：はやい	湖：こ
止まる：とまる	用：よう	森：もり	米：こめ
洗う：あらう	切る：きる	飯：はん	草：くさ
虫：むし	声：こえ	味：あじ	坂：さか
曲がる：まがる	野：の	原：はら	回る：まわる
谷：たに	流れる：ながれる	空：そら	青い：あおい
歩く：あるく	庭：にわ	意：い	鳴く：なく
通る：とおる	晴れる：はれる	料：りょう	数：かず
由：ゆう	乗る：のる	(火：ひ)	(生える：はえる)
(上る：のぼる)	(下りる：おりる)	(歩：ほ)	(数える：かぞえる)
(湖：みずうみ)			

18か——病 気

<りょう>

たなか：マナさんは どうか したのですか。

今日は しょくどうに 出て 来ませんでしたね。

ローラ：マナさんは おなかが いたいと 言って、ねて います。

たなか：それは いけませんね。

熱を 計りましたか。

ローラ：はい。さっき 計りましたが、三十八度 五分も ありました。

たなか：すぐ 病院へ 行った 方が いいですね。

ローラ：この へんでは どの 病院が いいでしょうか。

たなか：この 町では 中央病院が 一番 大きいですが、遠いですね。

ローラ：この 近所には いい病院が ありませんか。

たなか：あ、かとう医院が あります。

かとう医院は 中央病院より ずっと 近いです。

ローラ：中央病院と かとう医院とでは どちらが いい 病院ですか。

たなか：どちらも いい 病院です。

でも、おなかの 病気だったら、

かとう医院の 方が いいでしょう。

ローラ：どうしてですか。



びょうき ねつ さんじゅうはちど ご ぶん びょういん まち ちゅうおう とお さんじょう いいん ちか  
病 気 熱 三十八度 五分 病院 町 中央 遠い 近所 医院 近い

たなか：かとう先生は、おなかの 病気の せんもん家で、とても  
ゆうめいなのです。それに、かんごふさんも しんせつです。

ローラ：では、かとう医院へ 行きましょう。

いくらぐらい お金が ひつようですか。

たなか：二千円ぐらいでしょう。

<かとう医院>

医者：どう しました。

マナ：きのうから おなかが いたいのです。

医者：今日も きのうと 同じぐらい いたいですか。

マナ：今日は きのうほど いたく ないです。

でも、体も だるいし、少し 目まいも します。

医者：シャツの ボタンを 外して、台の 上に 横に なって  
ください。

どこが 一番 いたいですか。ここですか。

マナ：はい、そこが 一番 いたいです。

医者：何か わるい 物を 食べませんでしたか。

マナ：あ、きのうの ひる、サンドイッチを 食べました。

その 時、少し 変な 味がしました。

せんもん家 <sup>か</sup>外して <sup>だい</sup>台 <sup>よこ</sup>横 <sup>へん</sup>変な

医者：それで、ぐあいが わるく なったのですね。

では、固い ご飯を やめて、やわらかい おかゆを 食べた  
方が いいですね。

医者：マナさん、この くすりを 一日に 三回 のんで ください。

マナ：食前に のむのですか。

医者：いいえ、食前に のむのでは ありません。

しょくごに のむのです。

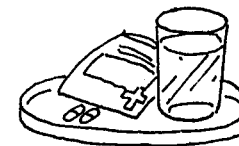
マナ：あしたも 学校へ 行かない 方が いいでしょうか。

医者：ええ、休んだ 方が いいですね。

でも、心配は ありませんよ。

マナ：そうですか。ありがとう ございました。

医者：お大事に。



さんかい <sup>かた</sup>固い <sup>しょくぜん</sup>食前 <sup>だいじ</sup>お大事に  
三回

□ しつもん

- 1 マナさんは 熱が 何度 ありましたか。
- 2 中央病院と かとう医院とでは どちらが 大きいですか。
- 3 マナさんは どちらの 病院へ 行きましたか。
- 4 それは どうしてですか。
- 5 かとう医院の お医者さんは 何が せんもんですか。
- 6 マナさんは、きのうと 今日とでは どちらが おなかが いたいと言いましたか。
- 7 マナさんが きのう 食べた サンドイッチは、どんな 味が しましたか。
- 8 マナさんは 病院から もらった くすりを いつ のみますか。

▶ ぶんけい・ざい ◀

- 1 象は 鼻が 長いです。  
象は 首が 太いです。  
象は 耳が 大きいです。  
  
赤ちゃんは かおが 丸いです。  
いもうとは かみの 毛が 長いです。  
あねは ゆびが 長いです。  
ジョンさんは うでが 太いです。  
ローラさんは 足が ほそいです。  
  
この 切手は (かたち) 三角です。その 切手は 四角です。  
この 切手は 色が きれいです。
- 2 わたしは 頭が いたいです。  
わたしは 手足が だるいです。  
わたしは さっき シャワーを あびました。今、気持ちがいいです。
- 3 わたしは 目まいが します。  
わたしは はき気が します。  
わたしは 寒気が します。

ぞう はな なが くび みみ まる け あし きって さんかく しかく てあし きもち  
象 鼻 長い 首 耳 丸い 毛 足 切手 三角 四角 手足 気持ち  
はき気 寒気



わたしは おなかが すきました。

わたしは のどが かわきました。

4 兄は カが あります。

父は 用事が あります。ひまが ありません。

あの 人は お金が あります。

5 小林さんは 身長が 一メートル 七十センチ あります。

小林さんは 体重が 六十キロ あります。

わたしは 熱が 三十八度 五分 あります。

6 ぎゅうにゅうは こうちゃより えいようが あります。

東京は おおさかより 人口が 多いです。

マナさんは わたしより ギターが 上手です。

マナさんは わたしより 上手に ギターが ひけます。

7 マナさんは 小林さんと 同じぐらい 背が 高いですか。

いいえ、マナさんは 小林さんほど 背が 高く ないです。

マナさんは 小林さんより 少し 背が 低いです。

マナさんは 小林さんと 同じぐらい 太って いますか。

いいえ、マナさんは 小林さんほど 太って いません。

マナさんは 小林さんより 少し やせて います。

マナさんは 小林さんと 同じぐらい 速く はしれますか。

いいえ、マナさんは 小林さんほど 速く はしれません。

マナさんは 小林さんより 少し おそいです。

8 東京と 北海道を 比べて みましょう。東京と 北海道(と)では  
どちらが 人口が 多いですか。

東京の 方が だいたい 人口が 多いです。

スーパーマーケットと デパート(と)では どちらが 安く 買えますか。

スーパーマーケットの 方が 安く 買えます。

9 肉と 魚(と)では どちらが えいようが ありますか。

どちらも えいようが あります。

中国語と 日本語(と)では どちらが むずかしいですか。

どちらも むずかしいです。

ぎんざと しぶや(と)では どちらが にぎやかですか。

どちらも にぎやかです。

10 日本では ふじさんが 一番 高いです。

世界では 中国が 一番 人口が 多いです。

ちから ようじ しんちよう たいじゆう じんこう せ ひく ひと  
力 用事 身長 体重 人口 背 低い 太って

くら 比べて せかい  
比べて 世界

<りょう>

マナ：たなかさんは 兄弟が 何人 ありますか。

たなか：わたしを 入れて 三人です。

マナ：田中さんは 長男ですか。

たなか：いいえ、わたしは 末っ子です。

上に 兄と あねが あります。

マナ：ごかぞくは どちらに いらっしゃいますか。

たなか：りょうしんは いなかで 農業を やって います。

あねは となりの 村に 住んで います。

もう けっこんして いて、子どもが あります。

マナ：お兄さんも けっこんして いますか。

たなか：兄は まだ 独身で、<sup>よこはま</sup>横浜で 先生を して います。

マナ：たなかさんは いなかへ かえる ことが ありますか。

たなか：ええ、おぼんや 正月には たいてい かえります。

マナ：お兄さんも かえりますか。

たなか：兄は いそがしいので、ときどき

かえらない ことが あります。

マナ：そうですか。



たなか：マナさんは 日本の いなかへ 行った ことが ありますか。

マナ：テレビでは 何度も 見た ことが ありますが、まだ 一度も 行った ことが ありません。

たなか：どうですか。八月に わたしの いなかへ いっしょに 行きませんか。おぼんの 行事が 見られますよ。

マナ：ありがとう ございます。行っても かまいませんか。

わたしが 育ったのは タイの いなかです。それで、前から 日本の 農家が 見たかったのです。

たなか：おぼんに になると、とても 汽車が こみます。

二、三日 早く 東京を 出ましょう。

マナ：なぜ、そんなに 汽車が こむのですか。

たなか：都会の 人たちが いなかへ かえるからです。

おぼんは、別れて いる かぞくが 集まる 大切な 時なのです。

<たなかさんの いなか>

たなか：広場で ぼんおどりが 始まりましたよ。

マナ：広場へは どのように 行くのですか。

たなか：この 道を まっすぐ 行って、二番目の 角を 左へ 曲がると、広場に 出ます。さあ、行きましょう。

きょうだい ちやうなん すえ こ のうぎやう むら す どくしん しょうがつ  
兄弟 長男 末っ子 農業 村 住んで 独身 正月

ぎやうじ そだ のうか きしや とかい あつ たいせつ ひろば はじり しまり ました かど  
行事 育った 農家 汽車 都会 集まる 大切な 広場 始まりました 角

<広場>

マナ : 人が いっぱい いますね。

たなか : あ、あそこに あねが います。

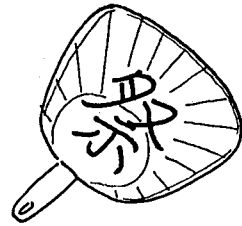
マナ : え、どの 方が おねえさんですか。

たなか : ほら、あそこで うたを うたいながら、おどって います。

あれが あねです。

マナ : ああ、あの 方が おねえさんですか。おどりが 上手ですね。

たなか : さあ、わたしたちも おどりましょう。



▶ ぶんけい・ごい ◀

1 わたしは 兄が 二人 あります。

よしださんは おくさんが あります。

2 兄は 一度 けがを して、手術を した ことがあります。

弟は 何度も 重い 病気を した ことがあります。

マナさんは 日本へ 来てから、一度だけ けいさつへ 行った ことがあります。

先生は まだ 一度しか わたしを ほめた ことが ありません。

母は まだ 一度も 弟を しかった ことが ありません。

わたしは さしみを 食べた ことがあります。日本の おさけを のんだ ことも あります。しかし、まだ 日本人の 家に とまった ことは ありません。

3 わたしは ときどき かぜを ひく ことがあります。

弟は 朝ねぼうを する ことがあります。

マナさんは このごろ 学校へ 来ない ことがあります。

タンさんは ときどき 朝ご飯を 食べない ことがあります。

□ しつもん

1 たなかさんの かぞくに ついて 話して ください。

お兄さんと おねえさんは 何を して いますか。

二人は けっこんして いますか。

ごりょうしんは どこで 何を していますか。

2 たなかさんは どんな 時、いなかへ かえりますか。

3 マナさんは どこで 育ちましたか。

4 マナさんが 日本の いなかを 見たいのは なぜですか。

5 たなかさんと マナさんが 二、三日 早く 東京を 出るのは どうしてですか。

6 おぼんに になると、都会の 人は どう しますか。

しゅじゆつ なんど おとうと あさ  
手術 何度も 弟 朝ねぼう

4 日が 出ると、あつく なります。

この 道を まっすぐ 行くと、信号が あります。

この 坂を 下りて、はしを 渡ると、海岸に 出ます。

体が 弱いと、仕事が できません。

天気が いいと、この へんから ふじさんが よく 見えます。

えが 下手だと、画家には なれません。

独身だと、自由に お金が 使えます。

いい 天気だと、気持ちが いいです。

5 弟は いつも おんがくを 聞きながら、べんきょうします。

あの 記者は メモを とりながら、話を 聞いて います。

車に 注意しながら、道を 渡って ください。

食事を しながら、テレビを 見ては いけません。

6 本が ニさつ あります。どちらが あなたの 本ですか。

—こちらが わたしの 本です。

どれが あなたの かさですか。—あれが わたしの かさです。

どこが 入口ですか。—ここが 入口です。あそこが 出口です。

どんな 家が いいですか。—広くて、明るい 家が いいです。

7 どうして 学校を 休んだのですか。

かぜを ひいたから、学校を 休んだのです。

かぜを ひいたからです。

8 兄は きのう しぶやで 本を 買いました。

え、どこですか。ぎんぎですか。

いいえ、兄が 本を 買った 所は しぶやです。ぎんぎでは ありません。

兄が 本を 買ったのは しぶやです。ぎんぎでは ありません。

兄が しぶやで 買ったのは 本です。ノートでは ありません。

兄が しぶやで 本を 買ったのは きのうです。おとといでは ありません。

文法は むずかしいです。

むずかしいのは 文法です。発音では ありません。

兄は テニスが 好きです。

兄が 好きなのは テニスです。ピンポンでは ありません。

日よう日は 休みです。

休みなのは 日よう日です。土よう日では ありません。

ひ しんごう わた かいがん よわ き はなし ちゆうい いりぐち でぐち  
日 信号 渡る 海岸 弱い 聞きながら 話 注意しながら 入口 出口

ぶんぽう はつおん  
文法 発音

9 どうして 学校を 休んだのですか。

学校を 休んだのは どうしてですか。

学校を 休んだのは かぜを ひいたからです。学校へ 来たく  
なかったからでは ありません。

京都へ 行きたいのは なぜですか。

京都へ 行きたいのは 古い お寺が 多いからです。

やきゅうが 好きなのは なぜですか。

やきゅうが 好きなのは おもしろい スポーツだからです。

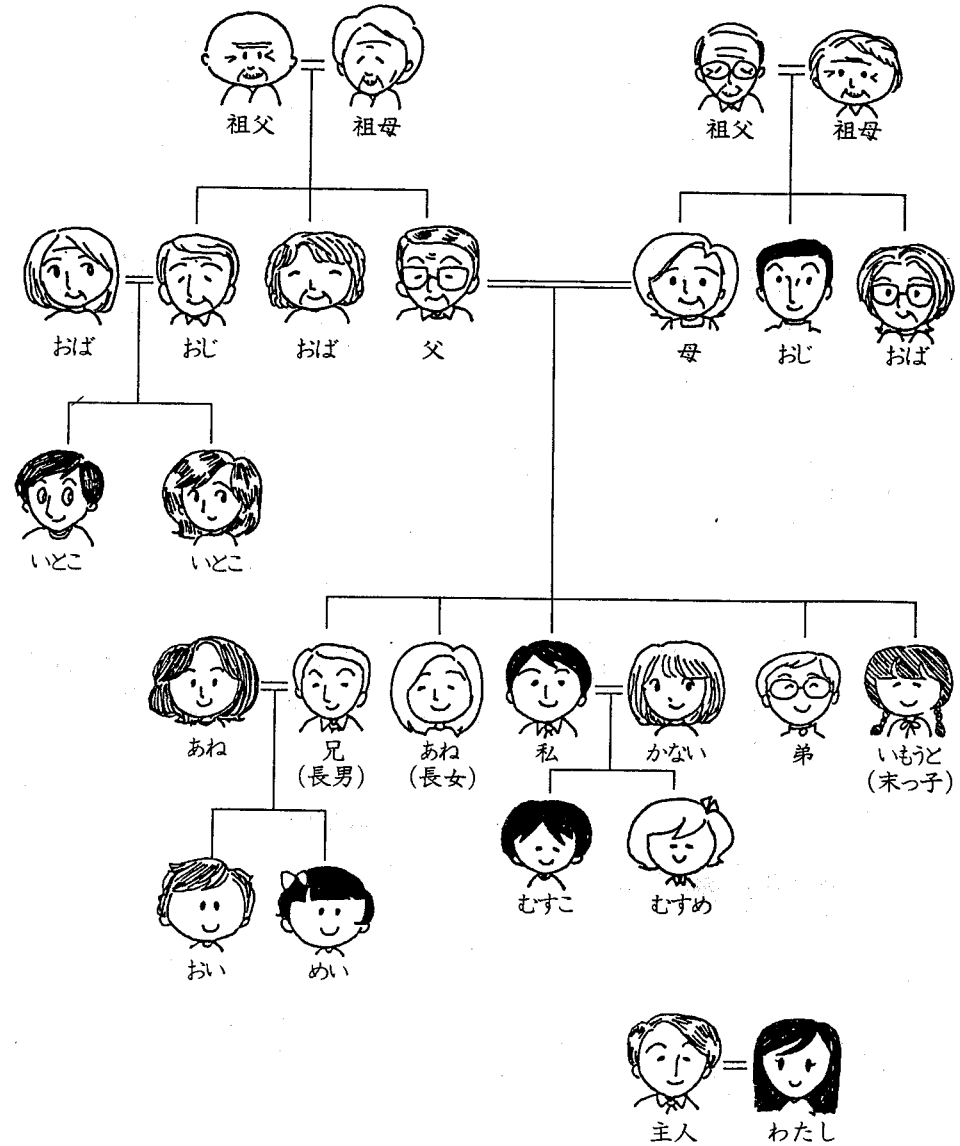
10 いっしょに 食事を しませんか。

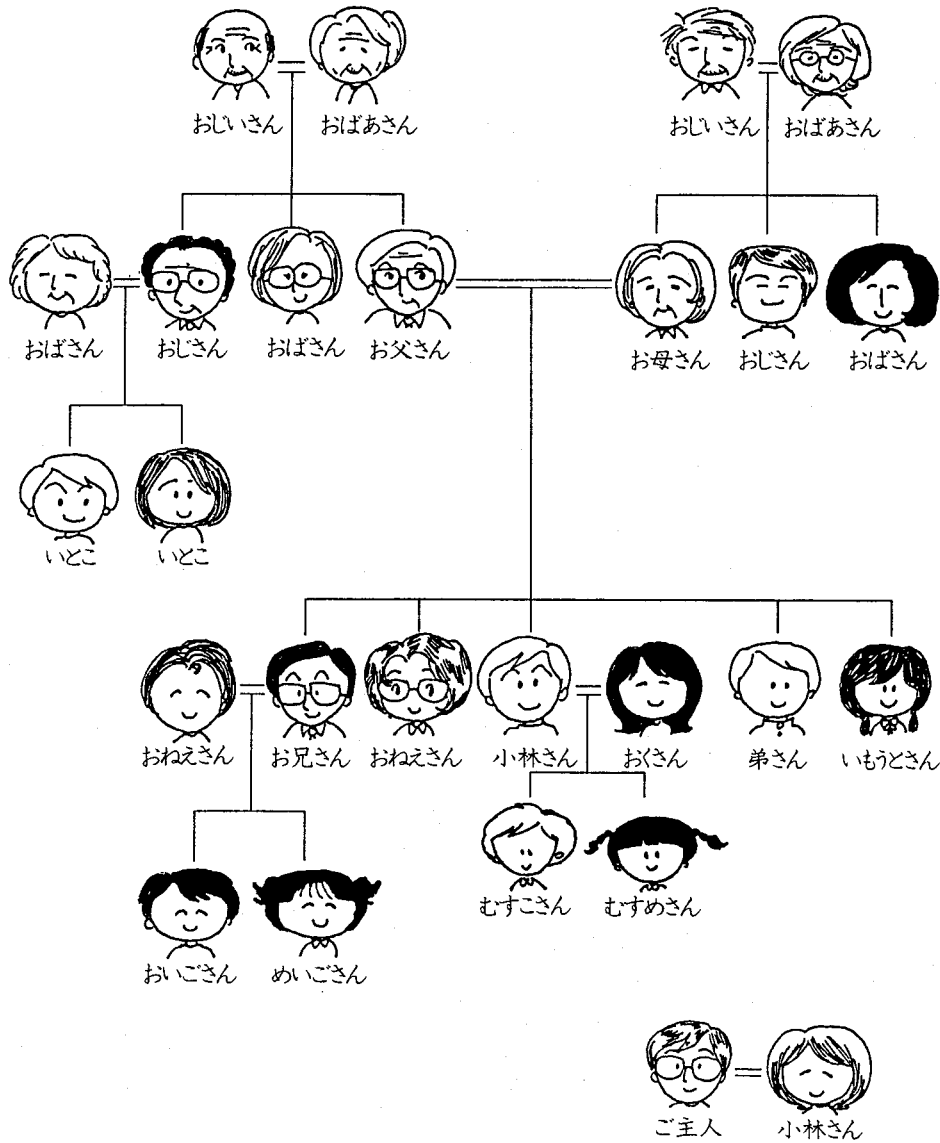
いっしょに 映画を 見に 行きませんか。

\* どうですか。いっしょに 行きませんか。——いいですね。行きましょう。

[私の かぞくと しんるい]

— けっこん





◆ あたらしい ことば

- (1) 兄弟 長男 末っ子 りょうしん いなか 村 行事 農家  
 都会 広場 ほんおどり おどり / けが 手術 けいさつ  
 かせ 朝ねぼう 日 信号 海岸 入口 出口 しんるい  
 祖父 祖母 おじ おば いとこ かない 主人 むすこ  
 むすめ おい めい おじいさん おばあさん おじさん  
 おばさん むすこさん むすめさん おいごさん めいごさん  
 おくさん ご主人 ちやうじよ 長女

・よこはま

・おぼん 正月

- (2) 何度も 一度も なぜ どのように

- (3) [に] いらっしゃる (いる) [農業を] やる [先生を] する 育つ  
 こむ [に] 集まる [広場に] 出る [を] おどる / [病気を] する  
 [を] ほめる [を] しかる [かぜを] ひく [朝ねぼうを] する

- (4) 独身の

- (5) たいてい 前から まっすぐ いっぱい / 一度

- (6) (する・した) ことがある (する) からだ

- (7) (なる) と (あれ) が (あねだ) (うたい) ながら

(8) え ほら

(9) ご (かぞく)

◆ あたらしい かんじ

末：すえ	村：むら	独：どく	育つ：そだつ
汽：き	術：じゆつ	信：しん	岸：がん
主：しゅ	祖：そ	聞く：きく	弱い：よわい
弟：おとうと	映：えい	集まる：あつまる	注：ちゅう
渡る：わたる	農：のう	朝：あさ	始まる：はじまる
住む：すむ	(兄弟：きょうだい)	(男：なん)	(正：しょう)
(行：ぎょう)	(切：せつ)	(角：かど)	(手：しゅ)
(入口：いりぐち)	(父：ふ)	(母：ぼ)	(女：じょ)

20か——将来のこと

<小林さんのうち>

アリ：ごめんください。

小林：あ、アリさん。よくいらっしゃいました。さあ、どうぞ。

アリ：失礼します。

あれ、小林さんは、べんきょう中だったのですか。

いそがしくありませんか。

小林：いいえ、もうおわりましたから、どうぞ。すぐ、このへんをかたづけます。

アリ：あ、新しいコンピュータがありますね。

小林：ええ。卒業論文を書くために、買いました。

アリ：コンピュータを使ってどんなことをするのですか。

小林：統計の資料を作るために、使うのです。

コンピュータを使わないで資料を作ると、とても大変なのです。

今、このパソコンを使って論文の資料を作っています。

アリ：わたしも、統計のべんきょうのために、こんなパソコンがほしくなりました。



しょうらい しょうらい べんきょう ちゅう あたら ぞつぎょうろんぶん どうけい しりょう たいへん  
将来 失礼 べんきょう中 新しい 卒業論文 統計 資料 大変

小林：パソコンはとても便利ですよ。

アリ：わたしは、あまり数学をべんきょうせずに、日本へ来たので、  
今、ちょっとこまっています。これから、いっしょうけんめいに  
やろうと思っています。

小林：アリさんは、特にどんなことをべんきょうするつもりですか。

アリ：経営学を専門にべんきょうするつもりです。

小林：大学を卒業してから、どうするつもりですか。

アリ：大学院には進まずに、帰国して、商社のような所につとめようと  
思っています。

小林：留学生は、帰国後、民間の会社ではたらく人が多いのですか。

アリ：ええ。でも、政府の仕事をしたり、国の研究所ではたらいたり  
する人もおおぜいいます。

小林：もし、あなたが商社に入ったら、また日本へ来ることがあるで  
しょうね。

アリ：ええ。できたら、将来も日本にかんけいのある仕事をするつもり  
です。留学の目的は、日本とわたしの国のかけ橋になることです。  
これからも、そのつもりで、がんばります。

アリ：今日はどうもありがとうございました。

おそくなりましたから、失礼します。

小林：どうぞまたあそびに来てください。

表の通りは危ないから、車に気をつけて帰ってください。  
では、おやすみなさい。

## □しつもん

- 1 小林さんは、なんのために、コンピュータを買いましたか。
- 2 アリさんは、数学をよくべんきょうしてから、日本へ来ましたか。
- 3 アリさんは、日本で何を専門にべんきょうするつもりですか。
- 4 アリさんは、大学院に進むつもりですか。
- 5 アリさんは、どんな所につとめようと思っていますか。
- 6 アリさんの国の留学生は、将来どんな所ではたらきますか。

すうがく けいぎがく せんもん だいがくいん すす きこくご しょうしゃ りゅうがくせい みんかん  
数学 経営学 専門 大学院 進まずに 帰国後 商社 留学生 民間

かいしゃ せいふ けんきゅうじょ もくてき かけはし  
会社 政府 研究所 目的 かけ橋

おもて とお あぶ かい  
表の通り 危ない 帰って



1 わたしは大学院で東洋史を専門にべんきょうするつもりです。

わたしは、帰国後、新聞社か放送局ではたらくつもりです。

あなたは外国に留学するつもりですか。

はい、そのつもりです。

はい、そのつもりで、外国語をべんきょうしています。

わたしは大学院には進まないつもりです。

わたしは専門を変えないつもりです。

2 わたしは、こくさいもんだいについて論文を書こうと思っています。

(わたしは) あした母にこくさい電話をかけようと思っています。

(わたしは) 大学院で西洋史を専門にべんきょうしようと思っています。

(わたしは) 来年また日本へ来ようと思っています。

わたしは、英語をべんきょうしていますが、通訳になろうとは思っていません。

わたしは、マリアさんが好きですが、結婚しようとは思っていません。

3 何のために、コンピュータを買いましたか。

統計の資料を作るために、買いました。

とうようし しんぶんしゃ ほうそうきょく か せいようし えいご つうやく けっこん  
東洋史 新聞社 放送局 変えない 西洋史 英語 通訳 結婚

アリさんは、人口もんだいについて研究するために、来日しました。

わたしは、父の会社を経営するために、経営学をべんきょうしなければなりません。

サングラスは、目をまもるために、使います。

はさみは、かみを切るために、使います。

けしゴムは、字をけすために、使います。

はしやスプーンは、ご飯を食べるために、使います。

4 英語をべんきょうするために、このじしょを買いました。

英語のべんきょうのために、このじしょを買いました。

発音をれんしゅうするために、テープレコーダーを買うつもりです。

発音のれんしゅうのために、テープレコーダーを買うつもりです。

5 だれのために、この洋服を買いましたか。

むすめのために、この洋服を買いました。

留学生は、国のために、べんきょうしています。

6 ナイフとフォークを使って肉を切ってください。

こののりを使ってカードに絵をはりなさい。

このマッチを使って火をつけましょう。

らいにち ようふく え  
来日 洋服 絵

かみと糸を使ってにんぎょうを作りました。

何度もくり返してテープを聞いた方がいいです。

弟は、うでを組んでかながえています。

兄は、横になっておんがくの放送を聞いています。

7 わたしは、つかれたので、へやの中をかたづけしないで、ねました。

わたしは、つかれたので、へやの中をかたづけずに、ねました。

祖父は、めがねをかけないで、テレビの画面の小さい字を見えています。

祖父は、めがねをかけずに、テレビの画面の小さい字を見えています。

あの人は、かさをささないで歩いています。

あの人は、かさをささずに歩いています。

ゆうべ、アリさんは、ねないで、べんきょうしました。

ゆうべ、アリさんは、ねずに、べんきょうしました。

8 わたしは、京都のような古い町に住んでみたいです。

病気の時は、おかゆのようなやわらかい物を食べてください。

わたしは、小林さんのように上手に外国語を話したいです。

わたしは、マナさんのようにがんばって仕事をするつもりです。

この町は、しんじゅくのように車が多いです。このような町では車に気をつけなければなりません。

9 今、父はりょこう中です。

小林さんは、仕事なので、会えません。

うらの通りは、工事中だから、車も人も通れません。

使用中のコンピュータにさわらないでください。

運転中におさけを飲んではいけません。

10 暑くありませんか。

ええ、暑いです。

いいえ、暑くありません。だいじょうぶです。

あたまがいたくありませんか。

ええ、ちょっといたいです。

いいえ、いたくありません。心配しないでください。

\* ごめんください。—— よくいらっしやいました。

おやすみなさい。—— おやすみなさい。

失礼します。

[学校] 小学校 中学校 高等学校 大学 大学院

[人] 小学生 中学生 高校生 大学生 大学院生

いと 糸 くり返して 組んで 画面

こうじらゆう 工事中 しょうちゆう 使用中 あつ 暑く しょうがくせい 小学生 ちゅうがくせい 中学生 こうこうせい 高校生 だいがくせい 大学生 だいがくいんせい 大学院生

高いです	高く <u>ない</u> です	高く <u>な</u> かったです
	高く <u>あり</u> ません	高く <u>あり</u> ませんでした

これ	それ	あれ	どれ ?
この本	その本	あの本	どの本 ?
ここ	そこ	あそこ	どこ ?
こちら	そちら	あちら	どちら ?
こんな本	そんな本	あんな本	どんな本 ?
このような本	そのような本	あのような本	どのような本 ?

<u>は</u> なします 話	<u>は</u> なす 話	<u>は</u> なさずに 話	<u>は</u> なそう 話
<u>あ</u> います 会	<u>あ</u> う 会	<u>あ</u> わずに 会	<u>あ</u> おう 会
<u>う</u> ちます 打	<u>う</u> つ 打	<u>う</u> たずに 打	<u>う</u> とう 打
<u>か</u> えります 帰	<u>か</u> える 帰	<u>か</u> えらずに 帰	<u>か</u> えろう 帰
<u>か</u> きます 書	<u>か</u> く 書	<u>か</u> かずに 書	<u>か</u> こう 書
<u>お</u> よぎます 泳	<u>お</u> よぐ 泳	<u>お</u> よがずに 泳	<u>お</u> よこう 泳
<u>や</u> すみます 休	<u>や</u> すむ 休	<u>や</u> すまずに 休	<u>や</u> すもう 休
<u>は</u> こびます 運	<u>は</u> こぶ 運	<u>は</u> こばずに 運	<u>は</u> こぼう 運
<u>し</u> にます 死	<u>し</u> ぬ 死	<u>し</u> なずに 死	<u>し</u> のう 死

<u>お</u> きます <u>た</u> べます 食	<u>お</u> きる <u>た</u> べる 食	<u>お</u> きずに <u>た</u> べずに 食	<u>お</u> きよう <u>た</u> べよう 食
し ます	する	せずに	しよう
<u>き</u> ます 来	<u>く</u> る 来	<u>こ</u> ずに 来	<u>こ</u> よう 来

④ 新しい ことば

- (1) 卒業論文 統計 資料 パソコン 論文 経営学 大学院  
 会社 民間 政府 研究所 かんけい 目的 かけ橋 表  
 通り 気 / 東洋史 新聞社 放送局 西洋史  
 こくさいもんだい サングラス はさみ けしゴム はし  
 スプーン ベッド ナイフ フォーク のり マッチ 糸  
 画面 うら 小学生 中学生 高校生 大学生 大学院生  
 将来  
 [に] 帰国 [に] 留学 / [を] 経営 [を] 研究 来日  
 [を] 放送 工事 [を] 使用

(2) こんな そんな あんな

このような そのような あのような どのような

- (3) [を] かたづける [に] 進む はたらく がんばる  
 [に] 気をつける [に] かんけいがある / [を] 変える  
 [を] まもる [うでを] 組む [を] くり返す [に・を] はる  
 [かさを] さす

(4) いっしょうけんめいに 特に また できたら

(5) (食べ) ようと思う・(行こ) うと思う (する) つもりだ

(6) (書く) ために (使わ) ないで (べんきょう) せずに (進ま) ずに  
 (会社) のような (所) (数学) を専門に (べんきょうする)

(7) ごめんください よくいらつしやいました おやすみなさい

(8) あれ

(9) (べんきょう) 中 (だ)

④ 新しい かんじ

将：しょう	卒：そつ	論：ろん	統：どう
資：し	経：けい	営：えい	専：せん
進む：すすむ	留：りゅう	政：せい	研：けん
究：きゅう	的：てき	橋：はし	表：おもて
放：ほう	局：きょく	史：し	新しい：あたらしい
帰る：かえる	暑い：あつい	英：えい	組む：くむ
返す：かえす	等：どう	洋：よう	服：ふく
危ない：あぶない	結：けつ	婚：こん	失：しつ
礼：れい	訳：やく	後：ご	絵：え
糸：いと	面：めん	(帰：き)	(西：せい)
(送：そう)	(変える：かえる)	(数：すう)	(聞：ぶん)
(話：わ)	(通：つう)	(高：こう)	(新：しん)

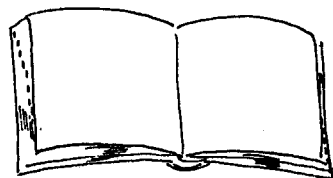
<学校>

ローラ：先生、べんきょうのことで相談したいことがあるのですが、今日の午後はいかがでしょう。

山本やまもと：午後は会議がありますね。でも、もし、会議が早く終われば、時間があるかもしれません。

ローラ：私は、おそくても大丈夫ですが。

山本：それでは、会議が終わったら、すぐ呼びます。それまでりょうで待っていてください。



<先生のへや>

山本：相談というのはどんなことですか。

ローラ：漢字のことなのですが...

山本：そうですか。どうぞそこにかけてください。

ローラ：今まで約五百の漢字を習いましたが、新聞はまだ読めません。何字ぐらい覚えれば、十分なのですか。

山本：そうですね。千五百字ぐらい覚えれば、十分でしょう。

ローラ：一年でそんなに覚えるのは大変ですね。

漢字 学習 相談 午後 会議 終われば 大丈夫 呼びます 待って  
約 習いました 読めません 覚えれば 十分

山本：ええ。でも、少しでも、毎日書く練習を続ければ、覚えられますよ。苦しくても、がんばってください。

ローラ：わかりました。

漢字は、大学に入っても、勉強しなければなりませんか。

山本：もちろんです。専門書が読めなければ、困りますよ。

特に専門が文科系なら、漢字のべんきょうがびつようです。

ローラ：私の漢字のじしょは、じゅくごの意味の説明が少ないのですが、どうしたらいいでしょうか。

山本：もっと大きいじしょを使ったらいいでしょう。

将来、大学でも使うなら、くわしいのがいいですね。

このじしょはどうですか。

ローラ：これは説明がくわしいですね。

山本：ええ。ねだんは少し高いですが、便利です。

ローラ：便利なら、高くても、買いたいと思います。

どこへ行けば、買えるでしょうか。教えてください。

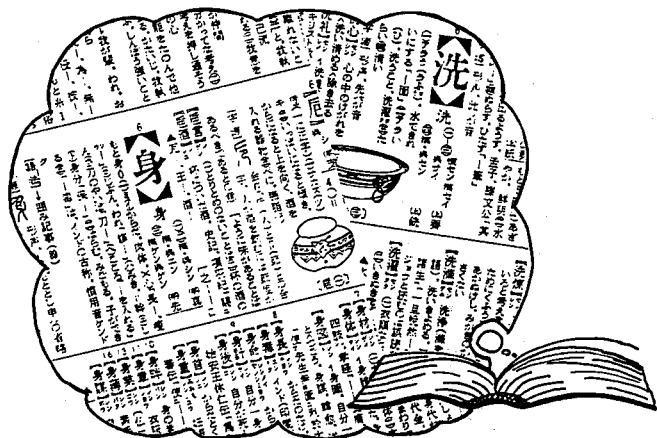
山本：知っている書店にたのんでみましょう。

ねだんが少し安くなるかもしれません。

ローラ：よろしくおねがいします。

練習 続ければ 苦しくても 専門書 困ります 文科系 意味 説明  
おし 教えて 書店

- 1 ローラさんは、どんなことで山本先生<sup>やまもと</sup>の所へ相談に行きましたか。
- 2 ローラさんは、今までいくつぐらい漢字を習いましたか。
- 3 ローラさんは、新聞を読むために、これから何字ぐらい覚えなければなりませんか。
- 4 山本先生は、どうすれば漢字が覚えられると言いましたか。
- 5 大学では専門書が読めなくても、困りませんか。
- 6 山本先生は、ローラさんにどんなじしょを見せましたか。
- 7 ローラさんは、そのじしょが高かったら、買わないつもりでしたか。



- 1 雨が降れば、外出しません。  
雨が降らなければ、外出します。  
  
高ければ、買いません。  
高くなければ、買います。  
  
その道が安全なら (ば)、通ります。  
その道が安全でなければ、通りません。  
  
いい条件なら (ば)、その会社につとめます。  
いい条件でなければ、その会社につとめません。
- 2 べんきょうしても、せいせきが上がらないでしょう。  
べんきょうしなくても、せいせきが上がるでしょう。  
  
いそがしくても、かぞくにてがみを書きます。  
いそがしくなくても、かぞくにてがみを書きません。  
  
この仕事は、らくでも、やりたくありません。  
この仕事は、らくでなくても、やりたいです。  
  
いい天気でも、さんぽに行きません。  
いい天気でもなくとも、さんぽに行きます。

お 降れば 安全 条件 上がる

3 らいしゅう、北海道へ行きたいと思っています。

北海道へ行くなら、ひこうきが便利です。

それなら、ひこうきが便利です。

夏休みには国へ帰らないつもりです。

国へ帰らないなら、わたしの家へあそびに来てください。

それなら、わたしの家へあそびに来てください。

午後はじゅぎょうがありません。

じゅぎょうがないなら、いっしょに映画を見に行きましょう。

それなら、いっしょに映画を見に行きましょう。

4 四時になったら、わたしの所へ来てください。

じゅぎょうに出たら、後でよく復習しなさい。

料理ができたなら、すぐ食べましょう。

5 あしたは台風が来るかもしれません。(来ないかもしれません。)

来年は物価が下がるかもしれません。(下がらないかもしれません。)

会議の予定が変わるかもしれません。(変わらないかもしれません。)

この答えは正しいかもしれません。(正しくないかもしれません。)

このじしょの説明は不十分かもしれません。(不十分ではないかもしれません。)

なつ あと りょうり ふくしゅう たいふう ぶつ か きがく よてい か かわる こた え ふじゅうぶん  
夏 後で 料理 復習 台風 物価 下がる 予定 変わる 答え 不十分

6 毎日じゅぎょうの予習をするのは大変です。

なみが高い時、海で泳ぐのは危険です。

りょこうに行けないのはごんねんです。

7 これからパーティーをしたいのですが、いすが足りません。どうしたらいいでしょうか。

そうですね。じむ室から借りたらいいでしょう。

理科系の大学に進みたいのですが、どなたに相談すればいいですか。

そうですね。小林先生に相談してみてください。

よしゅう きけん たり ません り かけい  
予習 危険 足りません 理科系

はなします 話	はなす 話	はなせば 話	はなさなければ 話	はなしても 話	はなさなくても 話
あいます 会	あう 会	あえば 会	あわなければ 会	あっても 会	あわなくても 会
うちます 打	うつ 打	うてば 打	うたなければ 打	うっても 打	うたなくても 打
かえります 帰	かえる 帰	かえれば 帰	かえらなければ 帰	かえっても 帰	かえらなくても 帰
* かきます 書	かく 書	かけば 書	かかなければ 書	かいても 書	かかなくても 書
およぎます 泳	およぐ 泳	およげば 泳	およがなければ 泳	およいでも 泳	およがなくても 泳
よみます 読	よむ 読	よめば 読	よまなければ 読	よんでも 読	よまなくても 読
はこびます 運	はこぶ 運	はこべば 運	はこばなければ 運	はこんでも 運	はこばなくても 運
しにます 死	しぬ 死	しねば 死	しななければ 死	しんでも 死	しななくても 死

おきます たべます 食	おきる たべる 食	おきれば たべれば 食	おきなれば たべなければ 食	おきても たべても 食	おきなくても たべなくても 食
します	する	すれば	しなれば	しても	しなくても
きます 来	くる 来	くれば 来	こなれば 来	きても 来	こななくても 来

\* 行く→行っても

* あつい 暑	あつい 暑	あつければ 暑	あつくなければ 暑	あついても 暑	あつくななくても 暑
げんきな 元気	げんきだ 元気	げんきなら(ば) 元気	げんきでなければ 元気	げんきでも 元気	げんきでなくても 元気

\* いい→よければ→よくても→よくなくても

### ◆ 新しい ことば

- (1) ・会議 <sup>かいぎ</sup> 専門書 <sup>せんもんしよ</sup> 文科系 <sup>ぶんかけい</sup> じゆくご <sup>じゆくご</sup> 意味 <sup>いみ</sup> 書店 <sup>しょてん</sup> / せいせき <sup>せいせき</sup>  
 条件 <sup>じょうけん</sup> 台風 <sup>たいふう</sup> 物価 <sup>ぶつか</sup> なみ <sup>なみ</sup> 理科系 <sup>りかけい</sup>  
 ・[を] 学習 <sup>がくしゆう</sup> [を] 説明 <sup>せつめい</sup> / [を] 復習 <sup>ふくしゆう</sup> [を] 予習 <sup>よしゆう</sup>
- (2) [いすに] かける [を] 続ける <sup>つづ</sup> / 上がる <sup>あ</sup> [じゆぎょうに] 出る <sup>で</sup>  
 下がる <sup>さ</sup> 変わる <sup>か</sup> 足りる <sup>たり</sup>
- (3) 苦しい <sup>くる</sup> くわしい
- (4) 十分な <sup>じゆうぶん</sup> きげんな <sup>きげん</sup> 不十分な <sup>ふじゆうぶん</sup> ざんねんな <sup>ざんねん</sup>
- (5) それまで 約 <sup>やく</sup> もちろん どうしたら / どうすれば
- (6) それでは それなら
- (7) ~かもしれません ~たらいい / ~ばいい
- (8) (~のこと) で (相談する) <sup>そうだん</sup> (終われ) ば <sup>お</sup> (安全) <sup>あんぜん</sup> なら (ば)
- (おそく) <sup>おそく</sup> ても (使う) <sup>つか</sup> なら
- (9) そうですね よろしくおねがいします
- (10) ~<sup>じ</sup>字



◆ 新しい かんじ

相：そう	談：だん	議：ぎ	呼ぶ：よぶ
約：やく	覚える：おぼえる	練：れん	続ける：つづける
苦しい：くるしい	系：けい	降る：ふる	条：じょう
件：けん	復：ふく	風：ふう	価：か
理：り	答え：こたえ	漢：かん	険：けん
困る：こまる	習う：ならう	午：ご	終わる：おわる
丈：じょう	夫：ふ・ぶ	待つ：まつ	読む：よむ
教える：おしえる	予：よ	定：てい	夏：なつ
(習：しゅう)	(味：み)	(店：てん)	(台：たい)
(下がる：さがる)	(足りる：たりる)	(上がる：あがる)	(危：き)
(後：あと)			

22か 大学祭

<りょう>

さとう：食堂に大学祭のプログラムがはってありますね。

マリア：あ、見ましたか。あれは、わたしがはっておいたのです。

さとう：そうですか。だれが送ってくれたのですか。

マリア：小林さんが送ってくれたのです。大学祭の二日目に小林さんのクラスの人たちが「公害と自然」というテーマで、どうろん会をします。わたしも、「アジアのみどりを守ろう」という題で話をする予定です。

さとう：いい題をえらびましたね。

マリア：さとうさんも、大学祭にいっしょに行きませんか。

小林さんのがみに「どうろん会の後で、大学の中を案内してあげましょう。」と書いてありました。

さとう：わたしも行きたいのですが、ざんねんながら、その日はちょっと用事があるのです。日本の若者にあなたの意見をいろいろ話して来てください。

マリア：ええ。でも、日本語にはあまり自信がありません。まちがえないように、スピーチの練習をしておきたいのです。ちょっと直していただけませんか。

だいがくさい しょくどう こうがい しぜん まも だい あんない わかも の いけん じしん なお  
大学祭 食堂 公害 自然 守ろう 題 案内 若者 意見 自信 直して

さとう：日本語のことなら、喜んでおてつだいますよ。

〈小林さんの大学〉

小林：マリアさん、スピーチのじゅんびはできましたか。

マリア：ええ。この間、さとうさんにてつだってもらって、練習しました。でも、ちょっと心配なので、むずかしいことばをわすれないように、メモをしておきました。

小林：マリアさんの日本語の力なら、大丈夫ですよ。

マリア：わあ、人が多いですね。

向こうに店が並んでいますが、大学祭では、商売もやるのですか。

小林：ええ。来た人に料理を食べてもらったり、作品を買ってもらったりして、サークル活動のお金を作るのです。

マリア：そうですか。では、写真をとって、いもうとに送ってやります。いもうとも大学生ですから、日本の大学のことを知ったら、喜ぶでしょう。

小林：そうですね。でも、もうすぐどうろん会が始まりますよ。

マリア：あ、ごめんなさい。では、写真は後にしましょう。



よろこ 喜んで    なら 並んで    しょうばい 商売    さくひん 作品    かっどう 活動

〈スピーチの後〉

学生：マリアさん、本日はありがとうございました。

マリア：こちらこそ、こんなすばらしいどうろん会に招いていただいて、ありがとうございました。

学生：どうろん会の記念のTシャツを作りましたから、マリアさんにさしあげたいと思います。

では、はくしゅでマリアさんをお送りしましょう。

□しつもん

- 1 りょうの食堂には何がはってありますか。
- 2 それは、だれが送ってくれたのですか。
- 3 小林さんのクラスの人たちは、どんなテーマでどうろん会をしますか。
- 4 小林さんのてがみには何と書いてありましたか。
- 5 マリアさんは、大学祭で何をする予定ですか。
- 6 さとうさんが大学祭に行けないのは、どうしてですか。
- 7 マリアさんは、だれにスピーチを直してもらいましたか。
- 8 マリアさんは、スピーチの後で、何をもらいましたか。

ほんじつ 本日    まね 招いて    きねん 記念

- 1 わたしは先生に絵はがきをさしあげました。  
マナさんは友だちにきれいな花をあげました。  
わたしは弟にTシャツをやりました。
- 先生はわたしに本を下さいました。  
こいびとはわたしに指輪をくれました。
- わたしは先生 { に } 本をいただきました。  
                  { から }
- マナさんは友だち { に } 本をもらいました。  
                      { から }
- 2 わたしは友だちにプレゼントを送ってあげました。  
マナさんは友だちを音楽会にさそってあげました。
- わたしは弟にテニスを教えてやりました。  
わたしは弟をほめてやりました。
- 先生はわたしに本をかしてくださいました。  
先生はわたしたちを案内してくださいました。
- 友だちはわたしたちに写真を見せてくれました。  
友だちはわたしを助けてくれました。  
祖母はわたしを育ててくれました。

くだ 下さいました    ゆびわ 指輪    おんがくかい 音楽会    たす 助けて

わたしは先生に本をかしていただきました。  
わたしたちは先生に案内していただきました。  
わたしは友だちに写真を見せてもらいました。  
マナさんは友だちに助けてもらいました。  
わたしは祖母に育ててもらいました。

- 3 その記念切手を見せていただけませんか。  
はい、お見せしましょう。  
このにもつを送っていただきたいのですが。  
はい、お送りしましょう。
- 4 友だちが来るから、へやに花をかざっておきました。  
お茶がのみたいから、おゆをわかしておいてください。  
財布やパスポートは、いつも引き出しにしまっておきます。  
旅行のために、新しいかばんを買っておきました。
- 今晚パーティーがあるから、昼ご飯はあまり食べないでおきましょう。  
いもうとたちが心配するから、父の病気のことは言わないでおきます。
- 5 パーティーのために、おいしい料理が用意してあります。  
友だちのために、きれいな花がかざってあります。

きって 切手    さいふ 財布    ひきだし 引き出し    りょこう 旅行    こんばん 今晚    ひるはん 昼ご飯

かべにはかんじの表がはってあります。

へやには新しいたみがしいてあります。

6 風がふいて、戸が開きました。今、戸が開いています。

暑いから、マナさんは戸を開けました。今、戸が開けてあります。

風がふいて、火が消えました。今、火が消えています。

危ないから、わたしは火を消しました。今、火が消してあります。

7 じゅぎょうに間に合うように、教室まで走って行きました。

学生がわかるように、れいをあげて、説明しました。

シャツがかわくように、火のそばへ持って行きました。

帰って、すぐねられるように、へやにふとんをしいておきました。

会議におくれないように、早く家を出ましよう。

このかみをやぶらないように、気をつけてください。

子どもたちがさくらのえだをおらないように、注意してください。

ボールに当たらないように、気をつけた方がいいです。

病気がわるくならないように、医者にみてもらいました。

\* ごめんなさい。—— いいえ、大丈夫ですよ。心配しないでください。

本日はありがとうございました。

### ◆新しい ことば

- (1) ・大学祭 プログラム 公害 自然 テーマ どうろん会  
 みどり 題 若者 意見 自信 スピーチ 商売 作品  
 サークル活動 記念 Tシャツ はくしゅ / 絵はがき 音楽会  
 おゆ 引き出し 表 たたみ れい ふとん

・アジア

・この間 本日

・[を] 案内 [を] じゅんび

- (2) [を] えらぶ [に] 自信がある [を] まちがえる 喜ぶ 並ぶ  
 [を] 後にする [に・を] 招く [に・を] さしあげる /  
 [に・を] やる [に・を] 下さる [に/から・を] いただく  
 [に・を] さそう [を] 助ける [を] 育てる [を] わかす  
 [に・を] しまう [に・を] かざる [に・を] しく [に] 間に合う  
 [れいを] あげる [に] おくれる [を] やぶる [を] おる  
 [に] 当たる [医者が・を] みる

(3) 心配な

(4) もうすぐ

(5) ~てある ~ておく ~てくれる・~くださる ~てあげる・~てやる  
 ~てもらう・~ていただく お(てつだい)する

ひょう 表 風 消えました 消しました まあ 間に合う きょうしつ 教室 走って あ 当たらない

(6) (さんねん) ながら (まちがえない) ように

(7) ごめんなさい

◆ 新しい かんじ

祭：さい	害：がい	然：ぜん	案：あん
内：ない	直す：なおす	喜ぶ：よろこぶ	並ぶ：ならぶ
品：ひん	招く：まねく	念：ねん	助ける：たすける
財：さい	布：ふ	合う：あう	当たる：あたる
走る：はしる	楽：がく	題：だい	指：ゆび
輪：わ	堂：どう	守る：まもる	旅：りょ
晩：ばん	昼：ひる	消す：けす	(自：し)
(者：もの)	(売：ばい)	(日：じつ)	(下さる：くださる)
(表：ひょう)	(間：ま)	(風：かぜ)	(消える：きえる)
(教：きょう)			

23か 京都の旅行

<新幹線のホーム>

小林：ローラさん、売店へおべんとうを買いに行きませんか。

ローラ：ええ、行きましょう。

わあ、おいしそうなおべんとうが並んでいますね。

小林：あの真ん中のが良さそうですね。あれにしましょう。

小林：あ、発車のベルが鳴っていますよ。

ローラ：わあ、大変。ドアが閉まりそうですよ。

早く、早く。



<汽車の中>

小林：みんなでいっしょに旅行するのは初めてですね。

ローラ：今日はほんとうにうれしいです。

小林：ほかの人たちも、うれしそうに顔をしていますね。

ローラ：ほら、アリスさんたちも、楽しそうにゲームをしていますよ。

小林：まるで子どものようにさわいでいますね。

小林：もうすぐ京都に着きますよ。降りる用意をしましょう。

ローラ：すみませんが、あみだなから荷物を降ろすのをてつだってください。

しんかんせん ばいてん まなか はっしや はじ かの たの っ きます お 降ろす  
新幹線 売店 真ん中 発車 初めて 顔 楽しそう 着きます 降りる 荷物

<京都駅>

小林 : 荷物はロッカーに入れておきましょう。

ローラ : 雨が降りそうだから、かさは持って行きましょう。

初めにどちらへ行きますか。

小林 : <sup>きよみずでら</sup>清水寺へ行きますか。今の季節は美しいもみじが見られるでしょう。

ローラ : そこへ行くのにどのぐらいかかりますか。

小林 : ここから三十分以内で行けるでしょう。



<京都の町>

小林 : ほら、坂の両側に店が並んでいるのが見えますね。清水寺はあの先です。

ローラ : 制服を着た学生たちがおみやげを買っていますね。

小林 : 修学旅行の学生ですね。わたしたちも行ってみましょう。

<店の中>

ローラ : めずらしい物がたくさんありますね。

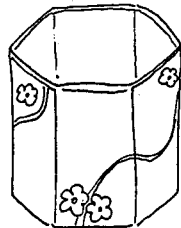
これは、はこのような物ですが、何に使うのですか。

小林 : それは花入れですよ。

花をかざるのに使うのです。

ローラ : 外側にはってあるのは紙ですね。

小林 : ええ。材料は和紙でしょう。



季節 美しい 以内 両側 あの先 制服 修学旅行 花入れ 外側 紙

ざいりよう 材料 和紙

ローラ : 和紙というのは何から作りますか。

小林 : 特別な木の皮から作ります。原料は日本の木です。

ローラ : では、これを買うことにします。

□ しつもん

- 1 小林さんとローラさんは、どこでおべんとうを買いましたか。
- 2 京都駅に着いた時、荷物はどうしましたか。
- 3 かさはどうしましたか。それはどうしてですか。
- 4 初めにどこへ行きましたか。それはどうしてですか。
- 5 <sup>きよみずでら</sup>清水寺の坂のところで何が見えましたか。
- 6 和紙は何から作りますか。
- 7 ローラさんはそこで何を買いましたか。それは何に使う物ですか。

かわ げんりよう  
皮 原料

▶ ふんけい・こい ◀

- 1 もみじの葉は赤い色をしています。  
このお皿は丸い形をしています。  
マリアさんは青い顔をしています。
- 2 あの荷物は重そうです。  
あの人は悲しそうです。  
あの人は、はずかしそうな顔をしています。  
学生たちは眠そうに先生の話を聞いています。  
いもうとは、こわそうに大きい犬を見ている。  
あの人は、さびしそうに一人ですわっています。  
あの子は頭が良さそうです。  
あの人は元気がなさそうです。  
あの子どもたちは、けんこうそうです。  
弟は、薬をのまなければならぬので、いやそうな顔をしています。  
母は心配そうに医者話を聞いています。
- 3 上着のボタンが取れそうです。  
細いぼうがおれそうです。

は かなち さら かな ねむ あたま くすり と ほそ  
葉 形 皿 悲しそう 眠そう 頭 薬 取れそう 細い

切れそうなひもや破れそうな布はすててください。  
割れそうな、古い茶わんは使わない方がいいでしょう。  
風がつよくふいたので、木がたおれそうになりました。  
高い波が来たので、船がしずみそうになりました。

- 4 このパンはまるで石のように固いです。  
このパンはまるで石のようです。  
これはまるで石のようなパンです。  
あの夕日はまるで血のように赤いです。  
あの人の心はまるで氷のように冷たいです。  
山のようにごみがあります。  
あの雲はおかしのような形をしています。
- 5 星が光っているのが見えます。  
学生たちは、夕日がしずむのを見ていました。  
子どもたちがさわいでいるのが聞こえました。  
兄は、母があみだなから荷物を降ろすのをてつだいました。  
学生たちは、家族から手紙が来るのを待っています。

やぶ むの わ なみ ち こころ くも ほし ひか かぞく てがみ  
破れそう 布 割れそう 波 血 心 雲 星 光って 家族 手紙

6 このテープは録音するのに使います。

このテープは録音に使います。

予習するのに一時間かかりました。

予習に一時間かかりました。

大学に入るのに高校の卒業証明書が必要です。

魚をとるのに丈夫なあみが要ります。

この料理を作るのに油をたくさん使います。

7 鉄で刀を作ります。

鳥の羽でふとんを作ります。

金や銀で茶わんやお皿を作ります。

ナイロンでくつ下を作ります。

ガラスでびんを作ります。

牛乳からチーズやバターを作ります。

石油からプラスチックを作ります。

麦からビールを作ります。

この植物の実からジャムを作ります。

豆からみそやしょうゆを作ります。

8 門の前に制服を着たけいさつかんが並んでいます。

あの黒いかばんを持った人は小林さんです。

かわいた布でガラスをみがいてください。

この村では年をとった人たちが農業をやっています。

9 あの車はたぶん百万円以上でしょう。

六十点以下の学生はもう一度テストをします。

旅行に出発するのは十日以前です。

しけんの日は七月一日以後です。

作文は四百字以上六百字以内で書いてください。

ひつよう 必要  
い 要ります  
あぶら 油  
てつ 鉄  
かな 刀  
はね 羽  
きん 金  
ぎん 銀  
ぎゅうにゅう 牛乳  
せきゆ 石油  
むぎ 麦  
しょくぶつ 植物  
み 実  
まめ 豆

ろくじってん 六十点  
いじょう 以上  
いか 以下  
いぜん 以前  
いご 以後



◆ 新しい ことば

- (1) ・ホーム 売店 おべんとう 真ん中 ベル ゲーム あみだな  
 ロッカー 季節 もみじ 両側 光 制服 修学旅行 花入れ  
 外側 材料 和紙 皮 原料 / 葉 (お)皿 ぼう ひも  
 布 茶わん 血 心 卒業証明書 あみ 油 鉄 刀 羽  
 金 銀 ナイロン びん チーズ バター 石油  
 プラスチック 麦 実 ジャム 豆 みそ しょうゆ  
 けいさつかん  
 ・清水寺  
 ・発車
- (2) 鳴る [~そんな顔を] する さわぐ [から・を] 降ろす / とれる  
 おれる 切れる 破れる 割れる たおれる しずむ 光る  
 [年を] とる
- (3) うれしい 美しい めずらしい / 悲しい はずかしい 眠い  
 こわい さびしい [元気が] ない
- (4) けんこうな いやな
- (5) まるで (~ようだ) 初めに
- (6) (おいし) そうだ (子ども) のようだ
- (7) (行く) の (にかかる) (録音) に (使う) (米) から (作る)
- (8) (三十分) 以内 / (百円) 以下・以上 (十日) 以前・以後

◆ 新しい かんじ

- |            |           |           |          |
|------------|-----------|-----------|----------|
| 幹：かん       | 線：せん      | 初めて：はじめて  | 荷：に      |
| 季：き        | 節：せつ      | 美しい：うつくしい | 以：い      |
| 側：がわ       | 制：せい      | 修：しゅう     | 材：ざい     |
| 皮：かわ       | 葉：は       | 皿：さら      | 悲しい：かなしい |
| 眠い：ねむい     | 血：ち       | 破れる：やぶれる  | 油：あぶら    |
| 刀：かたな      | 羽：はね      | 銀：ぎん      | 乳：にゅう    |
| 麦：むぎ       | 実：み       | 豆：まめ      | 形：かたち    |
| 取れる：とれる    | 必：ひつ      | 要：よう      | 顔：かお     |
| 紙：かみ       | 星：ほし      | 冷たい：つめたい  | 雲：くも     |
| 点：てん       | 割れる：われる   | 頭：あたま     | 葉：くすり    |
| 細い：ほそい     | 波：なみ      | 族：ぞく      | 植：しょく    |
| (真：ま)      | (降りる：おりる) | (物：もつ)    | (先：さき)   |
| (紙：し)      | (原：げん)    | (布：ぬの)    | (心：こころ)  |
| (光る：ひかる)   | (牛：ぎゅう)   | (石：せき)    | (油：ゆ)    |
| (楽しい：たのしい) | (着く：つく)   | (要る：いる)   | (下：か)    |
| (上：じょう)    |           |           |          |

<やまださんの家>

マナ : 本をかしていただいて、ありがとうございます。これを読んで、日本の社会や文化のことが少しわかりました。

やまだ : 何日ぐらいで読みましたか。

マナ : 一日で全部読んでしまいました。

おもしろくて、食事をするのも忘れてしまいました。

やまだ : この本は、写真が多くて、おもしろいので、日本の若い人たちに  
もよく読まれています。

マナ : この本には正月が大切な行事だと書いてありますね。

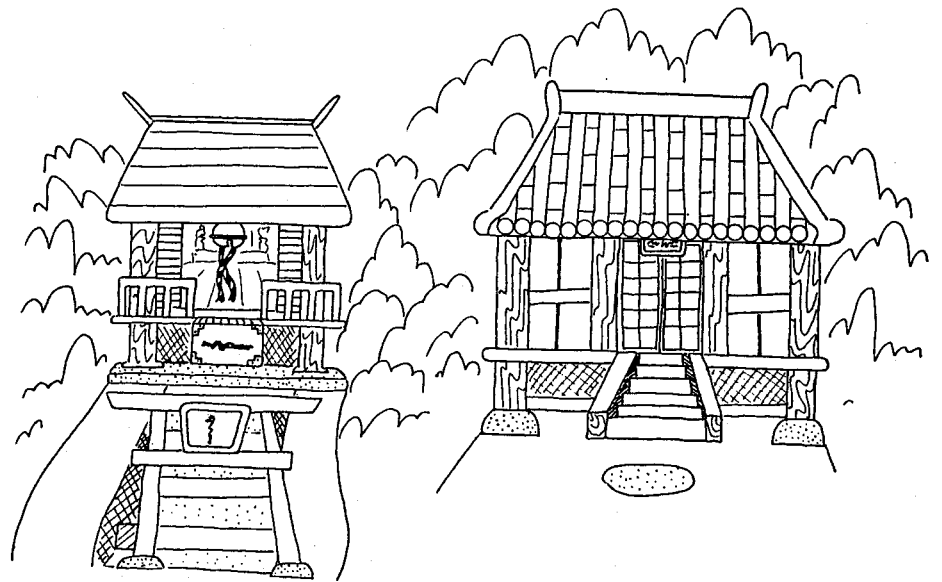
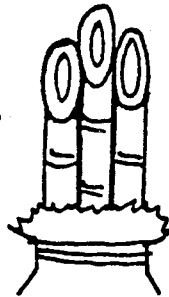
やまだ : ええ。たいていの家は、これから新年のじゅんびで忙しくなります。

マナ : 正月は古い行事がいろいろありますか。

やまだ : ええ。特に地方には昔の行事がそのまま残っています。

マナ : 東京のような都会にも、お宮やお寺におまいりするしゅうかんがありますか。

やまだ : ええ。おおぜいの人がおまいりします。わたしも去年は親類の子どもたちを連れて行きました。大きな神社へ行ったのですが、ひどい目にあってしまいました。



マナ : どんなことがあったのですか。

やまだ : 人が多すぎて、大変だったのです。長い間ずっと立ったままでした。帰り道では背中を押されたり、足をふまれたりしました。

子どもたちに泣かれて、ほんとうに困ってしまいました。

マナ : それは大変でしたね。

やまだ : 今度は、近くの小さなお寺におまいりするつもりです。

マナさんもいっしょにいかがですか。

マナ : いいですね。ぜひさそってください。

しakai ぶんか ぜんぶ わす しのん いそが ちほう わかし のこ みや きよねん  
社会 文化 全部 忘れて 新年 忙しく 地方 昔 残って お宮 去年

しんるい つ じんじや  
親類 連れて 神社

お 推されたり な 泣かれて こんど  
今度

## □しつもん

- 1 マナさんは、やまださんにかりた本を何日で読んでしまいましたか。
- 2 その本は、どうして日本の若者によく読まれているのですか。
- 3 去年、やまださんは、神社におまいりに行った時、ひどい目にありました。どんなことがありましたか。
- 4 元日の夜、マナさんの見ていたテレビではどんな番組が放送されましたか。
- 5 マナさんは、その番組を見て、どんなことがわかりましたか。

明けましておめでとございます。今年もよろしく願います。  
いなかのお正月はいかがですか。

今朝、私は山田さんにさそわれて、おまいりに行って来ました。  
しずかで、気持ちのいい元日でした。夜、テレビの番組で各地の  
様子が放送されました。日本は工業国だと言われていますが、  
古い文化も大切にされていることがわかりました。

三学期に、また会いましょう。  
皆様によろしく。

平成二年一月一日

田中ひろし様

マナ パナウオン

あ 明けまして お願 ねがい がんじつ 元日 よる 夜 ばんぐみ 番組 かくち 各地 ようす 様子 こうぎょうこく 工業国 さんがつ き 三学期 みなさま 皆様  
へいせい たなか (田中)  
平成

1 マナさんは先生にしかったです。

アリさんは先生に呼ばれました。

わたしは先生にほめられました。

そのどろぼうは、けいさつかんに追いかけられました。

わたしはマナさんに留学生のパーティーに招待されました。

あの先生は学生たちにそんけいされています。

わたしはパーティーでマリアさんにしょうかいされました。

2 わたしは、留学したいと思いましたが、両親に反対されました。

わたしは母に「べんきょうしなさい。」といつも言われます。

小林さんはジョンさんに仕事をたのまれました。

アリさんはけいさつかんに住所と名前を聞かれました。

3 弟は兄に顔をなぐられました。

弟は兄に足をけられました。

弟は兄にかたをたたかれました。

アリさんは犬に手をかまれました。

わたしは弟にカメラをこわされました。

母はどろぼうに財布をぬすまれました。

4 わたしたちは雨に降られました。(かぜをひきました。)

わたしたちは母に入院されました。(とても困りました。)

わたしは、小さい時、父に死なれました。(生活が苦しくなりました。)

5 この歌は若い人たちに愛されています。

この新聞は地方の人たちに読まれています。

その国の古い文化は国民に大切にされています。

6 せんしゅう、会議で新しい予定が発表されました。

昭和39年(1964年)に東京でオリンピックが開かれました。

地方では毎年いろいろな古い行事が行われています。

三百年ぐらい前にその神社が建てられました。

きのう記念切手が発売されました。

7 論文を全部書いてしまいました。

あしたこの本を読んでしまうつもりです。

早く二階のへやをかたづけてしましましょう。

このごみを全部すててしまってください。

タクシーの後ろの席に忘れ物をしてしまいました。(困りました。)

道にまよってしまいました。(つかれました。)

お 追いかけられました しょうたい 招待 りょうしん 両親 じゅうしょ 住所

うた あい 愛されて こくみん 国民 はっぴょう ひら 発表 開かれました おこな 行われて た 建てられました きって 切手  
はっばい 二階 後ろ わす しの 忘れ物

テレビがこわれてしまいました。(ごんねんです。)

となりの家のおじいさんが亡くなってしまいました。(悲しいです。)

8 この時計は止まりました。そのまま、ずっと動きません。

→この時計は止まったままです。ずっと動きません。

→この時計は止まったまま、ずっと動きません。

弟は、へやに入ったまま、外へ出て来ません。

小林さんは、お金を借りたまま、返してくれません。

ガスストーブや電灯をつけました。消さずに、そのまま、ねました。

→ガスストーブや電灯をつけたまま、ねました。

ドアを開けたまま、(閉めずに) 外出しました。

立ったまま、(すわらずに) ご飯を食べています。

くつのまま、へやに入らないでください。

パジャマのまま、外へ出てはいけません。

皮のまま、豆を食べましょう。

9 交通事故でけがをしてみました。

大風で電線が切れました。

じしんでガスも水道も止まってしまいました。

大雨で池の水がいっぱいになりました。

火事でたくさんの旅館がやけました。

戦争でおおぜいの子どもが死にました。

10 あなたに会えて、うれしいです。

マナさんに会えなくて、ごんねんでした。

眠くて、べんきょうができません。

心配で、ご飯が食べられませんでした。

たばこを吸って、医者にしかられたから、やめなければなりません。

大雨で電車がおくれたので、じゅぎょうに間に合いませんでした。

11 わたしは、お酒をのみすぎたので、頭がいたくなりました。

このお茶は熱すぎるから、のめません。

このひもは短すぎて、使えません。

この問題はふくぎつすぎます。みんな答えられません。

\* 明けましておめでとうございます。

な 亡くなって    か 借りた    かえ 返して    でんとう 電灯    こうつう 交通    じこ 事故    おおかせ 大風    でんせん 電線    すいどう 水道    おおあめ 大雨

かじ 火事    りよかん 旅館    せんそう 戦争    す 吸って    さけ お酒    あつ 熱すぎる    みじか 短すぎて    もんだい 問題

いう	言われる
うつ	打たれる
つくる	作られる
よむ	読まれる
はこぶ	運ばれる
しぬ	死なれる
かく	書かれる
さわぐ	さわがれる
だす	出される

みる	見られる
おしえる	教えられる
する	される
くる	来られる

### ◆新しい ことば

(1) ・社会 文化 地方 お宮 神社 帰り道 番組 各地 様子  
 工業国 皆様 / だろぼう 国民 記念切手 忘れ物 電灯

ガストーブ パジャマ 交通事故 大風 電線 じしん ガス  
 水道 大雨 火事

・ひろし

・新年 昔 元日 三学期 平成 昭和

・[に・を] 招待 [を] そんけい [に・を] しょうかい  
 [に] 反対 [を] 発表 [を] 発表

(2) 大きな 小さな

(3) のこ [に] おまいりする [ひどい目に] あう [を] 押す  
 [を] ふむ [を] 大切にす / [を] 追いかける [を] ながる  
 [を] ける [を] たたく [を] かむ [を] こわす [を] ぬすむ  
 [を] 愛する [を] 開く [を] 行う [を] 建てる  
 [忘れ物を] する [道に] まよう こわれる 亡くなる  
 [ガスが] 止まる

(4) ひどい

(5) そのまま 今度 ぜひ

(6) (読ま) れる ~てしまう (多) すぎる (立った) ままだ

(7) (病<sup>びょうき</sup>気) で (休<sup>やす</sup>む) (たいてい) の (家<sup>いえ</sup>)

(8) それは大<sup>たいへん</sup>変<sup>へん</sup>でしたね 明<sup>あ</sup>けましておめでとうございます

(9) (田<sup>たなか</sup>中<sup>なか</sup>) 様<sup>さま</sup>

◆ 新しい かんじ

部：ぶ	昔：むかし	残る：のこる	宮：みや
類：るい	神：じん	押す：おす	泣く：なく
各：かく	様：さま	期：き	皆：みな
追う：おう	愛：あい	建てる：たてる	亡くなる：なくなる
灯：とう	故：こ	吸う：すう	酒：さけ
借りる：かりる	短い：みじかい	夜：よる	去：きよ
階：かい	忘れる：わすれる	歌：うた	問：もん
親：しん	連れる：つれる	忙しい：いそがしい	願う：ねがう
戦：せん	争：そう	成：せい	(明ける：あける)
(元：がん)	(子：す)	(招：しょう)	(待：たい)
(開く：ひらく)	(行 <sup>い</sup> う：おこなう)	(行 <sup>い</sup> ：ぎょう)	(発表：はっぴょう)
(様：よう)	(住 <sup>す</sup> ：じゅう)	(後 <sup>ご</sup> ろ：うしろ)	(熱 <sup>あつ</sup> い：あつい)

<日よう日のりょう>

田中：タンさん、雪が降ってきましたよ。

タン：わあ、ほんとうですね。

自習室で勉強していたので、雪には全然気がつきませんでした。

田中：今、ちょうど降り始めたところですよ。

マナさんはどうしたのでしょうか。いつも雪を見たがっていたのに、起きて来ませんね。

タン：マナさんは、どうもゆうべおそく寝たようです。

さっき用事があつて、何度もノックしたのに、返事がありませんでした。

田中：そうですか。それは残念ですね。

タン：今ごろ、北の地方は、雪で真っ白になって、すばらしいでしょうね。

田中：けしきはすばらしいですが、現実の生活は非常にきびしいですよ。

昔から、雪国の人たちは雪と戦ってきたのです。

わたしは、雪国で生まれたから、そのきびしさをよく知っています。

タン：例えば、どんなことですか。

田中：たいていの家では、雪下ろしをしなければなりません。

じしゅうしつ べんきょう ぜんぜん おきて おねた へんじ ざんねん ましろ げんじつ ひじょうよ  
自習室 勉強 全然 起きて 寝た 返事 残念 真っ白 現実 非常に

たたか ゆきくに たと ゆきおろし  
戦って 雪国 例えば 雪下ろし

タン：雪下ろしというのは何ですか。

田中：屋根の上に積もった雪を下ろす仕事です。雪は大変重いのです。

例えば、普通の家の屋根に雪が一メートル積もると、三十トンぐらいになるのです。

タン：そんなに重いのですか。知りませんでした。

田中：それから、大雪で列車が不通になることもあります。

タン：それは困りますね。

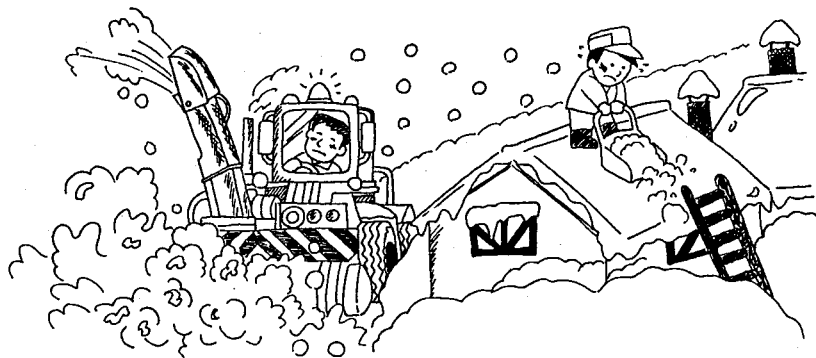
田中：それに、冬の間、外は雪ばかりで、田や畑では仕事もできません。

それで、人々は、しかたなく都会へ働きに行くのです。

タン：前に本で読んだのですが、地方から出て来た若者は、国へは帰りたがらないようですね。

田中：ええ、きびしい冬をいやがる人が多いようです。

でも、最近は、機械で雪を除いたりする方法も考えられてきました。これからは、雪国の生活もだんだん変わっていくでしょう。



やね 積もった 普通 大雪 列車 不通 田 畑 人々 働きに 最近  
機械 除いたり 考えられて

タン：ずいぶん雪が積もりましたね。

田中：ほら、近所の子どもたちが雪だるまを作り始めましたよ。

わたしたちも外へ出てみませんか。見てばかりいるのはつまらないから....

タン：では、もう一度マナさんを起こしてみましよう。



#### □しつもん

- 1 雪国の生活のきびしさについて話してください。
- 2 雪下ろしというのは何ですか。
- 3 冬の間、雪国の人々が都会へ働きに行くのはどうしてですか。
- 4 地方から出て来た若者は、なぜ、国へ帰りたがらないのですか。
- 5 雪が積もると、子どもたちは、どんなことをしてあそびますか。



▶ ぶんけい・ごい ◀

1 熱があるようですね。顔が赤いですよ。

ええ、少し寒気がします。どうもかぜをひいてしまったようです。

ニュースで聞きましたが、最近交通事故が減ったようです。

新聞で読みましたが、去年東京の人口はあまり増えなかったようです。

この機械はどうも古いようです。あまり動きません。

アリさんから聞きましたが、テストはむずかしくなかったようです。

マナさんはどうも勉強がきらいなようです。いつも外で遊んでいます。

田中さんは留守のようです。部屋の電気が消えています。

この問題はかんたんではないようです。だれも答えられません。

ニュースで言っていました、きのうは地下鉄が不通だったようです。

2 家のまわりは田や畑ばかりです。

あの人の言っていることはうそばかりです。

毎日雨ばかり降っています。

あの人はいつも人のまねばかりしています。

先生は私にばかり質問します。

3 あの人はなまけてばかりいます。

弟は、勉強せずに、遊んでばかりいます。

マナさんは、じゅぎょうの時、まちがえてばかりいます。

わたしは、いつも母にしかられてばかりいます。

4 わたしはこれから食事をするところです。

わたしは、今、食事をしているところです。

わたしは、今、食事をしたところです。

わたしはこれから外出するところです。いっしょに行きませんか。

学生たちは部屋で自習しているところです。静かにしてください。

ちょうどおかしができたところです。一つ食べてみませんか。

5 兄は外国へ行きたがっています。

タンさんは、家族から手紙が来ないので、さびしがっています。

田中さんは、奨学金がもらえなかったので、残念がっています。

弟は、おかしを見ると、いつも欲しがります。

いもうとは、父がたばこを吸うと、いやがります。

いもうとは、デパートへ行くと、いつもおかしを買いたがります。

6 弟はよく勉強しました。それなのに、せいせきが上がりませんでした。

→弟は、よく勉強したのに、せいせきが上がりませんでした。

今日は天気がいいです。それなのに、あの人はずっと家でねています。

→今日は天気がいいのに、あの人はずっと家でねています。

しず 静かに しょうがくきん 奨学金 ほ 欲しがります

へ 減った へ 増えなかった あそ 遊んで るす 留守 へや 部屋 ちかてつ 地下鉄 しつもん 質問

あの人はひまです。それなのに、この仕事をてつだってくれません。

→あの人はひまなのに、この仕事をてつだってくれません。

7 カメラの技術はずいぶん進んできました。

わたしたちの生活はだんだん向上してきました。

科学はこれからもどんどん進歩していくでしょう。

人々は昔から自然と戦ってきました。

わたしは将来もずっとこの研究を続けていくつもりです。

8 雨が降ってきました。

いいにおいがしてきました。

寒気がしてきました。

### ◆新しい ことば

(1) ・自習じしゅう 窓まど 現実げんじつ 雪国ゆきくに 雪下ろしゆきおろし 屋根やね 大雪おおゆき 列車れっしや  
不ふ通つう 田た 畑はたけ 人々ひとびと 機械きかい 雪だるまゆきだるま / 留守るす まね

奨学金しょうがくきん 技術ぎじゆつ 科学かがく

・今ごろいまごろ 最近さいきん

・[を] ノック / 自習じしゅう 向上こうじやう 進歩しんぱ

(2) [に] 気がつくきがつく [と] 戦うたたかう [に] 積もるつもる [を] 除くのぞく

[を] 起こすおこす / 減るへ 増えるふ なまける [技術が] 進むぎじゆつすすむ

(3) きびしい

(4) 真っ白まっしろな

(5) 全然ぜんぜん (一いっない) ちょうど どうも 大変たいへん しかたなく だんだん  
ずいぶん / どんどん

(6) それなのに

(7) (降り) 始はじめる (来きた) ところだ (いや) がる (見みて) ばかりいる

(8) (いた) のに (雪ゆき) ばかり

技術ぎじゆつ 向上こうじやう 科学かがく 進歩しんぱ

④ 新しい かんじ

寝る：ねる	現：げん	非：ひ	常：じょう
根：ね	積もる：つもる	列：れつ・れつ	田：た
畑：はたけ	最：さい	機：き	械：かい
除く：のぞく	減る：へる	遊ぶ：あそぶ	欲しい：ほしい
奨：しょう	増える：ふえる	例えば：たとえば	屋：や
考える：かんがえる	質：しつ	静か：しずか	技：ぎ
起きる：おきる	勉：べん	強：きょう	普：ふ
働く：はたらく			
(残：ざん)	(実：じつ)	(向：こう)	(進：しん)
(留守：るす)	(部屋：へや)	(人々：ひとびと)	(下ろす：おろす)
(返：へん)	(戦う：たたかう)		

26か 成人の日

<りょう>

マナ：<sup>やまだ</sup>山田さん、この間は、ありがとうございました。

山田：どういたしまして。お正月にいっしょにおまいりできて、楽しかったですね。

マナ：今週はまた休みがありますね。十五日の日は「成人の日」というのですか。

山田：ええ、大人になったことをお祝いする日です。

マナ：事務室の人の話では、学校にも市役所かられんらくがあったそうです。外国人でも成人式に出られるのですか。

山田：ええ、二十才になった人は、だれでも出られます。

マナ：出席するかどうか、明日までに返事をするように言われました。

山田：ぜひ式に出た方がいいですよ。わたしも、去年、行ってよかったと思っています。

マナ：そうですね。日本にいる間に、いろいろなことを経験した方がいいですね。式は長くかかりますか。

山田：いいえ、そんなにかかりません。午前中に終わります。

ニュースによると、今年、成人式を迎える人は、全国で百七十万人ぐらいだそうです。

マナ：その人たちといっしょにお祝いするのですね。

こんしゅう せいじん おとな いわ じむしつ しやくしょ せいじんしき しゅつせき あす  
今週 成人 大人 お祝い 事務室 市役所 成人式 出席 明日  
けいけん びか ぜんこく  
経験 迎える 全国

マナ：日本では、二十オになると、どんなことができるようになりますか。

山田：せんきょができるようになります。それから、お酒も飲めるようになります。

マナ：いろいろなことが法律で許されるようになるのですね。

山田：ええ。けれども、責任も重くなりますよ。

わたしは、去年、成人の日に父に呼ばれて、これからは何でも責任を持ってやるように言われました。

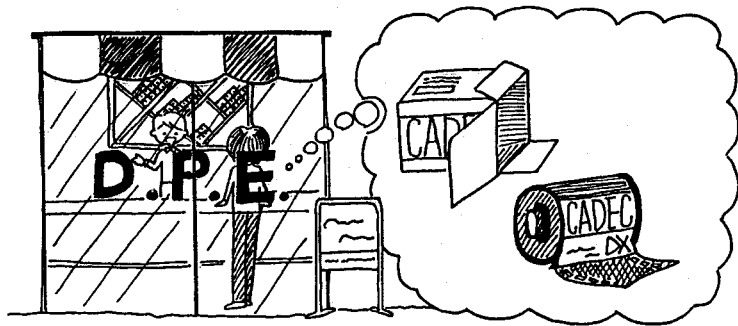
マナ：わたしの父もそう言うだろうと思いますよ。

### <成人の日 りょうのげんかん>

ローラ：マナさん、十時までに会場に行きましょう。

マナ：駅へ行く途中で、店に寄って、フィルムを買いたいのですが...

ローラ：では、急いで行きましょう。



の 飲める ほうりつ 法律 ゆる 許される せきにん 責任 かいじょう 会場 ところ 途中 よ 寄って いそ 急いで

### <成人式の会場>

ローラ：今、ちょうど十時ですよ。間に合っ  
よかったですね。

マナ：和服を着た女性が多いですね。

ローラ：マナさん、女の人の方ばかり見ていないで、  
中に入りましょう。

そろそろ式が

始まりそうですよ。



### □しつもん

- 1 成人の日というのはどんな日ですか。
- 2 成人式に出る人には、どこかられんらくがありますか。
- 3 外国人でも成人式に出られますか。
- 4 今年、成人式を迎える人は、全国でどのくらいいますか。
- 5 日本では二十オになると、どんなことができるようになりますか。

わふく じょせい  
和服 女性

- 1 ニュースによると、未成年者の交通事故が増えてきたそうです。  
山田さんの説明では、ちかごろ若い女性は一人で和服を着られないそうです。  
統計によると、最近、男性の人口は女性の人口より多いそうです。  
母の手紙によると、今、父の仕事はあまり忙しくないそうです。  
新聞によると、去年、海外旅行をした人は全国で約九百万人だそうです。  
田中さんの話では、あの学生は、あまりまじめではないそうです。
- 2 社長は社員に規則を守るように (と) 命令しました。  
わたしは友だちに荷物を運ぶように (と) 頼みました。  
先生は学生に授業を欠席しないように (と) 注意しました。  
姉は妹にお金を落とさないように (と) 言いました。
- 3 (子どもでも大人でも) だれでも法律を守らなければなりません。  
あの病人は、もう (肉でもやさいでも) 何でも食べられます。  
(幸せな時でも不幸せな時でも) いつでも家族はいっしょでした。  
(キリスト教でもイスラム教でも仏教でも) どの宗教でも政治や文化と深い  
関係があります。  
スーパーマーケットは (東京にでもおおさかにでも) どこにでもありま

みせいねんしゃ しりつせき かいがい だんせい きそく めいれい たの じゆぎよう けつせき あね いもうと  
未成年者 出席 海外 男性 規則 命令 頼みました 授業 欠席 姉 妹  
お びょうにん しあわ ふしあわ おつきよう しゅうきよう せいじ ふか かんけい  
落とさない 病人 幸せ 不幸せ 仏教 宗教 政治 深い 関係

- 4 来年はたぶん物価が上がるだろうと思います。  
雪国の生活はきびしいだろうと思います。  
日本語でレポートを書くのは大変だろうと思います。
- 5 今月の末までにどうろん会の委員を決めてください。  
水よう日までに宿題を出さなければなりません。  
十二時までに駅に着けますか。  
来年までに橋の工事が完成する予定です。
- 6 わたしは、夏休みの間、ずっと町の図書館で勉強するつもりです。  
母が買い物をしている間、父は車の中で待っていました。  
わたしは、話を聞いている間、とても眠かったです。  
わたしは、昼休みの間に、銀行へ行って来ました。  
赤ちゃんが寝ている間に、この辺をかたづけましょう。  
来年から忙しくなります。今年、ひまがある間に、一度国へ帰りたいです。
- 7 駅へ行きます。その途中で、銀行に寄ります。  
→駅へ行く途中で、銀行に寄ります。  
学校へ行く途中で、事故にあいました。  
わたしたちの乗った船は、世界一周旅行の途中で、神戸の港に寄りました。

いいん き じゆくだい かんせい としよかん ぎんこう へん いっしゅう みなと  
委員 決めて 宿題 完成 図書館 銀行 辺 一周 港

8 式は長くかかりますか。

いいえ、そんなに長くかかりません。

このちゅうしゃは痛いですか。

いいえ、そんなに痛くありません。

この小説は有名ですか。

いいえ、そんなに有名ではありません。

\* この間はありがとうございました。—— いいえ、どういたしまして。

### ④ 新しい ことば

- (1) ・成人せいじん 市役所しやくしょ 成人式せいじんしき 式しき 午前中ごぜんちゆう 全国ぜんこく 法律ほうりつ 責任せきにん  
 会場かいじやう 途中とちゆう フィルム 和服わふく 女性じよせい / 未成年者みせいねんしや 男性だんせい  
 海外旅行かいがいりょこう 社長しゃちやう 社員しゃいん 規則きせき 病人びやうにん キリスト教きりすときやう イスラム教いすらむきやう  
 仏教ぶつぎやう 宗教しゆきやう 政治せいじ レポート 末すえ 委員いゐん 図書館としよかん  
 世界一周旅行せかいいっしゆりょこう 港みなと

・神戸こうべ

・成人の日せいじん ひ 明日あす

・[を] お祝いいわ [に・を] れんらく [に] 出席しゆつせき [を] 経験けいけん

[を] せんきよ / [に] 命令めいれい [を] 欠席けつせき [に・ようにと] 注意ちゆうい  
 完成かんせい

(2) だれでも 何でも いつでも どの～でも どこにでも

(3) [から・に・れんらくが] ある [を] 許すゆる [責任を] 持つせきにん  
 [に] 寄るよ 急ぐいそ / [事故に] あうじこ

(4) 深いふか

(5) まじめな 幸せなしあわ 不幸せなふしあわ

(6) そんなに (一ない) 急いでいそ そろそろ / その途中でとちゆう

(7) けれども

いた 痛い 有名

- (8) (だ) そうだ (言う) だろう
- (9) (する) ようにと (言われる) (している) 間 (ニュース) によると  
 (先生の話) では (十時) までに
- (10) どういたしまして

◆ 新しい かんじ

お祝い：おいわい	務：む	市：し	式：しき
験：けん	迎える：むかえる	律：りつ	許す：ゆるす
責：せき	任：にん	途：と	寄る：よる
性：せい	未：み	規：き	則：そく
命：めい	令：れい	頼む：たのむ	授：じゅ
欠：けつ	仏：ぶつ	幸せ：しあわせ	宗：しゅう
治：じ	深い：ふかい	完：かん	委：い
周：しゅう	港：みなと	痛い：いたい	週：しゅう
落とす：おとす	関：かん	係：けい	決める：きめる
姉：あね	妹：いもうと	飲む：のむ	辺：へん
有：ゆう			
(明日：あす)	(急ぐ：いそぐ)	(男：だん)	(大人：おとな)

<りょう>

タン：わたしは、教育学が専攻なので、日本の小学校を見学したいのですが、どこか紹介していただけますか。

小林：友だちの中村くんが母校で教えています。そこなら、いつでも見学できるはずですよ。いつごろがいいですか。

タン：今週はちょっと都合がわるいのですが、来週ならいつでもけっこうです。

小林：では、中村くんにご都合を聞いてみましょう。

<小学校の理科の授業>

中村：今日は、水の温度と体積の関係について勉強します。

教科書の図のとおり、順番に実験してください。

まず、試験管の水を氷で冷やさない。

つぎに、氷の中に、食塩を三分の一ほどまぜてみなさい。

温度がもっと下がって、水がこおるはずですよ。



中村：渡辺さん、実験の結果を発表してください。

渡辺：はい。水がこおると、体積が1.1倍に増えることがわかりました。

中村：教科書に書いてあるとおりにになりましたね。

きょういっかく せんこう しょうかい ぼこう っごう おんど たいせき きょうかしょ じゅんばん じっけん しけんかん  
 教育学 専攻 紹介 母校 都合 温度 体積 教科書 順番 実験 試験管  
 ひ しょうえん けっか ばい  
 冷やす 食塩 結果 倍

<見学後 先生の部屋>

タン：今日は見学させていただき、ありがとうございました。

こういう実験は、じゅんぴが大変でしょうね。

中村：いや、生徒に比べてかわせませすから、そんなに大変ではありません。

タン：実験などは、クラブ活動でもやるそうですが、この学校の場合はいかがですか。

中村：この学校の科学クラブは、市内では小さい方ですが、放課後も、皆熱心にやっています。ときどき、おもしろいテーマを見つけて、わたしたち教師をびっくりさせることもあります。

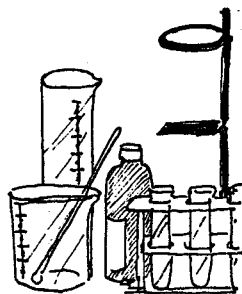
タン：宿題は毎日させていますか。

中村：あまりさせていません。

タン：日本では、子どもをじゅくに行かせる親が多いそうですが...

中村：そのとおりです。でも、子どもは自由に遊ばせた方がいいと思います。

タン：その方がいいですね。



せいと ばあい しない ほうかご おっしん きょうし おや  
生徒 場合 市内 放課後 熱心 教師 親

タンさんの日記  
二月十日(火) 晴れ ときどき くもり  
今日は第三小学校を見学した。  
他校と比べて小さいそうだが、授業の程度は、大変高かった。主に理科の授業を見た。いろいろと例をあげて生徒に考えさせるやり方だった。生徒も、先生の言うとおりに、熱心に勉強していた。公立の小学校には給食制度があつて、先生も生徒も共に食事をする。これはいい制度だと思う。

□しつもん

- 1 タンさんは、だれの紹介で、どこの学校を見学しましたか。
- 2 タンさんが見学に行った時、生徒たちはどんな実験をしていましたか。
- 3 この学校の科学クラブの活動はどうか。
- 4 中村先生は生徒にたくさん勉強させる方ですか。もし、そうでなければ、それはどうしてですか。

にっき だいさん たこう ていど おも れい こうりつ きゅうしょく せいど とし  
日記 第三 他校 程度 主に 例 公立 給食 制度 共に



▶ ぶんけい・ごい ◀

- 1 母は弟を病院へ行かせました。  
先生は生徒を立たせました。  
社長は社員に電話をかけさせました。  
先生は生徒に日記をつけさせました。  
父は妹に新聞を持って来させました。  
先生は生徒に面積や体積を計算させました。
- 2 先生は生徒たちに好きな所へ行かせました。  
父親と母親は子どもたちに自由に意見をしゃべらせました。  
両親は子どもたちに自由に専攻をえらばせました。
- 3 田中さんは、じょうだんを言って、みんなをわらわせました。  
わたしは、大きい声を出して、友だちをびっくりさせました。  
兄は、うそを言って、弟をおこらせました。
- 4 あしたは休ませてくださいますか。  
この電話を使わせてください。  
先生はわたしを休ませてくださいました。  
田中さんはわたしに電話を使わせてくれました。

けいさん めんせき ちちおや ははおや  
計算 面積 父親 母親

- 5 私立大学に入ったら、お金がかかるはずですが。  
国立大学に入ったら、お金がそんなにかからないはずですが。  
部屋の温度を上げたから、あたたかくなるはずですが。  
部屋の温度を下げたから、すずしくなるはずですが。  
定期けんを買う時は、学生証が必要なはずですが。  
普通のきっぷを買う時は、学生証が必要ではないはずですが。  
今日は日曜日だから、銀行は休みのはずですが。  
今日は火曜日だから、銀行は休みではないはずですが。
- 6 ジュースはありませんが、水ならあります。  
土曜日はだめですが、日曜日なら都合がいいです。  
ほかのスポーツはやりませんが、テニスならやります。  
ほかの所へは行きたくありませんが、京都へなら行きたいです。  
工場の中では写真をとってはいけませんが、外でならいいです。
- 7 わたしがやるとおりに、やってください。  
学生は、先生の言うとおりに、実験をしました。  
地図に書いてあるとおりに、歩きましょう。  
地図のとおり、歩きましょう。

しりつ こくりつ あ ぎ  
私立 国立 上げる 下げる

料理の本に書いてあるとおりに、塩やさとうを入れなさい。

料理の本のとおりに、塩やさとうを入れなさい。

8 会社を休む場合は、理由を言ってください。

事故があった場合は、すぐ原因を調べなければなりません。

お金が無い場合は、友だちにかしてもらいます。

風が強い場合は、工事をやめるかもしれません。

薬を飲んでも、だめな場合は、医者にみてもらった方がいいでしょう。

お金が必要な場合は、知らせてください。すぐ送ります。

りょうの食堂が休みの場合は、自分の部屋で食事を作ります。

欠席の場合は、早く返事をしてください。

9 わたしは兄弟の中で太っている方です。

アリさんはクラスの中で背が高い方です。

マナさんは日本語が上手な方だと思います。

10 こちらは友だちの中村さんです。

あの人は留学生のマナさんです。

兄は母校の東京大学で教えています。

しお りゆう げんいん しら な つよ  
塩 理由 原因 調べなければ 無い 強い

いう	いわせる
うつ	うたせる
つくる	つくらせる
よむ	よませる
はこぶ	はこばせる
しぬ	しなせる
かく	かかせる
およぶ	およばせる
だす	ださせる

みる	みさせる
おしやる	おしやさせる
する	させる
くる	こ来させる

◆ 新しい ことば

- (1) 教育学 専攻 都合 母校 理科 温度 体積 教科書 図  
 試験管 食塩 結果 生徒 クラブ活動 場合 科学クラブ  
 市内 じゆく 親 日記 はれ くもり 他校 程度 公立  
 給食制度 制度 / 面積 父親 母親 じょうだん 私立  
 国立 塩 さとう 理由 原因  
 中村 わたなべ  
 第三小学校 / 東京大学  
 放課後  
 実験 [を] 教育

(2) こういう (本)

(3) [を] 冷やす [に・を] まぜる こおる [を] 見つける  
 びっくりする / しゃべる [声を] 出す おこる [温度を] 上げる  
 [を] 下げる

(4) ~でもけっこうです (けっこうな) 熱心な

(5) 順番に まず つぎに 主に 共に

(6) (できる) はずだ (言う) とおりだ (てつだわ) せる  
 (見学) させてくださる / させてくれる

(7) いや

(8) (中村) くん (三) 分の (一) (三) 分の (一) ほど (二) 倍  
 第 (三) 番

◆ 新しい かんじ

- |           |          |        |          |
|-----------|----------|--------|----------|
| 攻：こう      | 紹：しょう    | 介：かい   | 温：おん     |
| 順：じゆん     | 試：し      | 管：かん   | 塩：えん・しお  |
| 果：か       | 倍：ばい     | 徒：と    | 課：か      |
| 第：だい      | 他：た      | 程：てい   | 給：きゅう    |
| 共：とも      | 因：いん     | 師：し    | 無い：ない    |
| 算：さん      | 調べる：しらべる |        |          |
| (育：いく)    | (都：つ)    | (合：ごう) | (積：せき)   |
| (冷やす：ひやす) | (主に：おもに) | (立：りつ) | (場合：ばあい) |
| (親：おや)    | (強い：つよい) | (例：れい) |          |

<りょう>

小林 : マリアさん、一度、いとう先生のお宅にうかがいませんか。  
 マリア : ええ、去年、大学祭でお会いした時、うかがう約束をしましたね。  
 小林 : 先生は、月末に東南アジアの方へ行かれるので、マリアさんの話を聞きたいっておっしゃってましたよ。  
 マリア : じゃ、来週でもおじゃましましょうか。

<いとう先生の家>

いとう : マリアさん、ひさしぶりですね。  
 どうぞそこにおかけください。お楽にどうぞ...。  
 マリアさん、もうこちらの生活になれましたか。  
 マリア : はい、すっかりなれました。日本に来たばかりの時は、ホームシックになりましたけど。  
 いとう : やっぱり、初めはみんなそうらしいですね。  
 マリア : 母の手紙を読む度に、よく泣きました。  
 いとう : そうですか。大変でしたね。  
 マリア : でも、今はみんないい経験だったと思ってます。  
 いとう : 大学祭の時のマリアさんのスピーチは良かったですね。  
 小林 : ほかの先生方も感心なさったらしいですよ。  
 みんなほめてらっしゃいました。

マリア : あの時は、あがってしまって、うまくできませんでした。  
 いとう : いや、小林くんの言うとおりの、すばらしかったですよ。

おくさん : さあ、何もありませんが、召し上がってください。  
 いとう : じゃ、お二人のために、かんぱいしましょう。  
 みんな : かんぱい。



マリア : こんなにたくさん、おく様がお作りになったんですか。  
 おくさん : ええ。むすめにも少しつたわせましたけど...。  
 マリア : おく様も、おじょう様も、お料理がお上手なんですね。

マリア : ごちそうさまでした。  
 おくさん : もう少しいかがですか。  
 マリア : 十分いただきました。もうけっこうです。  
 おくさん : じゃ、あちらの部屋でこうちゃでもいかがですか。  
 マリア : ありがとうございます。

めあ  
 召し上がる

ほうしん たく やくそく げつまつ どうなん らく たび せんせいがた かんしん  
 訪問 お宅 約束 月末 東南 お楽に 度に 先生方 感心

<小林さんの家>

小林：ただいま。

妹：あ、お兄さん、お帰りなさい。

今日はどうだった。

小林：すごく楽しかったよ。

妹：マリアさんにも会ったの。

小林：うん。今、忙しいらしいけど、元気そうだったよ。

この次は、うちにも来てもらおうね。

□しつもん

- 1 去年の大学祭で、マリアさんはいどう先生とどんな約束をしたのですか。
- 2 いどう先生は、なぜ、マリアさんの話を聞いたがっていたのですか。
- 3 マリアさんは、日本へ来たばかりの時と今とでは、どのようにちがいますか。
- 4 ホームシックというのはどんなことですか。
- 5 いどう先生のお宅でマリアさんたちがいただいた料理は、どなたが作りましたか。

この次

▶ぶんけい・ごい◀

1 先生は、来月、国へお帰りになります。

あの方はお喜びになるでしょう。

先生は、来月、国へ帰られます。

あの方は喜ばれるでしょう。

先生は毎朝さんぽをされます。

先生は明日ここへ来られます。

先生はもう論文を書いてしまわれました。

あの方は花をかざっておかれました。

2 先生は何とおっしゃいましたか。

先生は写真を御らんになりました。

おく様はコーヒーやおかしを召し上がりました。

先生は明日はここでテニスをなさるでしょう。

あの方はいつもこの道をさんぽなさいます。

先生は、来週、京都へいらっしゃいます。

先生は、今、ここにいらっしゃいます。

お客様はもうすぐここへいらっしゃいます。

先生方はあの部屋で話していらっしゃいます。

先生はここへ新聞を持っていらっしゃいました。

ご御らん まいあさ らいしゅう きゃくさま  
毎朝 来週 お客様

3 お荷物をお持ちしましょう。

すぐ結果をお知らせします。

すぐ結果を御れんらくします。

先生に御相談します。

4 先週、田中さんのお姉さんのお宅にうかがいました。

先生のお宅でコーヒーとおかしをいただきました。

私は田中と申します。

皆でかんぱいをいたしました。

すぐそちらへ参ります。

さっきこちらへ参りました。

地図を持ってまいりました。

ずっとここにおります。

両親は東京に住んでおります。

5 どうぞこの電話をお使ください。

どうぞこの車にお乗りください。

すぐ御れんらくください。

どうぞ御安心ください。

6 お元気ですか。

お上手ですね。

お幸せになってください。

御自由にどうぞ。

御不便でしょうね。

御親切にいただきまして、ありがとうございました。

7 中村さんは、しあい友だちに勝ったらしいです。喜んでいます。

あの人は、どうも部屋にいならしいです。電気が消えています。

ラジオで聞きましたが、明日は天気がわるいらしいです。

あの料理は、どうもおいしくないらしいです。たくさん残っています。

あの仕事は、どうも大変らしいです。みんなやりたがりません。

本で読みましたが、この新しい薬は安全ではないらしいです。

8 わたしは、今、家へ帰って来たばかりです。まだ上着もぬいでいません。

この手紙は、受け取ったばかりですから、まだ読んでいません。

生まれたばかりの赤ちゃんはしゃべれません。

買ったばかりの家具がこわれてしまいました。

日本に来たばかりの時、ホームシックになってしまいました。

せんしゅう おねえさん まい 参ります もう 申します  
先週 お姉さん 参ります 申します

か 勝った う と 受取る か 家具  
勝った 受け取る 家具

9 わたしは、けんかをする度に、兄に負けました。  
 わたしは、息をする度に、むねが痛くなります。  
 Aクラスは、しあいに出る度に、一位になります。  
 兄は、京都へ行く度に、友だちの家に泊まります。  
 バスが角を曲がる度に、ゆれます。  
 わたしは、マリアさんをパーティーにさそう度に、ことわられています。

10 お茶でも飲みませんか。  
 明日でも小林さんの家に電話をかけてみましょう。  
 あしたは新宿へでも行きましょうか。  
 この本は弟にでもやろうかと思っています。

11 どうしたんですか。  
 ちょっと頭が痛いんです。  
 マナさんは昼ごろ来るって言いました。

「JR」って何ですか？

その子は「お母さんがいなくなっちゃった。」と言って、泣いています。

ジュースは全部飲んじやいました。

うそを言っちゃだめです。

病院の中でさわいじゃいけません。

これはわたしのかさじゃありません。  
 頭が痛いんじゃないんです。おなかが痛いんです。

外ではたばこを吸ったってかまいません。

明日は休んだっていいんです。

父は新聞を読んでるし、母は料理を作ってます。

ここで待っててください。

先生はこのホテルに泊まってらっしゃいます。

\* 行って (い) らっしゃい。—— 行って来ます。  
 —— 行って参ります。

ただいま。—— お帰りなさい。

もう少しいかがですか。—— もうけっこうです。

ごちそうさまでした。

なさる	なさらない	なさいます
おっしゃる	おっしゃらない	おっしゃいます
いらっしゃる	いらっしゃらない	いらっしゃいます
くださる	くださらない	くださいます

負けました 息 一位 泊ります

[	行ってしまう	飲んでしまう
	行っちゃう	飲んじゃう
[	見ている	飲んでいる
	見てる	飲んでる
[	行ってもいい	飲んでもいい
	行ったっていい	飲んだっていい
[	行ってはだめだ	飲んでだめだ
	行っちゃだめだ	飲んじゃだめだ
[	行ったのです	好きなのです
	行ったんです	好きなんです
[	行くと言いました	行くと言きました
	行くなって言いました	行くなって聞きました
[	本ではありません	
	本じゃありません	

④ 新しい ことば

- (1) ・お宅 <sup>たく</sup> ホームシック <sup>はじめ</sup> 初め おく様 <sup>おじょう様</sup> おじょう様 / 家具 <sup>かくぐ</sup> 家具 一位 <sup>いちい</sup> 一位  
息 <sup>いき</sup> 息
- ・いとう  
東南アジア <sup>とうなん</sup> 東南アジア
- ・月末 <sup>げつまつ</sup> 月末
- ・[を] 訪問 <sup>ほうもん</sup> 訪問 [に/と] 約束 <sup>やくそく</sup> 約束 [に] おじやま [に] 感心 <sup>かんしん</sup> 感心  
かんぱい
- (2) [に] うかがう [と] おっしゃる [に] なれる [を] なさる  
あがる [を] 召し上がる <sup>めいじあがる</sup> 召し上がる [食事] を いただく / [を] 御らんになる <sup>ごらんになる</sup> 御らんになる  
[へ・に・から] いらっしゃる [に] おる [と] 申す <sup>もうす</sup> 申す [を] いたす  
[へ・に・から] 参る <sup>まいる</sup> 参る [に] 勝つ <sup>かち</sup> 勝つ [に] 負ける <sup>まける</sup> 負ける [息] を する  
ゆれる [を] ことわる
- (3) うまい すごい
- (4) すっかり やっぱり こんなに この次 <sup>つぎ</sup> この次
- (5) (行か) れる お(かけ) ください (来た) ばかりだ (そう) らしい  
(感心) なさる お(作り) になる (上手) なんです /  
(運んで) まいる (して) おる (食べ) ちゃう (飲ん) じゃう  
(書い) てる (読ん) てる (し) たっていい (休ん) だっていい  
～じゃない



(6) って (言う) (読む) 度に (会った) の (お茶) でも

(7) ひさしぶりですね お楽しみにどうぞ じゃ ごちそうさまでした  
もう少しかがですか もうけっこうです ただいま お帰りなさい  
うん / 行って (い) らっしゃい 行って参ります

(8) (先生) 方 (～) けど

⊕ 新しい かんじ

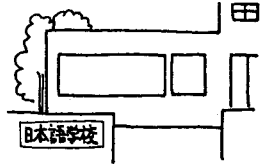
訪：ほう	宅：たく	束：そく	感：かん
召し：めし	次：つぎ	御：ご	参る：まいる
申す：もうす	勝つ：かつ	具：ぐ	負ける：まける
息：いき	位：い	泊まる：とまる	客：きゃく
(末：まつ)	(南：なん)	(楽：らく)	(度：たび)
(先生方：せんせいがた)	(姉さん：ねえさん)		

よ  
読 み 物  
もの

1. じこしょうかい
2. かまくら
3. かんじのはなし
4. ロボット
5. おぼんの行事
6. じしん
7. おくり物
8. 海洋開発
9. タづる
10. 手紙

# 1 じこしょうかい

わたしはマナです。ことしの4月にタイのバンコクからきました。いま、とうきょうの日本ごがっこうの学生で、19才です。



日本ごがっこうは、ふちゅうにあります。がっこうは、あまり大きくないです。しか



し、あたらしいたてものです。学生は、ぜんぶで60人ぐらいいます。タイの学生だけではありません。いろいろなくにの学生がいます。インドネシアの学生もいます。メキシコの学生もいます。みんな、わたしのいいともだちです。

りょうは、がっこうのそばにあります。学生は、みんなこのりょうにいます。りょうは、わたしたちの日本のうちです。わたしたちは、まいにち、しょくどうで、いっしょにごはんをたべます。そして、たいいくかんでバドミントンやピンポンをします。

わたしは、タイで10か月ぐらい日本ごをべんきょうしました。しかし、がっこうのべんきょうのスピードは、とてもはやいです。日本ごはむずかしいです。まいにち、あさからばんまでべんきょうします。

しがつ にほん がくせい じゅうきゅうさい おお 19才 大きく 60人 10か月  
4月 日本 学生 19才 大きく 60人 10か月

わたしは、このがっこうで1年かん日本ごやすうがくなどをべんきょうします。らいねんの4月に大学へいきます。そして、大学ですうがくをべんきょうします。

(1~6か)

### □ しつもん

- (1) マナさんは、どこのかからきましたか。
- (2) マナさんは、いま、なんオですか。
- (3) マナさんのがっこうは、どこにありますか。
- (4) 日本ごがっこうは、どんながっこうですか。
- (5) 学生は、ぜんぶでなん人ぐらいいいますか。
- (6) マナさんたちは、たいいくかんでなにをしますか。
- (7) マナさんは、タイでどのくらい日本ごをべんきょうしましたか。
- (8) がっこうのべんきょうのスピードは、おそいですか。
- (9) マナさんは、いつ大学へいきますか。

### ◆ あたらしいことば

じこしょうかい	メキシコ	だいがく (大学)
ふちゅう	スピード	
インドネシア	すうがく	

いちねん だいがく 1年 大学 なんにん なんにん

## 2 かまくら

日本には古いまちがたくさんあります。きょうとやならば、たいへん古いまちですが、かまくらも古いまちです。



かまくらは、とうきょうの南、50キロぐらゐのところにあります。まちの北と東と西には山があつて、南には海があります。木やはながたくさんあつて、しずかで、きれいなまちです。

いまから 800年ぐらゐ前に、ここでさむらいのせいじがはじまりました。ながい間、日本のけいざいや、せいじのちゅうしんは西日本にありましたが、この時、さむらいたちがつよくなって、東日本に、あたらしいせいじのちゅうしんをつくりました。そしてさむらいたちは、中国のぶつきょうのべんきょうをして、お寺をたくさんたてました。だから、いまも、かまくらには古いお寺がたくさんあります。

かまくらは、れきしの古いまちですから、日本人も、外国人もおおぜいけんぶつに行きます。春や秋には若い人たちがハイキングに行きます。なつには海で泳ぎます。つりもします。かまくら

ふる 古い 南 北 東 西 山 海 木 前 間 時 中国 お寺 日本人 外国人  
はる 春 秋 若い 人 泳ぎます

は、どうきょうからちかいから、休みの日には、人がおおぜいあそびに行きます。

かまくらには古いだいぶつがあります。前はお寺のたてものの中にありましたが、1500年ごろ海から大きいつなみが来て、たてものがなくなりました。いまも、だいぶつは、たてものの中にはありません。雨の日も、かぜの日も、天気の良い日も、外で人びとをむかえています。(7～11か)



### ◆ しつもん


- (1) かまくらは、どこにありますか。
- (2) かまくらは、どんなまちですか。
- (3) いまから 800年ぐらい前に、東日本でなにがはじまりましたか。
- (4) 人びとは、かまくらでどんなことをしますか。
- (5) いま、かまくらのだいぶつは、たてものの中にありますか。

### ◆ あたらしいことば

きむらい	ちゅうしん	ぶつきょう	ひとびと
せいじ	にしにほん (西日本)	だいぶつ	
けいざい	ひがしにほん (東日本)	つなみ	

やすひ き なか あめ てんき せと  
 休み 日 来て 中 雨 天気 外

## 3 かんじのはなし

日本人が毎日つかっている文字には、かんじと、ひらがなと、かたかながあります。ローマ字もありますが、文の中ではあまりつかいません。かなは、ことばの音をあらわします。たとえば、「まど」の「ま」という音は、「まえ」の「ま」とおなじです。しかし、かんじは、かなどちがって、いみもあらわします。たとえば、「木」は「き」という音をもっていますが、「」といういみもあります。「気」も「き」とよみますが、いみがちがいます。



かんじは、中国で生まれた古い文字です。日本人は、1700年ぐらい前に、かんじを知りました。かんじを知る前に、日本には文字がありませんでした。日本人は、中国語のはつおんにちかいよみ方で、かんじをよみました。たとえば、「水」は「すい」とよみました。しかし、日本語にも、おなじいみをあらわす「みず」ということばがありました。今、「水」にはよみ方が二つあります。「すい」というよみ方は、音よみといって、「みず」というよみ方は、くんよみといえます。

まいにち ぶん おん き う 生まれた まえ し 知りました ちゅうごくご よみ方 みず いま  
 毎日 文 音 気 生まれ 前 知りました 中国語 よみ方 水 今

日本人は、はじめ、かんじだけで文を書きました。しかし、このやり方は、あまり良くありませんでしたから、あとで、かなをつかって、つかいました。かたかなは、かんじのいちぶをとって、つくりました。

(れい) 多→タ 知→チ 川→ツ 天→テ ハ→ハ  
万→マ 三→ミ 女→メ 良→ラ

ひらがなは、かんじのぜんたいのかたちをかえて、つくりました。

(れい) 安→あ 左→さ 太→た 知→ち 川→つ  
天→て 女→め 良→ら

かなが生まれてから、日本語の文は、あたらしい書き方になりました。そして、かんじは、ほんとうに日本語のいちぶになりました。

(12~13か)

か書きました 良くありません

## □ しつもん

- (1) かなは、ことばの何をあらわしますか。
- (2) かんじは、ことばの何と何をあらわしますか。
- (3) かんじは、どこの国で生まれた文字ですか。
- (4) 日本人がかんじを知る前に、日本には文字がありましたか。
- (5) くんよみは、どんなよみ方ですか。
- (6) 音よみは、どんなよみ方ですか。
- (7) 「テ」は、どんなかんじからつくりましたか。
- (8) 「め」は、どんなかんじからつくりましたか。

## ◇ あたらしいことば

もじ (文字)

ローマじ (~字)

かな

ことば

あらわします《あらわす》

いみ

はじめ

いちぶ

れい

ぜんたい

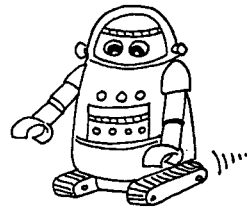
かたち

かえて《かえる》

ほんとうに

## 4 ロボット

1962年に、さんぎょうロボットがアメリカで生まれました。さんぎょうロボットというのは、工場などでコンピュータや自動車など、いろいろな物を作るロボットのこ



とです。今、日本では、せかいのロボットの、やく70パーセントを使っています。ほかの20パーセントは、ヨーロッパで、10パーセントは、アメリカで使っています。

ロボットは、ながい時間、仕事をすることができます。そして、人間の行けない所へも、行くことができます。たとえば、あぶない所とか、せまい所などです。火事の時など、もし、人間が火の中に入って行ったら、あぶないですが、ロボットは入って行けます。ほそいパイプの中には、人間の手は入れられませんが、ロボットの手は入れられます。海の中でも、ふくぎつで、あぶない仕事をすることができます。

少し前までは、かんがえたり、人間のことばがわかったりするロボットはありませんでした。しかし、このごろは、目で物を見て、やり方をかんがえて、仕事をするロボットや、話ができるロボットが多くなりました。

こうじょう じどうしゃ もの つく つか じかん しごと にんげん ところ かじ ひ なか  
工場 自動車 物 作る 使って 時間 仕事 人間 所 火事 火 中  
はい 入って て 入れられます 少し め み 見て はなし おおく

そして、仕事もはやくなりました。人間がする時間の二分の一か、三分の一で、いろいろな物を作ることができます。

これからも、ふくぎつなロボットがたくさん生まれて、人びとの生活は、もっとらくになるでしょう。

(14~16か)

### ◇ しつもん

- (1) さんぎょうロボットというのは、どんなロボットですか。
- (2) 今、日本では、せかいのロボットの何パーセントぐらいを使っていますか。
- (3) ロボットのいいところは、どんなところですか。
- (4) 話ができるロボットがありますか。
- (5) このごろは、どんなロボットが多くなりましたか。

### ◇ あたらしいことば

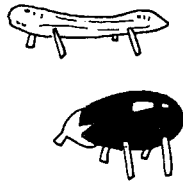
ロボット	ヨーロッパ	ひ (火)
さんぎょう	にんげん (人間)	パイプ
やく	かじ (火事)	にぶんのいち (二分の一)

にぶんのいち さんぶん 生活  
二分の一 三分の一

## 5 おぼんの行事

なつになると、日本の町や村で「おぼん」の行事が見られます。おぼんというのは、年中行事の一つです。7月にする地方もありますが、いなかでは、たいてい8月13日から15日ごろにします。人びとは、おぼんになると、なくなったかぞくや先祖がうちへかえって来るとかんがえています。このおぼんの間、人びとは食べ物などを用意して、先祖をうちにむかえるのです。つぎにしょうかいするのは、<sup>ながのけん</sup>長野県の村の行事ですが、ほかのいなかのおぼんも、これとにしています。

おぼんの日が近くなると、人びとは、家中にたなを作って、その上に、花やおかしややさいをのせます。先祖が家へかえって来る時は、乗り物があるから、用意しなければなりません。乗り物は馬と牛です。馬はきゅうりで、牛はなすで作ります。家へかえって来る時は、足の速い馬に乗ります。おぼんがおわって、家を出て行く時は、足のおそい牛に乗ります。13日の夕方、門のところで火を用意して、家の前を明るくします。これを「むかえ火」といいます。家の前が明るいと、どこにあるか、よくわかって、先祖がまっすぐかえって来られるの

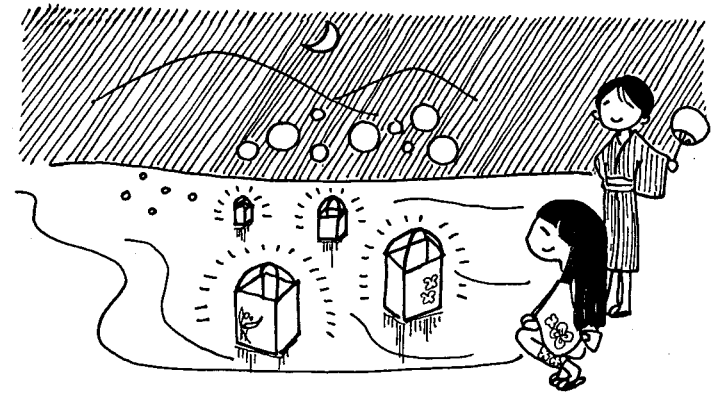


ぎょうじ まち むら おんちゅうぎょうじ ちほう せんぞ たの もの ようい ちか いえ うえ はな  
 行事 町 村 年中行事 地方 先祖 食べ物 用意 近く 家 上 花  
 の もの うま うし あし はや で ゆうがた んん あか  
 乗り物 馬 牛 足 速い 出で 夕方 門 明るく むかえ火

です。そのよるは、かぞくやしんるいの人びとが集まって、なくなった人たちのことを思い出しながら、いろいろな話をします。家の外では、広場や学校の庭などに人びとが集まって、よるおそくまでにぎやかに「ぼんおどり」をします。

8月16日は、先祖を送る日です。人びとは、おかしや花を川へ持って行って、流します。この時、ろうそくに火をつけて、花などといっしょに流すこともあります。

(17~19か)



あつ 集まって おも だ 思い出しながら せと ひろば にわ おく かわ も 外 広場 庭 送る 川 持って行って なが 流します

## □ しつもん

- (1) おぼんが近くなると、人びとはどんな用意をしますか。
- (2) 先祖は、どんな乗り物に乗って、かえって来ますか。
- (3) 家を出て行く時、どうして牛に乗って行くのですか。
- (4) 「むかえ火」というのは何ですか。
- (5) あなたの国にも、日本のおぼんににている行事がありますか。

## ◇ あたらしいことば

ねんちゅうぎょうじ (年中行事)

ちほう (地方)

なくなった《なくなる》

せんぞ (先祖)

つぎに

しょうかいする

ながのけん (長野県)

きゅうり

なす

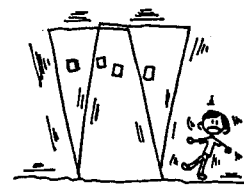
むかえび (むかえ火)

ながします (流します)《ながす》

ろうそく

## 6 じしん

日本はじしんの多い国である。1年間に千回ぐらいある。この回数を聞くと、外国人はたいていびっくりする。しかし、日本人は小さいじしんなら、あまり心配しない。日本ではじしんの研究が進んでいるので、丈夫



なたてもものが多い。だから、じしんがあっても、たてもものがたおれることはあまりないのである。お寺や大仏<sup>だいぶつ</sup>など、むかしの古い物もたおれずに、たくさん<sup>たくさん</sup>のこっている。

もし、じしんがおきたら、どうしたらいいのか。火を使っていれば、すぐその火をけさなければならない。家がたおれるより火事になる方が危険なのである。それから、戸やまどを開けて、外へ出る用意をした方がいい。しかし、じしんがおきても、すぐ外へ出ない方が安全である。もし、上から何かおちて来たら、危ないから、つくえやベッドなどの下に入る。1分ぐらいたてば、じしんが続いても、大丈夫だから、火やガスなどが安全かどうか、しらべる。大きいじしんがあった時は、ラジオやテレビで放送するから、よく聞いて、正しいニュースを知ることが大切である。

外にいる時、じしんがおきたら、たてもものそばを歩かない方が

かいすう き じんぱい けんきゅう すす じょうぶ おきたら かじ きけん と あけて  
回数 聞く 心配 研究 進んで 丈夫 起きたら 火事 危険 戸 開けて  
あんぜん あぶ つづ だいじょうぶ ほうそう き ただ たいせつ ある  
安全 危ない 続いて 大丈夫 放送 聞いて 正しい 大切 歩かない



いい。特に高いビルのそばは危険である。まどのガラスがわれて、おちて来ることが多いからである。

じしんがいつおきるのか、知ることはまだむずかしい。むかしから、動物がうるさく鳴いたり、ものを食べなくなったりすれば、じしんがおきるという話もある。しかし、ほんとうかどうか、研究しなければ、わからないことがたくさんある。科学は進んだが、じしんの予知は、まだむずかしいものだである。

(20~21か)

### ◆ しつもん

- (1) じしんがおきた時、火を使っていれば、どうしなければなりませんか。
- (2) じしんがおきたら、すぐ外へ出た方がいいですか。
- (3) 何分ぐらいたてば、じしんが続いていても、大丈夫ですか。
- (4) 外にいる時、じしんがおきたら、どんなことに気をつけなければなりませんか。

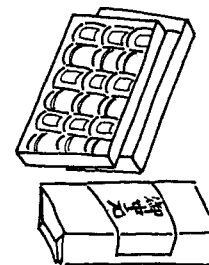
### ◆ 新しいことば

かいすう (回数)	たおれる	のこっている《のこる》	よち (予知)
びっくりする	むかし	われて《われる》	

とく 特に    たか 高い    どうぶつ 動物    な 鳴いたり    かがく 科学    よち 予知

## 7 おくり物

日本には、おぼんや正月が近くなると、世話になった人や目上の人などに物をおくるしゅうかんがある。



おぼんにおくる物を「お中元」といい、年の終わりにおくる物を「おせいぼ」という。

これは、むかし、おぼんや正月に先祖の祭りをした行事にかんけいがある。先祖を大切にすると同じ気持ちで、世話になった人や目上の人にあいさつをし、おくり物をしたのが、この「お中元」や「おせいぼ」の始まりである。むかしは生活に必要な物、たとえば、米や魚などをおくるが多かった。そのしゅうかんは、今ものこっていて、食料品をおくるが一番多い。

外国人の中には、「日本人は、物をあげたり、もらったりするのが好きな国民だ。」と言う人もいる。外国の人に日本人のこのしゅうかんを、りかいしてもらうのは、むずかしいかもしれない。しかし、このようなおくり物には、「いろいろお世話になりました。しんせつにしてくださって、ありがとうございました。あなたに助けていただいたので、いい生活ができました。これからもよろしくおねがいします。私のお礼の気持ちをこのプレゼントといっしょに

しょうがつ 正月    せわ 世話    めうえ 目上    ちゅうげん お中元    とし 年    おわり 終わり    まつり 祭り    きもち 気持ち    はじまり 始まり    ひつよう 必要    こめ 米

さかな 魚    しょくりょうひん 食料品    いちばん 一番    す 好きな    こくみん 国民    たす 助けて    わたくし 私    おれい お礼

おくります。」という意味があるのである。

外国でも、しんせつにしてもらった時や助けてもらった時に、その人にプレゼントをおくって、かんしゃの気持ちをあらわすことがあるだろう。それと同じである。日本人の中には、しんせつにもらった時だけでなく、おぼんや年の終わりにもおくり物をする人がいるのである。

(22~23か)

## □ しつもん

- (1) お中元とは何ですか。
- (2) 年の終わりにあげる物を何といいますか。
- (3) お中元やおせいぼのおくり物は、どんな物が多いですか。
- (4) どんな時、日本人は、「お中元」や「おせいぼ」をおくりますか。
- (5) 日本人は、どんな人に「お中元」や「おせいぼ」をおくりますか。

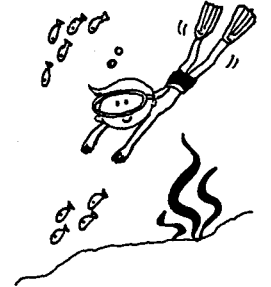
## ◇ 新しいことば

おくりもの(おくり物)	おわり(終わり)	しょくりょうひん(食料品)
せわ(世話)	おせいぼ	こくみん(国民)
めうえ(目上)	むかし	りかいする
おくる	まつり(祭り)	かんしゃ
おちゅうげん(お中元)	はじまり(始まり)	

いみ  
意味

## 8 海洋開発

人間は陸の上だけで生活してきた。そして、陸よりずっと広い海は、魚を取ったり、しおを作ったりするぐらいで、あまり利用しなかった。しかし、人間がどんどん増えて、住む所はせまくなった。それに、食べ物を作る農地も足りなくなってきた。石油や石炭も、いつかなくなると言われている。これからは人間の将来のために、この海を開発していかなければならない。



海の広さは陸の3ばいぐらいである。だから、その下にある石油や石炭や金やウラニウムなども、陸にある物の3ばいぐらいあるとかんがえられている。それに、魚や海草も、私たちの大切な食べ物になっている。それで、宇宙開発と同じように、海洋開発も大切になってきたのである。

しかし、ふかい海の中で働くのは、月の上で働くのと同じように大変である。月の上を歩ける宇宙服はできたが、ふかい海の中を歩ける服はまだできていない。また、月の表面は望遠鏡で見えるが、ふかい海中は見えないので、中がどうなっているのか、くわしいことは、まだよくわかっていない。

かいようかいぱつ と 取ったり 利用 増えて 住む 農地 足りなく 石油 将来 金  
かいそう はたら たいへん つき ひょうめん かいちゆう  
海草 働く 大変 月 表面 海中

しかし、<sup>うちゅうかいぱつ</sup>宇宙開発に使うのと同じぐらいのお金を使って海洋開発をすれば、できるだろう。人間の将来のために、海洋開発は、やらなければならないのである。

遠い昔、人間は海の中にいた動物から進化したと言われている。人間が将来、また海の中で生活するようになるかもしれないという事は、おもしろいことである。

(24~25か)

### ◆ しつもん

- (1) 海の広さは陸の何ばいですか。
- (2) なぜ、海洋開発をしなければならないのですか。
- (3) なぜ、海洋開発はむずかしいのですか。

### ◆ 新しいことば

かいようかいぱつ (海洋開発)	かいそう (海草)
りく (陸)	うちゅうかいぱつ (宇宙開発)
しお	ふかい
りようする (利用する)	うちゅうふく (宇宙服)
のうち (農地)	ひょうめん (表面)
せきたん (石炭)	ぼうえんきょう (望遠鏡)
かいぱつする (開発する)	かいちゅう (海中)
ウラニウム	しんかする (進化する)

<sup>とおい</sup>遠い <sup>むかし</sup>昔 <sup>しんか</sup>進化

## 9 タづる

昔、ある村に一人のびんぼうな若者が住んでいました。いつもまじめに働いていましたが、生活は全然楽にはなりませんでしたが、ある日、いつもと同じように、山へ木を取りに行きました。家に帰る途中で、野原の雪の中につるがたおれているを見つけました。つるは、羽にけがをして、苦しそうに鳴いていました。若者は、けがをしたところを川の水で洗ったり、薬をつけたりして、助けてやりました。元気になったつるは、何度もおじぎをして、空へとび上がりました。そして、若者の頭の上をゆっくり回ってから、山の向こうへとんで行きました。



それから二、三日たった、雪の降る夜、若者が家の中で仕事をしている時、戸をたたく音が聞こえました。

「こんなに夜おそく、だれだろう。」

そう思いながら、若者は戸を開けてみました。そこには一人の美しい娘が立っていました。

<sup>わかもの</sup>若者 <sup>ぜんぜん</sup>全然 <sup>らく</sup>楽 <sup>かえ</sup>帰る <sup>とちゅう</sup>途中 <sup>のほら</sup>野原 <sup>ゆき</sup>雪 <sup>はね</sup>羽 <sup>くる</sup>苦しそう <sup>あら</sup>洗ったり <sup>くすり</sup>薬 <sup>そら</sup>空

とび上がりました <sup>あたま</sup>頭 <sup>まわ</sup>回って <sup>むこう</sup>向こう <sup>ふ</sup>降る <sup>よる</sup>夜 <sup>き</sup>聞こえました <sup>おも</sup>思いながら <sup>うつく</sup>美しい

「私は、しんるいの家へ行くところですが、途中で、道にまよってしまいました。すみませんが、ちょっと休ませてくださいませんか。」

「それは大変でしたね。どうぞ中に入って、休んで行ってください。寒かったですよ。さあ、火のそばへ来て、あたたかい物を食べてください。」

その夜、親切な若者はその娘をとめてあげました。つぎの日、朝早くから娘は、食事の用意をしたり、そうじをしたりして、いっ



しょうけんめいに家の中の用事をしました。その日から娘はずっと若者の家にいるようになりました。

ある日、娘は若者に言いました。

「私はこれから特別の糸で布を作ります。その布ができたら、町へ売りに行ってください。町の人々は、めずらしがって、高く買ってくれるはずですよ。でも、私が仕事をしている時は、部屋の中を見ないでください。」

娘は、部屋に入ったまま、ずっと中で仕事をしていました。そして、一週間後に、美しい布を持って、出て来ました。若者は、その布を町へ持って行って、売りました。人々は、

た 立ち 道 休ませて 寒かった 親切な 食事 特別 糸 布 売りに  
か 買って 部屋 一週間後

「見たことも聞いたこともないめずらしい布だ。こういうすばらしい布なら、高くても買いたい。」

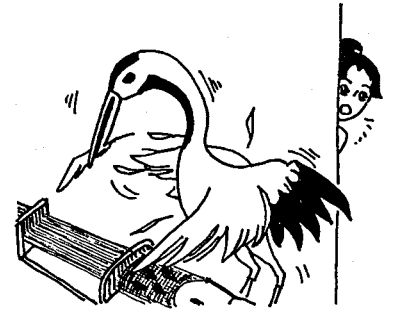
と言って、高いねだんで買いました。

若者がお金をたくさん持って、喜んで帰って来たので、娘もうれしそうな顔をしました。その日から若者は、お金がもっと欲しくなり、娘を働かせるようになりました。娘は、だんだん顔色がわるくなり、やせてきましたが、若者の喜ぶ顔が見たくて、布を作り続けました。

ある日、若者は娘の部屋の中を見たくになりました。

「どうして、あんな美しい布ができるのだろう。ちょっとだけなら、見てもかまわないだろう。」

と、思っ、娘の働いている部屋へ行ってみました。若者は中を見て、びっくりしてしまいました。部屋の中では、やせたつるが自分の羽を一本一本取り、それで布を作っていたのです。



若者に見られたのを知った娘は、部屋から出て来て、静かに言いました。

よろこ 喜んで 顔 欲しく 顔色 作り続けました 静かに

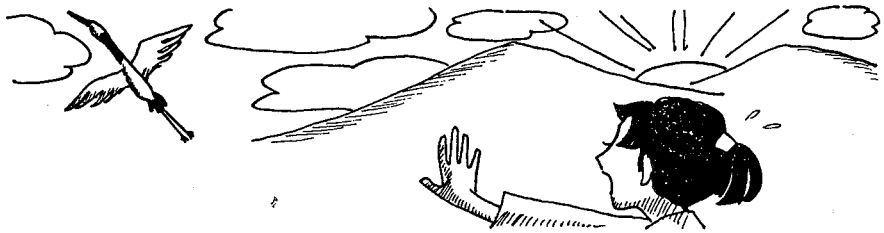
「あなたは、私の部屋の中を見ないと約束したのに、見てしまいましたね。私は前に助けていただいたつるなのです。あなたのために、働こうと思って、この家に来ました。でも、あなたが約束を守らなかったのもういっしょにすることができません。」

娘は、泣きながら、外へ出て行きました。

「わたしがわるかった。許してくれ。わたしのそばにいてくれ。」

若者が娘を追いかけて外へ出た時、鳥の鳴く声がありました。外にはもう娘はいませんでした。夕方の空を白いつるがとんでいるのが見えました。つるは、悲しそうに高い声で鳴きながら、夕やけの赤い雲の中に消えて行ってしまいました。

(26～27か)



守らなかった 泣きながら 許してくれ 追いかけて 声 夕方 悲しそうに

赤い 雲 消えて

## ◆しつもん

- (1) 若者は野原で何を見つけましたか。そして、どうしましたか。
- (2) 娘は、何をしようと思って、若者の家に来たのですか。  
なぜ、そうしようと思ったのですか。
- (3) 娘は、若者のために、どんな物を作りましたか。
- (4) 若者は、娘とどんな約束をしましたか。
- (5) 娘は、どうして若者の家を出て行ってしまったのですか。

## ◆新しいことば

ある～

ゆうづる (夕づる)

つる

おじぎ

とびあがりました (とび上がりました) 《とびあがる》

むすめ (娘)

つぎの

やくそくする (約束する)

～てくれ

お願いの手紙

朝夕だいがぶすずしくなっていてまいりましたが、お元気のこととぞんじます。

先日お電話でお願いした学校見学のことですが、九月二十日ごろはいかがでしょうか。ニュージールランドの友だちも見学したいと言っておりますので、もし、よろしければ、いつしよにうかがいたいと思っております。

その日は、朝から夕方まで一日、授業やクラブ活動などを見せていただけたらと思っております。

もし、その日、御都合がわるいようでしたら、御都合のよい日をお知らせいただけませんか。よろしくお願いいたします。

九月十日

タン チュイキム

中村ひろし先生

お礼の手紙

毎日暑い日が続いておりますが、皆様、お元気でいらつしやいますか。

先日は花火見物に御招待いただきまして、ありがとうございます。

あんな美しい花火は初めて見ました。いつまでも忘れられないだろうと思います。あの時の写真を見る度に、楽しかったことをいろいろ思い出しております。

先日おうかがいした時、国の絵はがきを持ってまいりましたが、お渡しするのを忘れてしまいました。国の母から、さし上げるようにと送って来たものですので、この次にお会いした時、お渡ししようと思っております。

これから、ますます暑さがきびしくなります。どうぞお体を大切になさってくださいますように。

七月二十日

マリア ルールデス

山本好子様

てがみ あつ つづ せんじつ みなさま はなびけんぶつ ごしようたい はじ 初め わす 忘れられない  
手紙 暑い 続いて 先日 皆様 花火見物 御招待  
たび おも だし え 絵はがき お渡し わた やまもとよしこ さま  
度 思い出し 絵はがき お渡し 山本好子様

ねが お願ひ あさゆう 朝夕 でんわ 電話 がっこうけんぶつ 学校見物 じゆぎょう 授業 かつどう 活動 こつごう 御都合 なかむら 中村

「お礼の手紙」

□ しつもん

- (1) マリアさんは、どんなことに招待されましたか。
- (2) マリアさんは、国のお母さんにどんなことを頼まれましたか。
- (3) マリアさんは、お母さんに頼まれたとおりにしましたか。

◇ 新しいことば

～でいらっしゃいますか	ますます
つづいて (続いて) 《続く》	～てくださいますように
せんじつ (先日)	よしこ (好子) {=女の人の名前}
はなび (花火)	マリア ルールデス {=女の人の名前}
いつまでも	

「お願いの手紙」

□ しつもん

- (1) タンさんは、先生に電話でどんなことをお願いしましたか。
- (2) タンさんは、いつ先生の学校へ行きたいと言っていますか。
- (3) タンさんは一人で見学に行きますか。
- (4) タンさんは、学校でどんなことを見学したいと言っていますか。

◇ 新しいことば

あさゆう (朝夕)	ニュージーランド
ぞんじます 《ぞんずる》	よろしければ 《よろしい》
せんじつ (先日)	タン チェイキム {=人の名前}

付 表

1. 文型リスト (1課～28課)
2. 動詞の活用形に続く形
3. 動詞の表
4. -い形容詞の活用  
-な形容詞の活用
5. -い形容詞の表
6. -な形容詞などの表
7. 動詞の活用
8. カタカナのことば
9. かんじの表
10. かんじのインデックス
11. ことばのインデックス

●文型リスト (1か~28か) ●

1か

わたしは ジョン です。  
これ は とけい です。 (それ あれ)  
 わたしは がくせい ではありません。  
この 人は タンさんです。 (その あの)

これも とけいです。  
 これと これは ローラさんの えんぴつです。

わたしの とけい  
 にほんの とけい  
 がっこうの とけい

2か

ここ は じむしつです。 (そこ あそこ)

この さかなは あたらしいです。  
 この さかなは あたらしく ないです。  
 あたらしい さかな

3か

わたしは ラジオ を ききます。  
 わたしは ラジオ を ききません。  
 わたしは ラジオ を ききました。  
 わたしは ラジオ を ききませんでした。

わたしは としょしつ で べんきょうします。

わたしは ハジ に ねます。

4か

わたしは きょうと へ きました。  
 わたしは きょうと から きました。

きのうは やすみ でした。

きのうは やすみ ではありませんでした。

これは えんぴつ で、あれは ボールペンです。

5か

しゅくだいは やさしかったです。  
 しゅくだいは やさしく なかったです。

うち から えき まで いきます。  
 七じ から ハジ まで べんきょうしました。

バス で いきます。

ぎんこうは ここ から ちかいです。

本 と ノート  
 本 や ノート  
 本 か ノート

京都へ 行きます。しかし、けんぶつしません。

ふねで 行きます。それから、バスで 行きます。

6か

ここに バナナ が あります。  
 バナナ は ここ に あります。  
 ここに バナナが 三本 あります。

バナナは 一本 二十円 です。

この へやは しずかです。  
 しずかな へや

なにか ありますか。なにも ありません。

7か

いい 天気 に なりました。  
 天気が わるく なりました。

雨 が ふります。

ふゆの風は つめたくて、つよいです。  
 このこうえんは しずかで、きれいです。

8か

父は 母 に 花 を あげました。  
 母は 父 から 花 を もらいました。  
 母は わたしに じしょ を くれました。

その国は 外国 と せんそうを しました。

マナさんは 先生 の ところ へ 行きました。

9か

あした 雨が ふる でしょう。

あした 雨が ふるか ふらないか、わかりません。  
 あした 雨が ふるか どうか、わかりません。

あした たいしかん で パーティー が あります。

あした は 行きませんが、あさっては 行きます。

どこかへ 行きますか。どこへも 行きません。

10か

ちょっと まって ください。  
 いしを なげないで ください。

しょくどう へ ごはんを 食べ に 行きます。  
 あぶない(です)から、右と 左を 見てください。

かんじの 書き方

11か

今、雨が ふっています。

兄は 七時におきて、八時に 学校へ 行きます。

わたしは 国で 日本語を ならってから、日本へ 来ました。

わたしは ねる まえに、おふろに 入ります。

バス に 乗ります。  
 バス を おります。

12か

れいぞうこ に たまご を 入れます。  
 はこ から カード を 出します。

テレビを 見たり ラジオを 聞いたり します。

わたしは 先生に 「わかりました。」と 言いました。

わたしは きょうの ごご 雨が ふると 思います。

わたしは 兄は 学校を 休んだ と思います。

町の れしき について しらべます。

13か

兄は タイに 行っています。

これは ホンコンへ 行く 船です。  
 これは わたしが かいだ 絵です。  
 これは 竹 という 植物です。

14か

わたしは テレビ が [を] 買いたいです。  
 友だちは テレビ が [を] 買いたいと 言っています。

わたしは テレビ が ほしいです。  
 友だちは テレビ が ほしいと 言っています。  
 わたしは おんがく が 好きです。  
 ジョンさんは ダンス が 上手です。

へやに 入っても いいですか。  
 へやに 入っては いけません。

テキストの 十ページを あげなさい。

このくつを はいてみます。



やきゅうが 一番 上手です。

しゅみは きつてを あつめる こと です。

15か

毎日 べんきょうしなければなりません。

毎日 べんきょうしなくてもいいです。

よる ねる 時、「おやすみなさい。」と  
言います。

あさ おきた 時、「おはようございます。」と  
言います。

日本に 来てから、三か月 たちました。

16か

わたしは 日本語が 話せます。

わたしは 日本語が 話せる ようになりました。

もし、あした 雨が ふったら、 やすみます。

にんぎょうを 買う ことに します。

17か

山の 上から 海が 見えます。

となりの へやから マナさんの 声が  
聞こえます。

バラの 花は いい においが します。

山の 上に 月が 出ている。

道 を 歩きます。

犬が はして来ます。

外国で おみやげを 買って来ました。

兄は 病気に なりました。

それで、学校を 休みました。

18か

象 は はな が 長いです。

わたしは 手 が いたいです。

東京は おおさか より 人口が 多いです。

ぎゅうにゅうと ジュースでは ぎゅうにゅう  
の 方が えいようが あります。

すぐ お医者さんの 所へ 行った 方が  
いいですよ。

わたしは 寒気 も するし、はき気 も します。

どうしたのですか。あたまが いたいのです。

19か

わたしは 兄が 二人 あります。

わたしは さしみを 食べた ことがあります。

わたしは 朝ねぼうを する ことがあります。

この 道を まっすぐ 行くと、信号が あります。

兄は いつも テープを 聞きながら、べんきょう  
します。

わたしが 本を 買ったのは 東京です。

学校を 休んだ のは かせを ひいた からです。

20か

大学で 文学を べんきょうする つもり です。

大学で 文学を べんきょうしようと 思います。

資料を 作る ために、パソコンを 買いました。

ナイフを 使って 肉を 切ります。

兄は、かさを ささずに 歩いています。

(ささないで)

21か

雨が 降れば、行きません。高ければ、買いません。

四時に なったら、私の 所へ 来てください。  
北海道へ 行くなら、ひこうきが 便利ですよ。  
もんだいが むずかしくても できます。

来年は 物価が 下がる かもしれません。

22か

私は 友だちに お金を かけてあげました。

友だちは 私に お金を かけてくれました。

私は 友だちに お金を かけてもらいました。

その記念切手を 見せていただけませんか。

へやに 花 を かざっておきます。

へやに 花 が かざってあります。

じゅぎょうに 間に合う ように、走って  
行きました。

23か

マリアさんは 青い 顔を しています。

あの人は 悲しそうです。

あの人は 悲しそうな 顔を しています。

ひもが 切れそうです。

夕日が しずむ の を 見えています。

このテープは 録音する の に 使います。  
録音に 使います。

ナイロン で くつ下を 作ります。

牛乳 から バターを 作ります。

24か

私は 先生に しかられました。

←先生が私をしかりました。

私は ごろぼうに 財布を ぬすまれました。

←ごろぼうが私の財布をぬすみました。

私は 犬に 手を かまれました。

←犬が私の手をかみました。

きのう 記念切手が 発売されました。

←きのう記念切手を発売しました。

論文を 全部 読んでしまいました。  
テレビが こわれてしまいました。

この時計は 止まった まま、ずっと 動きません。  
大風 で 電線が 切れました。

あなたに 会えて、うれしいです。

25か

これから 食事をする ところです。

今、 食事をしている ところです。

今、 食事をした ところです。

雨が 降ってきました。

人々は 昔から 自然と 戦ってきました。

私は 将来も ずっと この研究を 続けていく  
つもりです。

弟は、おかしを 見ると、いつも 欲しがります。

兄は 外国へ 行きたがっています。

山田さんは どうも るすの ようです。

家の まわりは 田や畑 ばかりです。

弟は 遊んでばかり います。

天気は いい のに、家で ねています。

26か

新聞 によると、海外旅行 をした 人は  
約九百万人だ そうです。

社長は 社員に 規則を 守る ように(と)  
命令しました。

駅へ 行く 途中で、事故に あいました。

27か

先生は 学生に 本を 読ませました。

部屋の 温度を 上げたから、あたたかくなる

はずです。

今日は だめですが、明日 なら 都合が  
いいです。

私が やる とおりに、やってください。

会社を 休む 場合は、理由を 言ってください。

アリさんは クラス の中で 背が 高い 方です。

28か

先生は 来月 国へ お帰りになります。

先生は 来月 国へ 帰られます。

[おっしゃる、召し上がる、いらっしゃる、なさる]

[申す、いただく、参る、いたす]

明日は 天気が わるい らしいです。

今、家へ 帰って来た ばかりです。

息を する 度に、むねが 痛く なります。

お茶 でも 飲みませんか。

どうし かつようけい つづ かなら  
動詞の活用形に続く形

(数字は課数を示す)

かきー	かいて	かいた	かく	かかない
ます 3	ください 10	あとで、～ 12	まえに 12	てください 10
かた 10	(Vて)、V 11	(た)り、 12	ことがすきだ 14	(な) なければならない 15
にいく/くる	いる 11	(た)ら、 16	ことがじょうずだ 14	(な) くてもいい 15
/かえる 10	もいい 14	ほうがいい 18	ことは～ことだ 14	ほうがいい 18
たい 14	もかまわない 14	まま、～ 24	ことができる 16	で、～ 20
なさい 14	はいけない 14	ばかりだ 28	と、～ 19	(かか) ずに、～ 20
ながら、～ 19	みる 14		ために、～ 20	(な) くても、～ 21
お～する 22	いく/くる 17		なら、～ 21	(かか) れる 24
そうだ 23	も、～ 21		のに、～ 23	(かか) せる 27
すぎる 24	あげる 22		どちゅうで、～ 26	
はじめる 25	もらう 22		たびに、～ 28	
お～になる 28	くれる 22			
お～ください 28	いただく 22			
	くださる 22			
	ある 22			
	おく 22			
	しまう 24			
	ばかりいる 25			
	いるあいだ 25			
		とおりに、～ 27		
			ことにする 16	
			つもりだ 20	
			ように～する 22	
			ように言う 26	
		が、～ 9	のは～からだ 19	
		かどうか、～ 9, 12	ことがある 19	
		でしょう 9, 12	かもしれない 21	
		から、～ 10	のに、～ 25	
		と思う/言う 12	ようだ 25	
		verb+noun 13	そうだ 26	
		とき、～ 15	だろう 26	
		ので、～ 17	はずだ 27	
		のだ 18	ばあい、～ 27	
		し、～ 18	らしい 28	
		のは～だ 19		

●動詞の表 (どうしの ひょう) 270語●

【5だん どうし】

一す 24語	一く 28語	一う 22語	一る 74語
8 だす	3 ひく[ピアノを]	3 うたう	3 はじまる
はなす(話)	きく	4 かう	つくる
10 かす	かく	7 あらう	おわる
かえす	4 いく	8 あう(会)	4 とる
けす	7 ふく[かぜが]	ちがう	わかる
13 さがす	11 つく(着)	もらう	かえる(帰)
14 ころす	あるく	ならう	5 かかる
うつす(写)	みがく	10 いう	6 ある
15 わたす	12 ひく(引)	つかう	7 なる
16 おもいだす	なく(鳴)	すう	8 ふる(降)
なおす	なく(泣)	12 おもう	8 おくる(送)
17 おどす	おく	わらう	10 みおくる
18 はずす	あく	13 うかがう	11 とまる(泊)
20 くりかえす	つく	14 ひろう	のる
さす	13 はく[くつを]	15 はらう	はいる
22 わかす	14 うごく	てつだう	やる
23 おろす	むく	22 さそう	はかる
24 こわす	16 やく	しまう	そる
おす	17 さく[はなが]	あう(合)	はしる
25 おこす	18 かわく	24 おこなう	のぼる(登)
26 ゆるす	すく	まよう	12 すわる
27 ひやす	20 はたらく	25 たたかう	しまる
28 もうす	22 まねく		13 しる
いたす	いただく	一つ 7語	かぶる
	しく	8 うつ	うる
	24 たたく	10 もつ	14 さわる
	ひらく	まつ	わる
	25 のぞく(除)	12 たつ(立)	15 こまる
		15 たつ[じかんが]	うけどる
		19 そだつ	16 いらっしやる
		28 かつ	ききとる
			17 わたる
			とおる
			くもる
			とまる(止)
			きる(切)
			まがる

【1だん どうし】

一ぐ 4語	一(i)る 15語	一(e)る 70語
8 およぐ	3 おきる	3 たべる
13 ぬぐ	みる	ねる
23 さわぐ	6 いる	7 つかれる
26 いそぐ	8 にている[母と]	8 みせる
	10 かりる	うまれる
	11 あびる	あげる
	おりる	おしえる
	12 とじる	わかれる
	13 きる(着)	くれる
	16 できる	かける
	にる[魚を]	こたえる
	17 おちる	10 はじめる
	おりる(下)	なげる
	21 たりる	あける
	24 ~ずぎる	しめる
		つける
		おぼえる
		わすれる
		むかえる
		11 のりかえる
		でる
		12 入れる
		のせる
		きえる
		しらべる
		13 しらせる
		つどめる
		14 すてる
		あつめる
		15 うける
		16 さめる
		とめる(泊)
		かぞえる
		かんがえる
		17 みえる
		とめる(止)
		やける

一ぶ 7語

- 8 あそぶ
- 10 よぶ
- 11 とぶ
- 15 はこぶ
- 22 よろこぶ
- ならぶ
- えらぶ

一ぬ 1語

- 9 しぬ

【そのた】 5語

- 3 する
- 27 びっくりする
- 24 あいする
- 4 くる(来)
- 11 もってくる

-い形容詞の活用 (-いけいようしの かつよう)

あつい	あつく	あつくて	あつー
です 2	ないです 2	(Aiて)、～ 7	かったです 5
(日) 2	なかったです 5	もいいです 14	さ 11
でしょう 9	なります 7	もかまいません 14	かったら、～ 16
かどうか、～ 9	します 15	はいけません 14	ければ、～ 21
(です) から、～10	なければ	はだめです 14	そうです 23
と <sup>おも</sup> います 12	なりません 15	も、～ 21	* (な <sup>き</sup> そうです)
ので 17	なくてもいんです 15		* (よ <sup>き</sup> そうです)
のです 18	なくてもかまい		すぎます 24
し、～ 18	ません 15		* (な <sup>き</sup> すぎます)
のは、～ 19	V(れい:あつくみえる) 17		がります 25
と、～ 19	ありません 20		
からです 19	ありませんでした 20		
なら (ば)、～ 21			
かもしれません 21			
ようです 25			
のに、～ 25			
そうです 26			
だろう 26			
ほうです 27			
はずです 27			
場合、～ <sup>ばい</sup> 27			
らしいです 27			

-な形容詞の活用 (-なけいようしの かつよう)

しずかな	しずか [だ]	しずかに	しずかで	しずかー
(へや) 6	です 4	なります 7	はありません 1	そうです 23
ので、～17	でした 4	します 15	はありませんでした 4	すぎます 24
のです 18	でしょう 9	V 17	(Naて)、～ 7	
のは、～19	かどうか、～ 9	(れい:しずかにある)	はないでしょう 9	
ようです 25	ですから、～ 10		はないと	
のに、～25	だ <sup>おも</sup> と <sup>おも</sup> います 12		おも <sup>おも</sup> います 12	
ほうです 27	だったと		はなかつた <sup>おも</sup> と	
はずです 27	おも <sup>おも</sup> います 12		おも <sup>おも</sup> います 12	
場合、～ <sup>ばい</sup> 27	だったら、～ 16		もいんです 14	
	だから、～ 16		もかまいません 14	
	だし、～ 18		はいけません 14	
	だと、～ 19		はだめです 14	
	だからです 19		なければなりません 15	
	なら (ば) 21		なくてもいんです 15	
	かもしれません 21		なくても	
	だそうです 26		かまいません 15	
	だろう 26		なければ、～ 21	
	らしいです 28		も、～ 21	

\*いい→ [よく]、[よくて]、[よー]

\*ないです→ありません なかったです→ありませんでした

●【い形容詞 (-い けいようし) -i adjective の ひょう】83語●

ちいさい (小さい)	2	つめたい (冷たい)	7	かわいい	14
おおきい (大きい)	2	すずしい	7	くさい	17
たかい (高い)	2	おいしい	7	あまい	17
やすい (安い)	2	つよい (強い)	7	からい	17
ひくい (低い)	2	よわい (弱い)	7	すっぱい	17
あたらしい (新しい)	2	あたたかい	7	しおからい	17
ふるい (古い)	2	きたない	7	いたい (痛い)	18
あかるい (明るい)	2	まずい	7	だるい	18
くらい (暗い)	2	ふとい (太い)	7	かたい (固い)	18
しろい (白い)	2	ほそい (細い)	7	やわらかい	18
あかい (赤い)	2	うるさい	7	まるい (丸い)	18
あおい (青い)	2	おもい (重い)	7	くるしい (苦しい)	21
くろい (黒い)	2	かるい (軽い)	7	くわしい	21
きいろい (黄色い)	2	あつい (熱い)	7	うれしい	23
いそがしい	5	おもしろい	9	うつくしい (美しい)	23
むずかしい	5	おおい (多い)	9	めずらしい	23
やさしい	5	あぶない (危ない)	9	こわい	23
たのしい (楽しい)	5	つまらない	9	ねむい (眠い)	23
はやい (速い)	5	ひろい (広い)	9	はずかしい	23
ちかい (近い)	5	せまい	9	さびしい	23
ながい (長い)	5	あつい (厚い)	9	かなしい (悲しい)	23
あつい (暑い)	5	うすい	9	げんきがない (元気~)	23
さむい (寒い)	5	わかい (若い)	9	ひどい	24
とおい (遠い)	5	ただしい (正しい)	9	きびしい	25
おそい	5	すくない (少ない)	9	ふかい (深い)	26
みじかい (短い)	5	ない	9	うまい	28
わるい	7	すばらしい	14	すごい	28
いい	7	ほしい (欲しい)	14		

●【な形容詞 (-な けいようし) -na adjective などの ひょう】51語●

いろいろな	6	とくべつな (特別な)	16	おなじ (同じ人)	4
しずかな (静かな)	6	びんぼうな	16	はんたいの	
きれいな	6	ふくぎつな	16	(反対のことば)	10
ひまな	6	べんりな (便利な)	16	ほんどうの	
じょうぶな (丈夫な)	6	ふべんな (不便な)	16	(ほんどうの話)	12
げんきな (元気な)	7	ひつような (必要な)	18	ふつうの (普通の車)	16
しんせつな (親切な)	9	ふじゆうな (不自由な)	18	なまの (生の魚)	16
たいへんな (大変な)	9	じゅうぶんな (十分な)	21		
らくな (楽な)	9	ふじゅうぶんな			
にぎやかな	9	(不十分な)	21		
あんぜんな (安全な)	9	きけんな (危険な)	21		
たいせつな (大切な)	9	ざんねんな (残念な)	21		
ゆうめいな (有名な)	12	しんぱいな (心配な)	22		
だいじょうぶな		いやな	23		
(大丈夫な)	12	けんこうな	23		
すきな (好きな)	14	まっしろな (真っ白な)	25		
だいすきな (大好きな)	14	まじめな	26		
きらいな	14	しあわせな (幸せな)	26		
だいきらいな	14	ふしあわせな			
へたな (下手な)	14	(不幸せな)	26		
じょうずな (上手な)	14	けっこうな	27		
だめな	14	ねっしんな (熱心な)	27		
じゆうな (自由な)	14				
へんな (変な)	15				
ていねいな	15				
へいわな (平和な)	15				
かんたんな (簡単な)	16				

動詞の活用 (どうしの かつよう)

五段動詞 (ごだんどうし) [-Aないのどうし]

どうし	ないの形 <small>かたち</small>	ますの形 <small>かたち</small>	じしょの形 <small>かたち</small>	ばの形 <small>かたち</small>	おうの形 <small>かたち</small>	ての形 <small>かたち</small>
か書く	か書かない	か書きます	か書く	か書けば	か書こう	か書いて <small>*①</small>
つく作る	つく作らない <small>*②</small>	つく作ります <small>*③</small>	つく作る	つく作れば	つく作ろう	つく作って
いう言う	いわない	いいます	いう言う	いえば	いおう	いって
うつ打つ	うたない	打ちます	うつ打つ	うてば	うどう	うって
だ出す	だ出さない	だ出します	だ出す	だ出せば	だ出そう	だ出して
お泳ぐ	お泳がない	お泳ぎます	お泳ぐ	お泳げば	お泳ごう	お泳いで
よ読む	よ読まない	よ読みます	よ読む	よ読めば	よ読もう	よ読んで
はこ運ぶ	はこ運ばない	はこ運びます	はこ運ぶ	はこ運べば	はこ運ぼう	はこ運んで
し死ぬ	し死なない	し死にます	し死ぬ	し死ねば	し死のう	し死んで

一段動詞 (いちだんどうし) [-Iない、-Eないのどうし]

みる	みない	みます	みる	みれば	みよう	みて
食べる	食べない	食べます	食べる	食べれば	食べよう	食べて

不規則動詞 (ふきそくどうし)

する <small>*④</small>	しない	します	する	すれば	しよう	して
来る	来ない	来ます	来る	来れば	来よう	来て

\*①行く→行って、行った、行ったら、行ったり

\*②ある→ない

\*③なさる→なさいます、おっしゃる→おっしゃいます、

いらっしゃる→いらっしゃいます、くださる→くださいます

\*④愛する→愛さない、愛そう、愛せる

たの形 <small>かたち</small>	たらの形 <small>かたち</small>	たりの形 <small>かたち</small>	うけみ	しえき	かのう
か書いた	か書いたら	か書いたり	か書かれる	か書かせる	か書ける
つく作った	つく作ったら	つく作ったり	つく作られる	つく作らせる	つく作れる
いう言った	い言ったら	い言ったり	い言われる	い言わせる	い言える
うつ打った	う打ったら	う打ったり	う打たれる	う打たせる	う打てる
だ出した	だ出したら	だ出したり	だ出される	だ出させる	だ出せる
お泳いだ	お泳いだら	お泳いだり	お泳がれる	お泳がせる	お泳げる
よ読んだ	よ読んだら	よ読んだり	よ読まれる	よ読ませる	よ読める
はこ運んだ	はこ運んだら	はこ運んだり	はこ運ばれる	はこ運ばせる	はこ運べる
し死んだ	し死んだら	し死んだり	し死なれる	し死なせる	し死ねる

みた	見たら	見たり	見られる	見させる	見られる
食べた	食べたら	食べたり	食べられる	食べさせる	食べられる

した	したら	したり	される	させる	できる
きた	きたら	きたり	来られる	来させる	来られる

●カタカナの ことば (125語) ●

- 1か : カメラ レコード ラジオ テレビ テープ ボールペン  
ノート アメリカ イギリス マレーシア タイ  
フィリピン
- 2か : パン ジュース スープ トイレ レストラン クラス  
ゼロ
- 3か : バナナ コーヒー ギター ピアノ パーティー テニス  
ピンポン バドミントン
- 4か : シャッター バンコク
- 5か : バス
- 6か : ビル デパート ボール シャツ スポーツシャツ
- 7か : ハイキング
- 8か : プレゼント プール
- 10か : バット
- 11か : ホテル シャワー タクシー ミリメートル  
センチメートル キロメートル グラム キログラム トン
- 12か : カード ドア ビール ニュース
- 13か : ズボン スカート セーター ネクタイ ハンドバッグ  
ピンク パンダ モノレール シンガポール ホンコン

- 14か : テープレコーダー コンピュータ タイプライター メモ  
テキスト ページ ガラス スポーツ ダンス バラ  
エンジニア オーストラリア
- 15か : パスポート ビザ サイン ローマじ テスト  
パーセント
- 16か : スキー スケート ゴルフ タイプ
- 17か : テーブル レモン カレー トランク キャンプ
- 18か : ボタン サンドイッチ スーパーマーケット オリピック
- 20か : ナイフ フォーク スプーン マッチ サングラス  
けしゴム ベッド パソコン
- 22か : プログラム テーマ スピーチ アジア サークル
- 23か : チーズ バター ジャム ナイロン プラスチック  
ゲーム ロッカー ベル ホーム
- 24か : ガスストーブ ガス パジャマ
- 25か : ノック
- 26か : フィルム レポート キリストきょう イスラムきょう
- 27か : クラブ
- 28か : ホームシック

●かんじの表 (600字) ●

1か 人  
 2か 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 百 千 万 白 山  
 3か 日 月 火 水 木 金 土 明  
 4か 子 年 才 方 円 学 生  
 5か 早 寺 冬 秋 春 古 夕  
 6か 上 中 下 外 大 小 犬 馬 牛 門 間 池 本  
 7か 川 手 林 雨 雪 天 氣 太 東 西 南 北  
 8か 父 母 兄 別 会 女 時 先  
 9か 電 死 広 若 正 多 文 化 工 少 休 来 行  
 10か 良 戸 開 閉 玉 石 右 左 言 医 者 国 反 对 友  
 11か 車 泳 岩 毎 地 図 計 入 高 海 鳥 家 重 前 駅  
 12か 字 說 引 板 卵 番 号 目 口 音 暗 黒 書 見 語  
 13か 壳 立 茶 私 知 船 竹 丁 色 安 何 物 場 所 町  
 14か 写 真 好 画 全 運 記 交 官 役 肉 羊 殺 向 花  
 15か 食 社 打 自 全 男 運 公 記 園 交 使 官 校 和 同 出 発 鉄 活  
 16か 体 録 受 心 配 弘 永 光 平 和 同 出 発 鉄 活  
 17か 特 急 転 代 両 氏 貝 民 宿 業 商 都 買 京 話  
 18か 便 利 不 王 府 県 区 産 宿 業 商 都 買 京 話  
 19か 器 席 湖 用 意 米 洗 飯 止 宿 業 商 都 買 京 話  
 20か 草 曲 坂 用 意 米 洗 飯 止 宿 業 商 都 買 京 話  
 21か 晴 料 由 乘

18か 央 台 横 固 象 鼻 力 背 世 界 毛 首 耳 足 丸  
 19か 角 身 比 低 近 長 熱 度 病 院 遠 寒 变 映 集  
 20か 末 村 独 育 汽 術 岸 信 主 祖 聞 弱 弟 映 集  
 21か 注 渡 農 朝 始 住 信 主 祖 聞 弱 弟 映 集  
 22か 将 卒 論 資 面 統 経 管 専 政 研 究 的 表 進  
 23か 史 放 局 橋 系 新 歸 暑 英 組 返 等 洋 服 危  
 24か 結 婚 失 礼 呼 約 練 系 降 覺 統 条 件 理 復 価  
 25か 相 談 議 呼 約 練 系 降 覺 統 条 件 理 復 価  
 26か 苦 風 答 漢 險 困 習 午 終 文 夫 待 読 教 予  
 27か 定 夏 答 漢 險 困 習 午 終 文 夫 待 読 教 予  
 28か 祭 害 然 当 喜 並 品 念 案 内 招 助 直 財 布  
 29か 合 走 染 題 指 輪 堂 守 旅 晚 昼 消 消 直 財 布  
 30か 幹 線 初 荷 季 節 美 以 側 制 修 材 皮 眠 破  
 31か 乳 葉 悲 血 銀 刀 皿 羽 油 麥 實 豆 形 取 必  
 32か 要 顏 紙 星 冷 雲 點 割 頭 菜 細 皆 燈 故 酒 追  
 33か 部 昔 殘 宮 類 神 泣 各 樣 去 階 忘 歌 問 親 連  
 34か 押 愛 建 亡 吸 借 短 夜 去 階 忘 歌 問 親 連  
 35か 忙 願 戰 争 成 借 短 夜 去 階 忘 歌 問 親 連  
 36か 寝 現 非 常 根 列 田 畑 最 機 械 除 積 遊 欲  
 37か 獎 減 增 屋 例 考 質 靜 技 起 勉 強 普 働 貴  
 38か 祝 務 市 深 式 驗 律 途 性 迎 完 寄 宗 周 他 給 共  
 39か 任 治 深 式 驗 律 途 性 迎 完 寄 宗 周 他 給 共  
 40か 週 落 深 式 驗 律 途 性 迎 完 寄 宗 周 他 給 共  
 41か 攻 紹 介 温 順 試 管 果 倍 徒 課 第 他 給 共  
 42か 因 程 介 温 順 試 管 果 倍 徒 課 第 他 給 共  
 43か 訪 束 感 次 申 召 御 宅 參 具 勝 息 位 負 泊



●かんじインデックス(600字)●

数字=かんじの出ている課 b=その課の【ぶんけい・ごい】

【あ】				
あい	愛	愛する	24 b	
あん	安 やすい	安い	13	
		安心	15 b	
		安全	21 b	
あん	暗 くらい	暗い	12	
		明暗	12	
		暗記	14 b	
あん	案	案内	22	
【い】				
い	以	以内	23	
		以下	23 b	
		以後	23 b	
		以上	23 b	
		以前	23 b	
い	位	一位	28 b	
い	委	委員	26 b	
い	意	用意	17	
		注意	19 b	
		意味	21	
		意見	22	
い	医	お医者さん	10	
		医院	18	
いく	育 そだつ	育つ	19	
		教育学	27	
		教育	27 b	
いち	一 ひとつ	一万	2 b	
		一月(いちがつ)	4 b	
		一日(いちにち)	4 b	
		一年	4 b	
		一才	4 b	
		一月	5	
		一日(いちにち)	5 b	
		一か月	5 b	
		一まい	6	
		一人	6	
		一つ	6 b	
		一本	6 b	
		一時	11	
		一番	14	
		一キロ	18 b	
		一度	18 b	
		世界一周旅行	26 b	
		三分の一	27 b	

いん	員	一位	28 b	
		駅員	15 b	
		委員	26 b	
		社員	26 b	
いん	因	原因	27 b	
いん	引 ひく	引く	12	
		引き出し	22 b	
いん	飲 のむ	飲む	26	
いん	院	医院	18	
		中央病院	18	
		病院	18	
		大学院	20	
		大学院生	20 b	
		入院	24 b	
【う】				
う	右 みぎ	右手	10	
		右	10 b	
う	羽 はね	羽	23 b	
う	雨 あめ	雨	7	
		大雨	24 b	
うん	運 はこぶ	運動	14	
		運ぶ	15 b	
		運転	16	
うん	雲 くも	雲	23 b	
【え】				
えい	営	経営学	20	
えい	泳 およぐ	泳ぐ	11	
		水泳	14 b	
えい	英	英語	20 b	
えい	映	映画	19 b	
えき	駅	駅	11	
		駅員	15 b	
		京都駅	23	
えん	円	百円	4	
		10	10	
		百円玉	12	
		千円きつ	12	
えん	園	公園	14	
えん	遠 とおい	遠い	18	
えん	塩 しお	食塩	27	
		塩	27 b	
【お】				
おう	央	中央病院	18	
おう	押 おす	押す	24	
おう	横 およこ	横	18	

おう	王	国王	16 b		
おう	黄 き	黄色い	13 b		
おく	屋 や	屋根	25		
		部屋	25 b		
おん	温	温度	27		
おん	音 おと	音読み	12 b		
		音楽	14 b		
		音楽家	14 b		
		音	15 b		
		録音	15 b		
		発音	19 b		
		音楽会	22 b		
【か】					
か	下 した	下	6 b		
		下手(へた)	14		
		おりる	下りる	17 b	
		さがる	下がる	21 b	
		くださる	下さる	22 b	
		以下	23 b		
		雪下ろし	25		
		地下鉄	25 b		
		下げる	27 b		
か	化	化学	9 b		
		文科系	21		
		文化	24		
か	何 なに	何か	13		
		(なん)	何でしょう	13	
		何と	13		
		何色	13 b		
		何時	13 b		
		何時間	16		
		何度も	19		
か	価	物価	21 b		
か	夏 なつ	夏休み	21 b		
か	家 いえ	家族	23 b		
		家	11 b		
		小説家	12		
		画家	14		
		音楽家	14 b		
		写真家	14 b		
		せんもん家	18		
		農家	19		
		家具	28 b		
か	科	科目	14		
		理科系	21 b		
		科学	25 b		
		教科書	27		
		科学クラブ	27		

か	果	理科	27 b		
か	歌	結果	27		
か	火 うた	歌	24 b		
か	火 ひ	火よう日	3 b		
		火	17		
		火事	24 b		
か	花 はな	花	14		
		花入れ	23		
か	荷 に	荷物	23		
か	荷 課	放課後	27		
か	画	画家	14		
		映画	19 b		
		画面	20 b		
かい	介	紹介	27		
かい	会 あう	会う	8		
		会	9 b		
		会話	16		
		都会	19		
		会社	20		
		会議	21		
		どうろん会	22		
		音楽会	22 b		
		社会	24		
		会場	26		
かい	回 まわる	回る	17 b		
		三回	18		
かい	械	機械	25		
かい	海 うみ	海	11		
		北海道	16 b		
		海岸	19 b		
		海外	26 b		
		海外旅行	26 b		
かい	界	世界	18 b		
かい	皆 みな	皆様	24		
かい	階	二階	24 b		
かい	絵 え	絵	20 b		
		絵はがき	22 b		
かい	開 あける	開ける	10 b		
		ひらく	開く	24 b	
かい	貝	貝	16		
がい	外 そと	外	6 b		
		はずす	外国	14 b	
		外交官	14 b		
		外国語	14 b		
		外国人	15		
		外出	15		
		外す	18		
		外側	23		

	海外	26b
	海外旅行	26b
がい	害	22
かく	各	24
かく	各	21
かく	各	18b
	角	18b
	角	19
がく	学	4
	りゅう学生	4b
	学生	9
	大学	9b
	化学	9b
	電気工学	9b
	日本文学	9b
	文学	12b
	見学	14b
	学校	15
	学生証	16b
	入学	20
	数学	20
	大学院	20
	留学生	20
	経営学	20
	高等学校	20b
	小学校	20b
	中学校	20b
	小学生	20b
	大学院生	20b
	大学生	20b
	中学生	20b
	留学	21
	学習	22
	大学祭	23
	修学旅行	24
	三学期	25b
	科学	25b
	奨学金	27
	教育学	27
	第三小学校	27b
	科学クラブ	27b
がく	楽	22b
	たのしい	23
	らく	28
かつ	割	23b
かつ	活	15
	生活	22
	活動	27
	クラブ活動	18b
かん	寒	26b
	さむい	14b
	寒	23
	新幹線	28
	感心	21
	漢字	27
	試験管	6b
	間	11
	時間	11b
	一年間	20
	民間	22b
	間に合う	22b
	この間	26b
	関係	15b
	大使館	24b
	旅館	26
	図書館	18b
	丸い	19b
	海岸	11
	岩	23
	顔	24
	願	22
	ねがい	17
	お願	26
	期	25
	機械	20
	帰る	20
	帰国	7
	天気	9b
	電気工学	10b
	電気	12b
	元氣	18
	病氣	18b
	はき氣	18b
	寒氣	20b
	氣をつける	24
	氣持ち	19
	汽車	23
	季節	26b
	規則	14b
	暗記	14b
	記者	16
	新聞記者	22
	記入	22b
	記念	
	記念切手	

かん	完	完成	20b
かん	官	外交官	26b
かん	幹	新幹線	14b
かん	幹	感心	23
かん	感	漢字	28
かん	漢	試験管	21
かん	管	試験管	27
かん	間	間	6b
	あいだ	時間	11
	ま	一年間	11b
		民間	20
		間に合う	22b
		この間	22b
かん	関	関係	26b
かん	館	大使館	15b
		旅館	24b
		図書館	26
がん	丸	丸い	18b
がん	岸	海岸	19b
がん	岩	岩	11
がん	岩	顔	23
がん	顔	顔	24
がん	願	願	22
がん	願	ねがい	17
【き】			
き	喜	喜ぶ	22
き	器	食器	17
き	寄	寄る	26
き	寄	三学期	24
き	期	機械	25
き	機	帰る	20
き	帰	帰国	20
き	氣	天気	7
	け	電気工学	9b
		電気	10b
		元氣	12b
		病氣	18
		はき氣	18b
		寒氣	18b
		氣をつける	20b
		氣持ち	24
		汽車	19
		季節	23
		規則	26b
		暗記	14b
		記者	14b
		新聞記者	16
		記入	22
		記念	22b
		記念切手	

き	起	起きる	27
	おきる	起きる	25
き	危	起こす	25
	あぶない	危ない	20
き	技	危険な	21b
ぎ	技	技術	25b
ぎ	議	会議	21
ぎ	客	客	28b
き	やすむ	休み	9b
き	休	休む	9b
き	吸	吸う	24b
き	すう	お宮	24
き	みや	特急	16
き	いそぐ	急行電車	16b
		急ぐ	26
き	泣	泣く	24
き	なく	研究	20
き	究	研究所	20
き	給	給食	27
き	給	給食制度	27
き	牛	牛	6b
き	うし	牛乳	23b
き	去	去年	24
き	許	許す	26
き	漁	漁業	16
き	魚	魚	16
き	京	東京	16
		京都	16b
		京都府	16b
		京都都	16b
		京都駅	23
き	共	共に	27
き	強	勉強	25
き	強	強い	27b
き	教	教える	21
	おしえる	教室	22b
		イスラム教	26b
		キリスト教	26b
		宗教	26b
		仏教	26b
		教科書	27
		教育学	27
		教育	27b
き	橋	かけ橋	20
き	業	漁業	16
		工業	16b
		産業	16b

	商業	16b	
	農業	19	
	卒業論文	20	
	卒業証明書	23b	
	工業国	24	
	授業	26b	
	放送局	20b	
	曲がる	17b	
	曲	10	
	玉	18	
	近	18	
	近	24	
	近	25	
	最近	3b	
	金	6b	
	かね	16b	
	金	23b	
	金	25b	
	銀	23b	
	銀	26b	
【く】			
く	九	九百	2
	きゅう	九月	4b
	この(つ)	九日	4b
		九オ	6b
		九つ	11b
		九時	16b
く	区	区	21
く	苦	苦ししい	28b
く	具	家具	17
く	空	空	
【け】			
けい	係	関係	26b
けい	兄	お兄さん	8b
	あに	(おにいさん)	8b
		兄	19
		兄弟	23b
		(きょうだい)	21
けい	形	形	21b
けい	系	文科系	21b
けい	経	理科学	20
けい	計	経営学	26
		経験	11b
		計る	13
		時計	20
		統計	27b

けい	軽	かるい	軽い	16b
げい	迎	むかえる	迎える	26
けつ	欠	欠席	欠席	26b
けつ	決	きめる	決める	26b
けつ	結		結婚結果	20b 27
けつ	血	ち	血	23b
げつ	月	がつ	月	3b
		つき	月よう日	4
			四月	4b
			生年月日	4b
			一か月	5
			来月	10b
			先月	14
			正月	19
			今月	26b
			月末	28
けん	件		条件	21b
けん	建	たてる	建てる	24b
けん	犬	いぬ	犬	6b
けん	研		研究所	20
			研究所	20
けん	県		県	16b
			都道府県	16b
けん	見	みる	見せる	12
			見学	12b
			見る	14
			見える	17b
			見物	20b
			意見	22
			見つける	27b
けん	験		経験	26
			試験管	27
			実験	27
けん	険		危険な	21b
げん	元	がん	元気	12b
			元日	24
げん	原	はら	野原	17b
			原料	23
			原因	27b
げん	減	へる	減る	25b
げん	現		現実	25
げん	言	いう	言う	10
【こ】				
こ	古	ふるい	古い	5
こ	呼	よぶ	呼ぶ	21
こ	固	かたい	固い	18
こ	戸	と	戸	10b

こ	故		交通事故	24b
			事故	24b
こ	湖	みずうみ	さがみ湖	17
			湖	17
ご	五	いつ(つ)	五	2b
			五月	4
			五日	4
			五才	4b
			五か月	5b
			五千元	5b
			五つ	6b
			五丁目	13b
			五時	16
ご	午		午後	21
			午前中	26b
ご	後	うしろ	帰国後	20
		あと	午後	21
			後で	21b
			以後	23b
			後ろ	24b
			放課後	27
ご	御		御らん	28b
ご	語		日本語	12
			外国語	14b
			中国語	14b
			英語	20b
こう	交		外交官	14b
			交通事故	24b
こう	光	ひかり	光	15
		ひかる	光る	23
こう	公		公園	14
			公害	22
			公立	27
こう	口	くち	口	12
			人口	18
			出口	19
			入口	19
こう	向	むく	向く	14
			向上	25
こう	好	すき	好きな	14
			大好きな	14
こう	工		電気工学	9b
			工場	14b
			工業	16b
			工事中	20b
			工業国	24
こう	幸	しあわせ	幸せ	26b
			不幸せ	26b

こう	広	ひろい	広い	9b
			広場	19
こう	攻		専攻	27
こう	校		学校	14b
			高等学校	20b
			小学校	20b
			中学校	20b
			高校生	20b
			他校	27
			母校	27
			第三小学校	27b
こう	港	みなと	港	26b
こう	考	かんがえる	考える	25b
こう	行	いく	行く	9
		おこなう	急行	166
		ぎょう	旅行	19
			修行	23
			修学旅行	23
			行う	24b
			海外旅行	26b
			銀行	26b
			世界一周旅行	26b
こう	降	ふる	降る	21b
		おりる	降りる	23
こう	高	たかい	降ろす	23
			高い	11
			高等学校	20b
			高校生	20b
こう	号		番号	12
			信号	19b
こう	合	あう	間に合う	22b
			場合	27
			都合	27
こく	谷	たに	谷	17b
こく	国	くに	国	10
			外国	14b
			外国語	14b
			中国人	15
			国王	16b
			中国	18b
			帰国	20
			工業国	24
			国民	24b
			雪国	25
			全国	26
			国立	27b
こく	黒	くろい	黒い	12b

こん	今	いま	黒板	12b
			今	13
			今年(ことし)	16b
			今日(きょう)	17
			今晚	22b
			今朝(けさ)	24
			今度	24
			今週	26
			今月	26b
こん	困	こまる	困る	21
こん	婚		結婚	20b
こん	根	ね	屋根	25
【さ】				
さ	左	ひだり	左手	10
			左	10b
さい	最		最近	25
さい	才		何才	4
さい	祭		大祭	22
さい	財		財布	22b
さい	細	ほそい	細い	23b
さい	材		材料	23
さか	坂		坂	17b
さく	作	つくる	作る	15b
			作文	16b
			作品	22
さつ	殺	ころす	殺す	14b
さら	皿		皿	23b
さん	三	み	三	2b
			三才	4b
			三月	4b
			三日	4b
			三か月	5b
			三つ	6b
			三角	18b
			三学期	24
			三分の一	27
			第三小学校	27
さん	参	まいる	参る	28b
さん	山	やま	山	2b
さん	産		産業	16b
さん	算		計算	27b
さん	残	のこる	残る	24
			残念	25
【し】				
し	仕		仕事	15b
し	使	つかう	使う	14
			大使	14b
			大使館	15b

し	史	使用中	20b
		西洋史	20b
		東洋史	20b
し	四	よん	2
		四月	4
		四日	4 b
		四才	4 b
		四か月	5 b
		四人	6 b
		四つ	6b
		四角	18b
		四時	21b
し	始	はじまる	19
し	姉	あね	26b
		お姉さん	
		(おねえさん)	28b
し	子	こ	4
		子ども	4
		お子さん	14b
		女の子	14b
		男の子	14b
		末っ子	19
		様子(ようす)	24
し	市	市役所	26
		市内	27
し	師	教師	27
し	師	おもう	16
		思う	16b
		思い出す	16b
し	指	ゆび	22b
し	止	とまる	17
し	死	死ぬ	9 b
し	氏	氏名	16
し	私	わたくし	13
		私鉄	15
		私立	27b
し	系	いと	20b
し	紙	かみ	23
		和紙	23
		手紙	23b
し	試	試験管	27
し	資	資料	20
し	事	食事	15
		仕事	15b
		お大事に	18
		用事	18b
		行事	19
		工事中	20b
		火事	24b
		交通事故	24b

じ	字		24b
		返事	25
		事務室	26
		字	12
		ローマ字	15b
		漢字	21
じ	寺	てら	5
じ	持	もつ	16b
		金持ち	18b
		気持ち	22
じ	時	とき	8
		小さい時	11
		一時	11
		時間	11
		時計(とけい)	11b
じ	次	つぎ	28
じ	治	みみ	26b
じ	耳	みみ	18b
じ	自	し	14
		全自動	14b
		自由な	14b
		自分	15
		自動車	17b
		自信	22
		自然	22
		自習室	25
		自習	25b
し	式	成人式	26
し	七	七	2 b
		七月	4 b
		七日	4 b
		七か月	5 b
		七つ	6 b
		七人	6 b
		七時	11b
し	失	失礼	20
し	室	図書室	12
		教室	22b
		自習室	25
		事務室	26
し	質	質問	25b
じ	実	実	23b
		現実	25
		実験	27
し	写	うつす	14
		写真	14
		写真家	14b
し	社	入社	20b
		商社	20
		会社	20

し	者	もの	20b
		新聞社	24
		社会	24
		神社	24
		社員	26b
		社長	26b
		お医者さん	10
		記者	14b
		新聞記者	14b
		医者	18
		若者	22
		未成年者	26b
し	車	くるま	11
		電車	11b
		急行電車	16b
		自動車	17b
		車道	17b
		汽車	19
		車中	23
		発車	23
		列車	25
し	借	かりる	24b
じ	若	わかい	9 b
		若い	22
じ	弱	よわい	19b
し	主	おもな	19b
		主に	27
し	取	とる	23b
		取れる	28b
し	守	まもる	22b
		守る	25b
し	手	て	7
		留守(るす)	7
		手	10
		右手	10
		左手	10
		下手(へた)	14
		上手(じょうず)	14b
		手足	18b
		切手	18b
		手術	19b
		記念切手	22b
		手紙	23b
し	酒	さけ	24b
し	首	くび	18b
じ	受	うける	15b
		受ける	28b
じ	授	授業	26b
し	宗	宗教	26b
し	修	修学旅行	23
し	秋	あき	5 b

し	終	おわる	21
し	習	ならう	21
		終わる	21
		習う	21
		学習	21
		練習	21
		復習	21b
		予習室	21b
		自習室	25
		自習	25b
し	周	世界一周	26b
し	週	今週	26
		来週	28
		先週	28b
し	集	あつまる	19
じ	住	すむ	19
		集まる	19
		住む	19
じ	十	じゅう	2
		住所	24b
		十(じゅう)	2
		十月	4
		十年	4 b
		十才	4 b
		二十(はたち)	4 b
		十月	5 b
		十(とお)	6 b
		十時	11b
		十番地	13b
		十分	
		(じゅうぶん)	21
		不十分	21b
じ	重	おもい	11b
		重い	11b
し	宿	体重	18b
		民宿	16
し	祝	宿題	26
し	つ	お祝い	26
し	出	出る	15
		外出	15
		思い出す	16b
		出発	17
		出口	19b
		引き出し	22b
		出席	26
		出す	26b
じ	術	手術	19b
		技術	25b
し	春	はる	5 b
じ	順	順番	27
し	初	はじめ	23
		初めに	23
し	所	ところ	13
		場所	13b
		所	13b

	近所	18		
	研究所	20		
	住所	24b		
	市役所	26		
しよ	暑	あつい	暑い	20b
しよ	書	かく	書く	12
	図書室	12		
	登録証明書	15		
	書店	21		
	専門書	21		
	卒業証明書	23b		
	教科書	27		
じよ	助	たすける	助ける	22b
じよ	女	おんな	女	8
			長女	19b
			女性	26
じよ	除	のぞく	除く	25
しよ	う勝	かつ	勝つ	28b
しよ	う召	めす	召し上がる	28
しよ	う商		商業	16b
			商社	20
			商売	22
しよ	う奨		奨学金	25b
しよ	う将		将来	20
しよ	う小	ちいさい	小さい	6b
		こ	小鳥	11b
			小説	12
			小説家	12
			小学校	20b
			小学生	20b
しよ	う少	すくない	少ない	9b
		すこし	少し	11
しよ	う招	まねく	招く	22
			招待	24b
しよ	う消	きえる	消す	22b
		けす	消える	22b
しよ	う紹		紹介	27
しよ	う証		学生証	15
			登録証明書	15
			ほけん証	15b
			卒業証明証	23b
しよ	う象	ぞう	象	18b
じよ	う上	うえ	上	6b
		あげる	上着	13
		のぼる	上手(じょうず)	14
			上る	17b
			上がる	21b
			以上	23b

	向上	25b		
	上げる	27b		
	召し上がる	28		
じよ	う丈		大丈夫	21
			丈夫な	21b
じよ	う乗	のる	乗る	17
じよ	う場	ば	場所	13
			工場	14b
			キャンプ場	17
			運動場	17b
			広場	19
			会場	26
			場合	27
じよ	う常		非常に	25
じよ	う条		条件	21b
しよ	う植		植物	23b
しよ	う色	いろ	茶色	13
			黄色い	13b
			みどり色	13b
			何色	13b
			顔色	18b
しよ	う食	たべる	食べ物	14b
			食べる	15
			食事	15
			食事代	16
			食器	17
			食料	17
			食前	18
			食堂	22b
			給食	27
			給食制度	27
			食塩	27
しん	信		信号	19b
			自信	22
しん	寝	ねる	寝る	25
しん	心	こころ	心配	15
			安心	15b
			心配	23b
			心配な	23b
			熱心	27
			感心	28
しん	新	あたらしい	新しい	20
			新聞社	20b
			新聞	21
			新幹線	23
			新年	24
			森	17
しん	森	もり	森	17
しん	深	ふかい	深い	26b

しん	申	もうす	申す	28b
しん	真	ま	写真	14
			写真家	14b
			真んつ	23
			真ん白	25
しん	神	じん	神社	24
しん	親	おや	親類	24
			両親	24b
			親	27
			父親	27b
			母親	27b
しん	身		身長	18b
			独身	19
しん	進	すすむ	進む	20
			進歩	25b
じん	人	ひと	タイ人	1
		にん	人	1
			一人(ひとり)	6
			二人(ふたり)	6
			三人	6
			役人	14b
			外国人	15
			人口	18b
			主人	19b
			病人	23b
			人々	25
			成人	26
			大人(おとな)	26
【す】				
す	図	と	地図	11
			図書室	12
			図書館	26b
			図	27b
すい	水	みず	水よう日	3b
			水	7
			水泳	14b
			水道	24b
すう	数	かず	数	17
		かぞえる	数える	17
			数学	20
【せ】				
せ	世		世界	18b
せい	制		制服	23
			制度	27
せい	性		女性	26
			男性	26b
せい	成		男成	24
			成人	26

	成人式	26		
	完成	26b		
	成人の日	26b		
	未成年者	26b		
せい	政	政府	20	
		政治	26b	
せい	星	ほし	星	23b
せい	正	ただしい	正しい	9b
		しょう	正月	19
せい	生	うまれる	学生	4
		はえる	生年月日	4b
		なま	生まれる	8
			先生	8b
			学生証	15
			生活	15
			生の	16
			生える	17b
			留学生	20
			高校生	20b
			小学生	20b
			大学院生	20b
			大学生	20b
			中学生	20b
			生徒	27
せい	声	こえ	声	17
せい	西	にし	西	7b
			西洋史	20b
せい	青	あおい	青い	17b
せい	晴	はれる	晴れる	17b
せい	静	しずか	静かな	25b
せき	席		席	17
			出席	26
			欠席	26b
せき	昔	むかし	昔	24
せき	石	いし	石油	10b
			石油	23b
せき	積	つもる	積もる	25
			体積	27
			面積	27b
せき	責		責任	26
せき	赤	あかい	赤い	12b
			赤ちゃん	12b
せつ	切	きる	切る	17
			切手	18b
			大切な	19
			記念切手	22b
			切れる	23b
せつ	節		季節	23

せつ	説	小説	12
		小説家	12
		説明	21
せつ	雪	ゆき	7 b
		雪下ろし	25
		雪国	25
		大雪	25
		雪だるま	25 b
せん	先	さき	8 b
		先生	14
		先月	23
		あの先	28 b
		先週	2 b
せん	千	千円さつ	12
せん	専	専門	20
		専門書	21
		専攻	27
せん	川	かわ	7
せん	戦	たたかう	24 b
		戦争	25
せん	洗	あらう	17
せん	線	新幹線	23
		電線	24 b
せん	船	ふね	13 b
ぜん	前	まえ	11
		名前	12
		食前	18
		以前	23 b
		午前中	26 b
ぜん	然	自然	22
		全然	25
ぜん	全	全自動	14
		安全	21 b
		全部	24
		全然	25
		全国	26
【そ】			
そ	祖	祖父	19 b
		祖母	19 b
そ	組	くむ	20 b
		組む	24
		番組	24
そう	早	はやい	5 b
そう	相	相談	21
そう	草	くさ	17
そう	走	はしる	22 b
そう	送	おくる	15 b
		放送局	20 b
そう	争	戦争	24 b

ぞう	増	ふえる	増える	25 b
そく	側	がわ	外側	23
			両側	23
そく	則		規則	26 b
そく	息	いき	息	28 b
そく	束		約束	28
そく	足	あし	手足	18 b
		たりる	足	18 b
			足りる	21 b
そく	速	はやい	速い	17
ぞく	族		家族	23 b
ぞく	統	つづける	続ける	21
そつ	卒		卒業論文	20
			卒業証明書	23 b
そん	村	むら	村	19
【た】				
た	他	た	他校	27
た	多	おおい	多い	9
た	太	ふと	太い	7 b
			太る	18 b
だ	打	うつ	打つ	14 b
たい	体	からだ	体	15
			体重	18 b
			体積	27
たい	対		反対	10
たい	待	まつ	待つ	21
			招待	24 b
だい	代		食事代	16
だい	台	たい	台	18
			台風	21 b
だい	大	おおき	大きい	6
		たい	大学	9
			大好きな	14
			大使	14 b
			大使館	15 b
			お大事に	18
			大切な	19
			大学院	20
			大変	20
			大学院生	20 b
			大学生	20 b
			大丈夫	21
			大学祭	22
			大雨	24 b
			大風	24 b
			大雪	25
			大人(おとな)	26
			第三小学校	27
だい	第			

だい	題	題	22	
		問題	24 b	
		宿題	26	
たく	宅	お宅	28	
たん	短	みじかい	24 b	
だん	男	おとこ	14 b	
		なん	19	
			長男	26 b
			男性	21
だん	談	相談	21	
【ち】				
ち	知	しる	知る	13
ち	地		地図	11
			十番地	13 b
			各地	24
			地方	24
			地下鉄	25 b
ち	池	いけ	池	6
ちく	竹	たけ	竹	13 b
ちや	茶		茶色	13
			茶わん	23 b
ちやく	着	きる	着る	13
		つく	上着	13
			着物	13 b
			着く	23
ちゆう	中	なか	町の中	6
			中国語	14 b
			中央病院	18
			中国	18 b
			勉強中	20
			工事中	20 b
			使用中	20 b
			中学生	20 b
			中学校	20 b
			真ん中	23
			途中	26
			午前中	26 b
ちゆう	昼	ひる	昼ごはん	22 b
			昼	28 b
ちゆう	注		注意	19 b
ちゆう	虫	むし	虫	17
ちゆう	丁		五丁目	13 b
ちゆう	朝	あさ	朝	19 b
			朝ご飯	19 b
			朝ねぼう	19 b
			今朝(けさ)	24
			毎朝	28 b
ちゆう	町	まち	すみよし町	13 b

ちょう	調	しらべる	調べる	18
ちょう	長	ながい	長い	18 b
			身長	18 b
			長女	19
			長男	19 b
			社長	26 b
ちょう	鳥	とり	鳥	11
			小鳥	11 b
ちやく	直	なおす	直す	22
【つ】				
つ	追	おう	追いかける	24 b
つう	痛	いた	痛い	26 b
つう	通	とおる	通る	17
			通り	20
			通訳	20 b
			交通事故	24 b
			不通	25
			普通	25
【て】				
てい	低	ひくい	低い	18 b
てい	定		予定	21
てい	庭	にわ	庭	17 b
てい	弟	おとうと	兄弟(きょうだい)	19
			弟	19 b
てい	程		程度	27
てき	的		目的	20
てつ	鉄		私鉄	15
			鉄	23 b
			地下鉄	25 b
てん	天		天気	7
てん	店	みせ	店	13
			書店	21
			売店	23
てん	転		運転	16
てん	点		点	23 b
でん	田	た	田	25
でん	電		電気工学	9 b
			電気	10 b
			電車	11
			急行電車	16 b
			電線	24 b
			電灯	24 b
			電話	27 b
【と】				
と	徒		生徒	27
と	渡	わたる	渡る	19 b
		とう	登録証明書	15

と	登	のぼる	登る	15b
と	途		途中	26
と	都	つ	京都	16b
			京都府	16b
			都道府県	16b
			東京都	16b
			都会	19
			京都駅	23
			都合	27
ど	度	たび	三十八度	18
			一度	18b
			今度	24
			温度	27
			給食制度	27
			制度	27
			程度	27
			度に	28
ど	土		土よう日	3
とう	冬	ふゆ	冬	5b
とう	刀	かたな	刀	23b
とう	東	ひがし	東	7
			東京	16b
			東京都	16b
			東洋史	20b
			東南アジア	28b
とう	灯		電灯	24b
とう	当	あたる	当たる	22b
とう	等		高等学校	20b
とう	答	こたえる	答え	21b
			答える	24b
とう	統		統計	20
とう	豆	まめ	豆	23b
とう	頭	あたま	頭	23b
とう	働	はたらく	働く	25b
とう	動	うごく	動物	13b
			運動	14
			全自動	14
			動く	14
			自動車	17b
			活動	22
			クラブ活動	27
とう	同	おなじ	同じ	15b
とう	堂		食堂	22b
とう	道	みち	道	16
			北海道	16b
			都道府県	16b
			車道	17b
			歩道	17b

			水道	24b
とく	特		特急	16
			特別な	16
			特に	20b
どく	独		独身	19
どく	読	よむ	読む	21
【な】				
ない	内		案内	22
			以内	23
			市内	27
なん	南	みなみ	南	7b
			南いず	16
			東南アジア	28
【に】				
に	二	ふた	二十	2b
			(にじゅう)	
			二百	2b
			二十オ	
			(はたち)	4b
			二日	4b
			二人(ふたり)	6
			二つ	6b
			二番目	17b
にく	肉		肉	14b
にち	日	ひ	土よう日	3
		じつ	日よう日	3
		か	火よう日	3b
			金よう日	3b
			月よう日	3b
			水よう日	3b
			木よう日	3b
			一日	
			(ついたち)	4
			二日	4
			三日	4
			たんじよう日	4b
			生年月日	4b
			日	4b
			一日	5b
			(いちにち)	
			日本	6b
			毎日	12
			今日(きょう)	17
			夕日	17
			来日	20b
			本日	22
			元日	24
			明日(あす)	26

			日記	27
にゅう乳			牛乳	23b
にゅう入	はいる		入る	11b
	いれる		入れる	12
	いる		記入	16
			入学	16b
			入社	16b
			入口	19b
			花入れ	23
			入院	24b
			責任	26
にん	任			
【ね】				
ねつ	熱	あつい	熱	18
			熱い	24b
			熱心	27
ねん	年	とし	一年	4
			同じ年	4
			生年月日	4b
			来年	10b
			毎年	15b
			今年(ことし)	16b
			去年	24
			新年	24
			未成年者	26b
ねん	念		記念	22
			記念切手	22b
			残念	25
【の】				
のう	農		農業	19
			農家	19
【は】				
は	波	なみ	波	23b
は	破	やぶれる	破れる	23b
ば	馬	うま	馬	6b
はい	背	せ	背	18b
はい	配		心配	15
ばい	倍		倍	27
ばい	買	かう	買う	16b
ばい	売	うる	売る	13
			商売	22
			売店	23
			発売	24b
はく	泊	とまる	泊まる	28b
はく	白	しろい	白い	2
			真っ白な	25
ばく	麦	むぎ	麦	23b
はたけ	畑		畑	25
はち	ハ	やっ(つ)	ハ	2b

			十八オ	4
			八月	4b
			八日	4b
			八か月	4b
			八つ	6b
			三十八度	18
はつ	発		発音	15b
			出発	17
			発車	23
			発売	24b
			発表	24b
はん	半		二時半	11
			半分	15b
はん	反		反対	10
はん	板		黒板	12b
はん	飯		ご飯	17
			朝ご飯	19b
ばん	晩		今晚	22b
ばん	番		番号	12
			十番地	13b
			一番	14
			二番目	17b
			番組	24
			順番に	27
【ひ】				
ひ	悲	かなしい	悲しい	23b
ひ	比	くらべる	比べる	18b
ひ	皮	かわ	皮	23
ひ	非		非常に	25
び	美	うつくしい	美しい	23
び	鼻	はな	鼻	18b
ひつ	必		必要な	23b
ひやく	百		百	2
			百円	2
			百円玉	10
ひょう	氷	こおり	氷(おもて)	15b
ひょう	表	おもて	表(おもて)	20
			表(ひょう)	22b
			発表	24b
びょう	病		病氣	18
			中央病院	18
			病院	18
			病人	23b
ひん	品		作品	22
【ふ】				
ふ	不		不便	16b
			不十分	21b
			不通	25

ふ	夫	不幸せ	26b
		大丈夫	21
		文夫な	21b
ふ	布	ぬの	22b
		財布	23b
ふ	府	おおさか府	16b
		京都府	16b
		都道府県	16b
		政府	20
ふ	普	普通	25
ふ	父	ちち	お父さん
		(おとうさん)	8b
		父	8b
		祖父	19b
		父親	27b
ふ	負	まける	負ける
ぶ	部		全部
			24
			部屋(へや)
ふう	風	かぜ	25b
			台風
			21b
			風
			22b
			大風
			24b
ふく	復		復習
ふく	服		21b
			洋服
			20b
			制服
			23
			和服
			26
ふつ	払	はらう	払う
ぶつ	仏		15
ぶつ	物	もの	仏教
		もの	26b
			着物
			13
			動物
			13b
			動物
			13b
			食べ物
			14b
			見物
			20b
			物価
			21b
			荷物
			23
			植物
			23b
			忘れ物
			24b
ぶん	分	ぶん	自分
		ぶ	15
			半分
			15b
			十分(じゅうぶん)
			15b
			五分(ごぶん)
			18
			十分
			(じゅうぶん)
			21
			不十分
			21b
			三分の一
			27
ぶん	文		文学
			9b
			文
			14b
			作文
			16b
			文法
			19b

		卒業論文	20
		文科系	21
		文化	24
ぶん	聞	きく	聞く
			19b
			新聞社
			20b
			新聞
			21
【へ】			
へい	平	平和な	15b
		平成	24
へい	並	ならぶ	並ぶ
へい	閉	しめる	閉める
		とじる	閉じる
べい	米	こめ	12b
べつ	別	わかれる	17
			別れる
			8b
			特別な
			16
へん	変	かえる	変な
			18b
			大変
			20
			変える
			20b
			変わる
			21b
へん	辺		辺
			26b
へん	返	かえす	くり返す
			20b
			返す
			24b
			返事
			25
べん	便		不便な
			16b
			便利な
			16b
べん	勉		勉強
			25
【ほ】			
ほ	歩	あるく	歩く
			17b
			歩道
			17b
			進歩
			25b
ほ	母	はは	お母さん
			(おかあさん)
			8
			母
			8b
			祖母
			19b
			母校
			27
			母親
			27b
ほう	放		放送局
			20b
			放課後
			27
ほう	方	かた	あの方
			4
			夕方
			5
			なげ方
			10
			私の方
			14
			方法
			16
			両方
			16b
			地方
			24
			先生方
			28
ほう	法		方法
			16
			文法
			19b

		法律	26
ほう	訪	訪問	28
ほう	亡	なくなる	亡くなる
ほう	忘	わすれる	24b
			24
			忘れ物
			24b
ほう	忙	いそがしい	忙しい
ほく	北	きた	北
			24
			北海道
			16b
ほん	本		日本
			6b
			本
			6b
			日本文学
			9b
			本だな
			12
			本日
			22
【ま】			
まい	妹	いもうと	妹
まい	毎		26b
			毎あさ
			11b
			毎日
			12
			毎年
			15b
まつ	末	すえ	末っ子
			19
			末
			26b
			月末
			28
			一万
			2b
まん	万		
【み】			
み	味	あじ	味
			17b
			意味
			21
み	未		未成年者
みん	民		26b
			民宿
			16
			民間
			20
			国民
			24b
みんな	眠	ねむい	眠い
			23b
【む】			
む	務		事務室
む	無	ない	無い
			26
			27b
【め】			
めい	名	な	名前
			12
			氏名
			16
			有名な
			26b
			命令
			26b
めい	命		命令
めい	明	あかるい	明るい
		あける	3
			12
			登録証明書
			15
			説明
			21
			卒業証明書
			23b
			明けまして
			24
			明日(あす)
			26
めい	鳴	なく	鳴く
			17
			鳴る
			23
めん	面		画面
			20b

			面積	27b
【も】				
もう	毛	け	毛	18b
もく	木	き	木よう日	3b
			木	6
もく	目	め	目	12b
			五丁目	13b
			科目	14b
			二番目	17b
			目まい	18
			目的	20
もん	問		問題	24b
			質問	25b
			訪問	28
もん	門		門	6
			専門	20
			専門書	21
【や】				
や	夜	よる	夜	24
や	野	の	野原	17b
やく	役		役人	14b
			市役所	26
やく	約		約束	21
			約束	28
やく	薬	くすり	薬	23b
やく	訳		通訳	20b
【ゆ】				
ゆ	油	あぶら	石油	23b
			油	23b
ゆう	友	とも	友だち	10b
ゆう	有		有名な	26b
ゆう	由		自由な	17b
			理由	27b
ゆう	遊	あそぶ	遊ぶ	25b
ゆう	夕		夕方	5
			夕やけ	17
			夕日	17
【よ】				
よ	予		予定	21
			予習	21b
よう	様	さま	皆様	24
			様子	24
			おく様	28b
			おじょう様	28b
よう	洋		洋服	20b
			西洋史	20b
			東洋史	20b
よう	用		用意	17



		用事	18b
		使用中	20b
よう	羊	ひつじ	14b
よう	葉	は	23b
よう	要	いる	23b
		必要な	23b
		要る	23b
よく	欲	ほしい	25b
		欲しい	25b
【ら】			
らい	来	くる	9
		来る	9
		来月	10b
		来年	10b
		将来	20
		来日	20b
		来週	28
らい	頼	たのむ	26b
らく	落	おとす	26b
らん	卵	たまご	12b
【り】			
り	利	便利	16b
り	理	理科系	21b
		料理	21b
		理科	27b
		理由	27b
りつ	律	法律	26
りつ	立	たつ	13
		立つ	13
		公立	27
		国立	27b
		私立	27b
りゅう	流	ながれる	17b
		流れる	17b
りゅう	留	留学生	20
		留学	20b
		留守(るす)	25b
りよ	旅	旅行	22b
		修学旅行	23
		旅館	24b
		海外旅行	26b
		世界一周旅行	26b
りょう	両	両方	16b
		両側	23
		両親	24b
りょう	料	食料	17
		資料	20
		料理	21b
		原料	23
		材料	23
りょう	良	よい	10
		良くない	10
りよく	力	ちから	18b
りん	林	はやし	7

りん	輪	わ	指輪	22b
【る】				
るい	類		親類	24
【れ】				
れい	令		命令	26b
れい	例	たとえば	例えば	25
		例	例	27b
れい	冷	つめたい	冷たい	23b
		ひやす	冷やす	27
れい	礼		失礼	20
れつ	列		列車	25
れん	練		練習	21
れん	連	つれる	連れて行く	24
【ろ】				
ろく	六	むっ(つ)	六	2
			六日(むいか)	4b
			六才	4b
			六か月	5b
			六つ	6
ろく	録		登録証明書	15
			録音	15b
ろん	論		卒業論文	20
【わ】				
わ	和		平和な	15b
			和紙	23
			和服	26
わ	話	はなす	話す	16
			会話	16
			話	19b
			電話	27b

●インデックス (INDEX) あいうえお順 ●

【あ】			
あ		7	あつまる (集まる) [に]
ああ		7	あつめる (集める) [を]
あいさつ		12	あとで (後で)
あいする (愛する) [を]		24	一あとで (後で) [した~]
あいだ (間) [AとBの~]		6	あとにする (後にする) [を]
あいだ (間) [長い~]		11	あなた
あいだ (間) [している~]		26	あに (兄)
あう (会う) [に/と]		8	あね (姉)
あう [ひどい目に]		24	あの
あう [事故に]		26	あのう
あおい (青い)		2	あのような
あかい (赤い)		2	あびる [を]
あかちゃん (赤ちゃん)		8	あぶない (危ない)
あがる (上がる)		21	あぶら (油)
あがる		28	あまい
あかるい (明るい)		2	あまり [~・・・ない]
あき (秋)		5	あみ
あき子 [人名]		14	あみだな
あく (開く)		12	あめ (雨)
あけましておめでとうございます			アメリカ
(明けて)		24	あらう (洗う) [を]
あける (開ける) [を]		10	アリ [人名]
あげる [に・を]		8	ありがたい
あげる [例を]		22	ありがとうございます
あげる (上げる) [温度を]		27	ある [に]
あさ (朝)		3	ある [ねつが]
あさって		3	ある [子どもが]
あさねぼう (朝ねぼう)		19	ある [関係が]
あさはやく (朝早く)		5	ある [自信が]
あし (足)		18	ある [れんらくが]
あじ (味)		17	一ある [はって~]
アジア		22	あるいて (歩いて)
あした		3	あるく (歩く)
あす (明日)		26	あれ [これ・それ・~]
あそこ		2	あれ?
あそぶ (遊ぶ)		8	あんき (暗記) [を]
あたたかい		7	あんしん (安心)
あたま (頭)		18	あんぜんな (安全な)
あたらしい (新しい)		2	あんな
あたる (当たる) [ボールに]		22	あんない (案内) [所を]
あちら		7	【い】
あつい (暑い)		5	一い (位)
あつい (熱い)		7	いい
あつい [~本]		9	いいえ
			いいん (医院)

いいん (委員)	26
いう (言う) [に・を]	10
いえ (家)	11
—いか (以下) [百円~]	23
いかが	16
いき (息)	28
イギリス	1
いく (行く) [へ]	4
—いく (行く) [取りに]	10
いくつ	6
いくら	2
いけ (池)	6
—いけない [しては~]	14
いけん (意見)	22
—いご (以後) [十日~]	23
いし (石)	10
いしゃ (医者)	10
—いじょう (以上) [百円~]	23
いす	1
イスラムきょう (教)	26
—いぜん (以前) [十日~]	23
いそいで (急いで)	26
いそがしい (忙しい)	5
いそぐ (急ぐ)	26
いたい (痛い)	18
いたす [を]	28
いただきます	7
—いただく [に/から・を]	22
—いただく [して~]	22
いち (一)	2
いちい (一位)	28
いちがつ (一月)	4
いちど (一度)	19
いちども (一度も)	19
いちにち (一日)	5
いちばん (一番)	7
いつ	4
いつか (五日)	4
いっかい (一階)	6
いつか	13
いっしょうけんめいに	20
いっしょに	4
いっしょに [と]	8
いっつ (五つ)	6
いってらっしゃい	28
いってきます (行って来ます)	17
いってまいります (行って参ります)	28
いつでも	26

いっばい [人が]	19
いつも	7
いと (糸)	20
いとう [人名]	28
いとこ	19
—いない (以内) [三十分~]	23
いなか	19
いぬ (犬)	6
いま (今)	2
いまごろ (今ごろ)	25
いみ (意味)	21
いもうと (妹)	8
いもうとさん (妹さん)	8
いや [~、そうではありません]	27
いやな	23
いらっしゃいませ	6
いらっしゃる [←行く] [へ]	16
いらっしゃる [←いる] [に]	19
いらっしゃる [←来る] [から]	28
いりぐち (入口)	19
いる	6
—いる [かいて~]	11
いる (要る) [が]	18
入れる (入れる) [に・を]	12
いろ (色)	13
いろいろ	12
いろいろな	6
いわ (岩)	11
いわい (祝い) [お~する]	26
【う】	
うえ (上)	6
うかがう [に・を]	13
うかがう [所に]	28
うけとる (受け取る) [を]	15
うける (受ける) [テストを]	15
うごく (動く)	14
うし (牛)	6
うしろ (後ろ)	6
うすい	9
うそ	12
うた (歌)	3
うたう (歌う) [を]	3
うち	2
うつ (打つ) [に・でんぼうを]	8
うつ (打つ) [ボールを]	10
うつ (打つ) [タイプを]	14
うつくしい (美しい)	23
うつす (写す) [を]	14

うで	18
—うとおもう (思う) [行こ~]	20
うま (馬)	6
うまい [日本語が]	28
うまれる (生まれる)	8
うみ (海)	11
うら	20
うる (売る) [を]	13
うるさい	7
うれしい	23
うわぎ (上着)	13
うん [=はい]	28
うんてん (運転) [を]	16
うんどう (運動)	5
うんどうじょう (運動場)	9
【え】	
え?	19
え (絵)	11
えいが (映画)	3
えいがかん (映画館)	3
えいご (英語)	1
えいよう	18
ええ	12
えき (駅)	5
えきいん (駅員)	14
えだ	17
えはがき (絵はがき)	22
えらぶ [を]	22
—えん (円)	2
エンジン	14
えんぴつ	1
【お】	
おー [~さけ]	5
お・く・だ・さ・い	28
お・く・する	22
お・く・なる	28
おい [=兄弟の子]	19
おいかける (追いかける) [を]	24
おいごさん	19
おいしい	7
おいしゃさん (お医者さん)	10
おいていく (行く) [に・を]	17
おいわい (お祝い)	26
おうさま (王様)	16
おおあめ (大雨)	24
おおい (多い)	9
おおかせ (大風)	24
おおきい (大きい)	2

おおきな (大きな)	24
おおさか [地名]	4
おおさかふ (〜府)	16
オーストラリア	14
おおせい	6
おおゆき (大雪)	25
おかあさん (お母さん)	8
おかえりなさい (お帰りなさい)	28
おかし	3
おかね (お金)	6
おかゆ	18
おきゃくさま (お客様)	28
おきゃくさん (お客さん)	16
おきる (起きる)	3
おく [に・を]	12
おくさま (おく様)	28
おくさん	19
おくる (送る) [に・を]	8
おくれる [に]	22
おげんきで (お元気で)	9
おげんきですか (お元気ですか)	8
おこさん (お子さん)	14
おこす (起こす) [を]	25
おこなう (行う) [を]	24
おこる	27
おさけ (お酒)	10
おしえる (教える) [に・を]	8
おじ	19
おじいさん	19
おじさん	19
おじやま [に]	28
おじょうさま (おじょう様)	28
おす (押す) [を]	24
おそい	5
おたく (お宅)	28
おだいじに (お大事に)	18
おちゃ (お茶)	7
おちる (落ちる)	17
おっしゃる [と]	28
おつり	6
おてら (お寺)	5
おと (音)	15
おとうさん (お父さん)	8
おとうと (弟)	8
おとうとさん (弟さん)	8
おとこ (男)	1
おとこのこ (男の子)	14
おとす (落とす) [を]	17

おととい	3
おととし	4
おとな (大人)	4
おどり	19
おどる [を]	19
おなか	18
おなじ (同じ)	4
おなじ (同じ) [と]	8
おなじぐらい (同じ) [と]	18
おにいさん (お兄さん)	8
おねえさん (お姉さん)	8
おねがいします(願います)[を]	4
おば	19
おばあさん	19
おばさん	19
おはようございます	2
おふる	11
おべんとう	23
おぼえる (覚える) [を]	10
おほん	19
おまいりする (お参りする) [に]	24
おみや (お宮)	24
おみやげ	13
おめでとうございます	8
おもい (重い)	7
おもいだす (思い出す) [を]	16
おもう (思う) [と]	12
おもしろい	9
おもて (表)	20
おもに (主に)	27
おや (親)	27
おやすみなさい	20
おゆ	22
およぐ (泳ぐ)	8
おらくにどうぞ (お楽に)	28
おりる (降りる) [バスを]	11
おりる (下りる) [坂を]	17
オリンピック	18
おる [えだを]	22
おる [に]	28
—おる [して~]	28
おれい (お礼)	12
おれる	23
おろす (降ろす) [から・を]	23
おわる (終わる)	3
おんがく (音楽)	14
おんがくか (音楽家)	14
おんがくかい (音楽会)	22

おんど (温度)	27
おんな (女)	1
おんなのこ (女の子)	14
おんよみ (音読み)	12
【か】	
か [です~?]	1
か [です~です~]	1
か [六時間~七時間]	5
か [ある~教える]	13
か [何か]	6
—か (日)	4
が [ある]	6
が [ふる]	7
が [好きだ]	14
が [あれ~姉です]	19
が [しません~]	9
が [すみません~]	10
カード	12
かい (会)	9
かい (貝)	16
—かい・がい (階)	6
—かい (回)	18
かいがいりょこう (海外旅行)	26
かいがん (海岸)	19
かいぎ (会議)	21
かいかうかん (外交官)	14
がいこく (外国)	4
がいこくご (外国語)	14
がいこくじん (外国人)	6
がいこくじんとどうろくしょうめいしょ (外国人登録証明書)	15
かいしゃ (会社)	4
かいしゃいん (会社員)	14
がいしゅつ (外出)	15
かいじょう (会場)	26
かいだん	17
かいもの (買い物)	6
かいものきやく (買い物客)	6
かいわ (会話)	16
かう (買う) [を]	4
かえす (返す) [に・を]	10
かえりみち (帰り道)	24
かえる (帰る) [から・へ]	4
かえる (変える) [を]	20
かお (顔)	11
かおいろ (顔色)	18
がが (画家)	14
かかる [時間が/お金が]	5

かがく (化学)	9
かがく (科学)	25
かがくクラブ (科学)	27
かぎ	1
かく (書く) [を]	3
かく [絵を]	11
かく (書く) [に・を]	12
かぐ (家具)	28
がくしゅう (学習) [を]	21
がくせい (学生)	1
がくせいしょう (学生証)	15
かくち (各地)	24
—かげつ (か月)	5
かけはし (かけ橋)	20
かける [に・電話を]	8
かける [に・時計を]	12
かける [いすに]	21
かさ	6
かざる [に・を]	22
かじ (火事)	24
かす [に・を]	10
ガス	24
ガストープ	24
かず (数)	16
かぜ (風)	7
かぜ [~をひく]	19
かぞえる (数える) [を]	16
かぞく (家族)	8
かた (方)	1
かた	18
—かた (方) [なげ~]	10
—かた (方) [先生~]	28
かたい (固い)	18
かたかな	3
かたち (形)	18
かたづける [を]	20
かたな (刀)	23
かつ (勝つ) [に]	28
—かつ (月)	4
がっこう (学校)	2
—かっただです [いそがし~]	5
かど (角)	17
かどういいん (~医院) [病院名]	18
—かどうか [する~]	9
かない (家内)	19
かなしい (悲しい)	23
かね (金) [お~]	6
かねもち (金持ち)	16

かばん	1
かぶる [を]	13
かべ	12
かまくら [地名]	11
—かまわない [高くても~]	14
かみ (紙)	2
かみのけ (かみの毛)	18
かむ [を]	24
カメラ	1
がめん (画面)	20
かもく (科目)	9
—かもしれません	21
かようび (火よう日)	3
から [来る]	4
から [五時~]	5
から [東京~]	5
から [もらう]	8
から [~れんらくがある]	26
—から [ます~]	10
—から [見て~]	11
—から [だ~]	16
からい	17
ガラス	14
からだ (体)	15
—からだ [帰る~]	19
かりる (借りる) [から/に・を]	10
—がる [いや~]	25
かるい (軽い)	7
カレー	17
かわ (川)	7
かわ (皮)	23
がわ [両~]	23
かわいい	14
かわく [のどが]	18
かわる (変わる)	21
—かん (間) [三日~]	5
かんがえる (考える) [を]	16
かんけい (関係)	20
かんけいがある (関係) [に]	20
かんごふ	18
かんじ (漢字)	3
かんしん (感心) [に]	28
かんじつ (元日)	24
かんせい (完成) [を]	26
かんたん	16
かんぱい	28
かんばる	20

【き】	
き (木)	6
き (氣) [～をつける]	20
きいろい (黄色い)	2
きえる (消える)	12
きかい (機械)	25
きがつく (気がつく) [に]	25
ききとる (聞き取る) [を]	16
きく (聞く) [を]	3
きく (聞く) [から・を/と]	12
きく (聞く) [に・を]	13
きけん (危険な)	21
きこえる (聞こえる) [が]	17
きこく (帰国) [に]	20
きしゃ (汽車)	11
ぎじゅつ (技術)	25
きせつ (季節)	23
きそく (規則)	26
きた (北)	7
ギター	3
きたない	7
きって (切手)	1
きっぷ	6
きにゅう (記入) [に・を]	16
きねん (記念)	22
きねんきって (記念切手)	24
きのう	3
きびしい	25
きぼう	14
きます (来ます) →くる (来る)	4
きめる (決める) [を]	16
きもち (気持ち)	18
きもの (着物)	13
きゃく (客) [買い物～]	6
きゃく (客) [お～さん]	16
キャンプ	17
キャンプじょう (場)	17
きゅう (九)	2
きゅうこうでんしゃ (急行電車)	16
きゅうしょくせいど (給食制度)	27
ぎゅうにゅう (牛乳)	2
きょう (今日)	3
きょういく (教育) [を]	27
きょういくがく (教育学)	27
きょうかしょ (教科書)	27
ぎょうじ (行事)	19
きょうしつ (教室)	2
きょうだい (兄弟)	19

きょうと (京都) [地名]	4
きょうとふ (京都府)	16
ぎょぎょう (漁業)	16
きょねん (きょ年)	4
きよみずでら [建物の名]	23
きらいな [が]	14
キリストきょう (教)	26
きる (着る) [を]	13
きる (切る) [を]	17
きれいな	6
きれる (切れる)	23
一キログラム	11
一キロメートル	11
きをつける (気を) [に]	20
きん (金)	23
ぎん (銀)	23
ぎんこう (銀行)	4
ぎんざ [地名]	3
きんじょ (近所)	18
きんようび (金よう日)	3
【く】	
く (九)	2
く (区)	16
ぐあい	18
一く [はやく走る]	17
一くありません [いそがし～]	20
一くないです [いそがし～]	5
くがつ (九月)	4
くさ (草)	17
くさい	17
くすり (薬)	10
一くする [白くする]	15
ください [を]	6
一ください (して～)	10
一くださいませんか (して～)	16
くださる (下さる) [に・を]	22
一くださる [送って～]	22
くだもの	14
くち (口)	12
くつ	13
くつした	13
一くなかったです	5
一くなる [白くなる]	7
くに (国)	4
くび (首)	18
くむ (組む) [うでを]	20
くも (雲)	23
くもり	27

くもる	17
くらい (暗い)	2
一くらい	5
クラス	2
クラブかつどう (活動)	27
くらべる (比べる) [と・を]	18
一グラム	11
くりかえす (くり返す) [を]	20
くる (来る) [から・へ]	4
くる (来る) [持って～]	11
くるしい (苦しい)	21
くるま (車)	11
くれる [に・を]	8
くろい (黒い)	2
くわしい	21
一くん [中村～]	27
くんよみ (くん読み)	12
【け】	
けいえい (経営) [を]	20
けいえいがく (経営学)	20
けいけん (経験) [を]	26
けいざい	9
けいざいがく (けいざい学)	9
けいさつ	19
けいさつかん	23
けいさん (計算) [を]	16
ゲーム	23
けが	19
けさ (今朝)	5
けしき	25
けしゴム (消しゴム)	20
けす (消す) [を]	10
けっか (結果)	27
けっこうだ [いつでも～です]	27
けっこん (結婚) [と]	8
けっせき (欠席) [を]	26
げつまつ (月末)	28
げつようび (月よう日)	3
けど [しました～]	28
けど [いそがしい～]	28
ける [を]	24
けれども	26
けん [をかう]	4
けん (県)	16
げんいん (原因)	27
けんか [と]	8
けんがく (見学) [を]	10
げんかん	11

げんき (元気)	23
げんきな (元気な)	7
けんきゅう (研究) [を]	20
けんきゅうじょ (研究所)	20
けんこう	15
けんこうな	23
けんこうほけん	15
げんじつ (現実)	25
けんぶつ (見物) [を]	5
げんりょう (原料)	23
【こ】	
こ (五)	2
こ (御) [～家族]	19
一こ (語)	1
一こ [帰国後]	20
こいびと	14
こういう	27
こうえん (公園)	4
こうがい (公害)	22
こうぎょう (工業)	16
こうぎょうこく (工業国)	24
こうくうびん	8
こうこうせい (高校生)	20
こうじ (工事)	20
こうじょう (工場)	9
こうじょう (向上)	25
こうちゃ	3
こうつうじこ (交通事故)	24
こうとうがっこう (高等学校)	11
こうべ (神戸) [地名]	26
こうりつ (公立)	27
こえ (声)	17
ゴー (人名)	9
コーヒー	3
こおり (氷)	15
こおる	27
ごがつ (五月)	4
こくおう (国王)	16
こくさいでんわ (こくさい電話)	8
こくさいもんだい (こくさい問題)	20
こくせき	16
こくばん (黒板)	12
こくみん (国民)	24
こくりつ (国立)	27
ここ	2
ごご (午後)	5
ここのか (九日)	4
ここのつ (九つ)	6

こころ (心)	23
ごしゅじん (ご主人)	19
ごぜん (午前)	5
ごぜんちゆう (午前中)	26
こたえ (答え)	9
こたえる (答える) [に]	8
ごちそうさまでした	28
こちら	7
こちら [の方が]	18
こちらこそ	13
こと (事)	8
こと [体の～]	15
—こと [かく～が好きだ]	14
—ことがある	19
—ことができる [行く～]	16
ことし (今年)	4
—ことにする [行く～]	16
ことば (言葉)	13
こども (子ども)	4
こどもさん (子どもさん)	8
こどものひ (子どもの日)	4
こどり (小鳥)	11
ことわる	28
この	1
このあいだ (この間)	22
このごろ	16
このつぎ (この次)	28
このような	20
こばやし (小林) [人名]	8
ごはん (ご飯)	3
こまる (困る)	15
こみ	14
こむ	19
こめ (米)	17
ごめんください	20
ごめんなさい	22
ごらんになる (御らん) [を]	28
ゴルフ	16
これ	1
これでおわります	10
これから	10
—ごろ (十時～)	3
ころす (殺す)	14
こわい	23
こわす	24
こわれる	24
こんげつ (今月)	4
こんしゅう (今週)	3

こんど (今度)	24
こんな	20
こんなに	28
こんにちは (今日は)	2
こんばん (今晚)	5
こんばんは (今晚は)	2
コンピュータ	14
【さ】	
—さ [高～]	11
さあ	14
サークルかつどう (活動)	22
—さい (才)	4
さいきん (最近)	25
さいふ (財布)	12
ざいりょう (材料)	23
サイン	15
さか (坂)	17
さがす [を]	13
さかな (魚)	2
さがみこ (さがみ湖) [地名]	17
さがる (下がる)	21
さき (先)	23
さく [花か]	17
さくひん (作品)	22
さくぶん (作文)	9
さくら	13
さけ (酒) (お～)	10
さげる (下げる) [温度を]	27
さしあげる [に・を]	22
さしみ	16
さす [かさを]	20
—させてくださる [見学～]	27
さそう [に・を]	22
—さつ	6
—さつ [千円～]	12
さつき	18
ざっし	3
さとう [人名]	4
さとう	27
さびしい	23
—さま (様) [田中～]	24
さむい (寒い)	5
さむけ (寒気)	18
さようなら	2
さら (皿) (お～)	23
さらいげつ (さ來月)	4
さらいしゅう (さ來週)	3
さらいねん (さ來年)	4

さわぐ	23
さわる [に]	14
さん (三)	2
—さん [アリ～]	1
さんかく (三角)	18
さんがつ (三月)	4
さんがつき (三学期)	24
さんぎょう (産業)	16
サングラス	20
サンドイッチ	18
さんねんな	21
さんねんながら	22
さんぽ	8
【し】	
—し (四)	2
し [だるい～、目まいもする]	18
じ (字)	12
—じ (時)	2
—じ (字)	21
しあい (試合) [と]	8
しあわせな (幸せな)	26
ジェイアール (JR)	15
しお (塩)	27
しおからい	17
しか [～・・ない]	15
しかく (四角)	18
しかし	5
しかたなく	25
しがつ (四月)	4
しかる [を]	19
じかん (時間)	11
—じかん (時間)	5
しき (式)	26
しく [に・を]	22
しけん (試験)	9
しけんかん (試験管)	27
しけんべんきょう (試験勉強)	9
しごと (仕事)	4
じしゅう (自習)	25
じしゅうしつ (自習室)	25
じしよ	8
じしん (自信)	22
じしん	24
じしんがある (自信) [に]	22
しずかな (静かな)	6
しずむ	23
しぜん (自然)	22
した (下)	6

しち (七)	2
しちがつ (七月)	4
じっけん (実験)	27
しつもん (質問) [に]	8
しつれいする (失礼) [へやに入る時]	16
しつれいする (失礼) [へやを出る時]	20
してつ (私鉄)	15
じてんしゃ (自転車)	1
じどうしゃ (自動車)	1
しない (市内)	27
しぬ (死ぬ)	9
しばふ	14
しぶや [地名]	18
じぶんで (自分で)	15
しまう [に・を]	22
します→する	3
しまる (閉まる)	12
じむしつ (事務室)	2
しめい (氏名)	16
しめる (閉める) [を]	10
しめる [ネクタイを]	13
しもだ (下田) [地名]	16
じゃ	28
—じゃ [・・～ありません]	28
—じゃ [読んじゃだめだ]	28
しゃいん (社員)	26
—じゃう [休ん～]	28
しゃかい (社会)	24
しゃくしょ (市役所)	26
しゃしん (写真)	4
しゃちょう (社長)	26
シャツ	6
シャッター	4
しゃどう (車道)	17
しゃべる	27
じゃま [お～する]	28
ジャム	23
シャワー	11
じゅう (十)	2
—じゅう (中) [いちにち～]	7
じゅういちがつ (十一月)	4
じゅうがくりょこう (修学旅行)	23
じゅうがつ (十月)	4
じゅうかん	15
—じゅうかん (週間)	5
じゅうきょう (宗教)	26
じゅうしょ (住所)	13
ジュース	2

じゆうな (自由な) 14  
 じゅうにがつ (十二月) 4  
 じゅうぶん (十分な) 21  
 じゅぎょう (授業) 9  
 じゆく 27  
 じゆくご 21  
 しゆくだい (宿題) 5  
 しゅじゆつ (手術) 19  
 しゅじん (主人) 19  
 しゅっせき (出席) [に] 26  
 しゅっぱつ (出発) [を] 17  
 しゆみ 14  
 じゅんばんに (順番に) 27  
 じゅんぴ [を] 22  
 しょう (使用) [を] 20  
 しょうかい (紹介) [に・を] 24  
 しょうがくきん (奨学金) 25  
 しょうがくせい (小学生) 20  
 しょうがつ (正月) 19  
 しょうがっこう (小学校) 11  
 しょうぎょう (商業) 16  
 じょうけん (条件) 21  
 しょうしゃ (商社) 20  
 じょうずな (上手な) 14  
 しょうせつ (小説) 12  
 しょうせつか (小説家) 12  
 しょうたい (招待) [に・を] 24  
 じょうだん 27  
 しょうばい (商売) 22  
 じょうぶな (丈夫な) 6  
 しょうゆ 23  
 しょうらい (将来) 20  
 しょうわ (昭和) 24  
 しょくえん (食塩) 27  
 しょくご (食後) 18  
 しょくじ (食事) 3  
 しょくぜん (食前) 18  
 しょくどう (食堂) 2  
 しょくぶつ (植物) 13  
 しょくりょう (食料) 17  
 じょせい (女性) 26  
 しょつき (食器) 17  
 しょっけん 2  
 しょてん (書店) 21  
 ジョン [人名] 1  
 しらせる (知らせる) [に・を] 13  
 しらべる (調べる) [を] 12  
 しりつ (私立) 27

しりょう (資料) 20  
 しる (知る) [を] 13  
 しろい (白い) 2  
 ーじん (人) 1  
 シンガポール 13  
 しんかんせん (新幹線) 5  
 しんごう (信号) 19  
 じんこう (人口) 18  
 じんじゃ (神社) 24  
 しんじゆく (新宿) [地名] 3  
 しんせつな (親切な) 9  
 しんちょう (身長) 18  
 しんねん (新年) 24  
 しんぱい (心配) 15  
 しんぱいな (心配な) 22  
 しんぶん (新聞) 1  
 しんぶんきしゃ (新聞記者) 14  
 しんぶんしゃ (新聞社) 20  
 しんぽ (進歩) 25  
 しんるい (親類) 19  
**【す】**  
 ず (図) 27  
 すいえい (水泳) 14  
 すいどう (水道) 24  
 すいぶん 25  
 すいようび (水曜日) 3  
 すう (吸う) [を] 10  
 すうがく (数学) 9  
 すうじ (数字) 13  
 スーパーマーケット 18  
 スープ 2  
 すえ (末) 26  
 すえっこ (末っ子) 19  
 スカート 13  
 ーすぎ 2  
 スキー 16  
 すきな (好きな) 14  
 ーすぎる (大き〜) 24  
 すく [おなかか] 18  
 すぐ 18  
 すくない (少ない) 9  
 スケート 16  
 すこし (少し) 5  
 すこし [〜前に] 11  
 すごい 28  
 すこしも (少しも) 6  
 すずき [人名] 1  
 すずしい 7

すすむ (進む) [大学院に〜] 20  
 すすむ (進む) [技術が] 25  
 すっかり 28  
 ずっと [〜病気があった] 12  
 ずっと [〜近い] 18  
 すっぱい 17  
 すてる 14  
 ストープ [ガストープ] 24  
 ーずに [進ま〜] 20  
 すばらしい 14  
 スピーチ 22  
 スプーン 20  
 スポーツ 14  
 スポーツシャツ 6  
 ズボン 13  
 すみません 4  
 すみませんが 10  
 すみよしちょう (すみよし町) [地名] 13  
 すむ (住む) [に] 11  
 する [を] 3  
 する [に] 16  
 する [におい/あじが] 17  
 する [先生を] 19  
 する [病気を] 19  
 する [朝ねぼうを] 19  
 する [・・・そんな顔を〜] 23  
 する [忘れ物を] 24  
 する [息を] 28  
 する [お・・・〜] 28  
 すわる 12  
**【せ】**  
 せ (背) 18  
 ーせい [日本〜] 13  
 せいかつ (生活) 15  
 せいじ (政治) 26  
 せいじん (成人) 26  
 せいじんしき (成人式) 26  
 せいじんのひ (成人の日) 26  
 せいせき 21  
 せいと (生徒) 27  
 せいねんがっぴ (生年月日) 4  
 せいふ (政府) 20  
 せいふく (制服) 23  
 せいようし (西洋史) 20  
 セーター 13  
 せち (世界) 15  
 せかいいっしゅうりょこう (世界一周旅行) 26  
 せき (席) 17

せき (責任) 26  
 せきゆ (石油) 23  
 ーせずに [勉強〜] 20  
 せつめい (説明) [を] 21  
 せなか (背中) 18  
 ぜひ 24  
 せまい 9  
 ーせる [てつたわ〜] 27  
 ゼロ 2  
 せん (千) 2  
 せんきょ [を] 26  
 せんげつ (先月) 4  
 せんこう (専攻) 27  
 ぜんこく (全国) 26  
 せんしゅう (先週) 3  
 ぜんじどう (全自動) 14  
 せんせい (先生) 1  
 ーせんせい (先生) [山本〜] 1  
 ぜんぜん (全然) [・・ない] 25  
 せんせんげつ (先々月) 4  
 せんせんしゅう (先々週) 3  
 せんそう (戦争) [と] 8  
 ーセンチメートル 11  
 せんぱい 9  
 ぜんぶ (全部) 6  
 せんもん (専門) 9  
 せんもん [・・を〜に] 20  
 せんもんか (専門家) 18  
 せんもんしょ (専門書) 21  
 せんろ 17  
**【そ】**  
 そう [〜する] 4  
 そう [〜です] 4  
 そうましよう 11  
 そうですか 12  
 そうですな 21  
 ぞう (象) 18  
 そうじ [を] 10  
 ーそうだ [おいし〜] 23  
 ーそうだ [・・だ〜] 26  
 そうだん (相談) [に/と] 8  
 そこ 2  
 そして 2  
 そだつ (育つ) 19  
 そだてる (育てる) 22  
 そちら 7  
 そつぎょう (卒業) [を] 16  
 そつぎょうしょうめいしょ (卒業証明書) 23

そつぎょうろんぶん (卒業論文)	20
そと (外)	6
そとがわ (外側)	23
その	1
そのとちゅうで (途中)	26
そのまま	24
そのような	20
そば	6
そふ (祖父)	19
そぼ (祖母)	19
そら (空)	7
そる [を]	11
それ	1
それから	5
それで	17
それでは	21
それなのに	25
それなら	21
それに	18
それはいいですね	8
それはいけませんね	18
それはおめでとうございます	8
それはたいへんでしたね (大変)	24
それはたいへんですね (大変)	9
それはよかったですね	12
それまで	21
そろそろ	26
そんけい [を]	24
そんな	20
そんなに [・・ない]	26
<b>【た】</b>	
た (田)	25
一だ・だった	12
タイ	1
だい (台)	18
だい (題)	22
だい一 (第三)	27
一たい (買い～)	14
一だい (代) [食事～]	16
一だい (台)	6
たいく (体育)	10
たいくかん (体育館)	2
だいがく (大学)	9
だいがくいん (大学院)	20
だいがくいんせい (大学院生)	20
だいがくさい (大学祭)	22
だいがくせい (大学生)	20
だいきらいな (大きらいな)	14

だいさんしょうがっこう (第三小学校)	27
たいし (大使)	14
たいしかん (大使館)	9
たいじゅう (体重)	18
だいじょうぶだ (大丈夫だ)	12
だいすきな (大好きな) [か]	14
たいせき (体積)	27
たいせつな (大切な)	9
たいせつにする (大切) [を]	24
だいたい (大体)	12
たいてい	19
たいていの	24
だいぶ	8
たいふう (台風)	21
だいぶつ (大仏)	11
タイプ	16
タイプライター	14
たいへん (大変)	25
たいへんな (大変な)	9
たおれる	23
たかい (高い)	2
だから	10
一たがる	25
たくさん	5
タクシー	11
たけ (竹)	13
一だけ [シャツ～]	6
たこう (他校)	27
だす (出す) [に・手紙を]	8
だす (出す) [から・を]	12
だす (出す) [声を]	27
たすける (助ける) [を]	22
ただいま	28
たたかう (戦う) [と]	25
たたく [を]	24
ただしい (正しい)	9
たたみ	22
一たち [マナさん～]	3
たつ (立つ)	12
たつ [時が]	15
一たつ [したつて]	28
一だつた	12
一だつて [読んだつて]	28
たて [～と横]	11
たてもの (建物)	2
たてる (建てる) [を]	24
たとえば (例えば)	13
たな	6

たなか (田中) [人名]	1
たなかひろし (田中) [人名]	24
たに (谷)	17
たのしい (楽しい)	5
たのむ (頼む) [人に・を]	14
一たばかりだ [来た～]	28
たばこ	1
一たびに (度に) [読む～]	28
たぶん [～・・でしょう]	9
たべもの (食べ物)	14
たべる (食べる) [を]	3
一たほうがいい [行つ～]	18
一だま (玉) [百円～]	10
たまご (卵)	12
だめだ [しては～]	14
一ために [書く～]	20
一たら	16
一たらしい	21
一たり [し～]	12
たりる (足りる)	21
だるい	18
だれ	1
だれか	6
だれでも	26
だれも	6
一だろう [言う～]	26
タン [人名]	1
たんじょうび (たんじょう日)	4
たんず	12
ダンス	14
だんせい (男性)	26
だんだん	25
<b>【ち】</b>	
ち (血)	23
ちいさい (小さい)	2
ちいさな (小さな)	24
チーズ	23
ちかい (近い) [から～]	5
ちかい (近い) [に～]	11
ちがう (違う) [と]	8
ちかく (近く)	11
ちかてつ (地下鉄)	11
ちから (力)	18
ちず (地図)	11
ちち (父)	8
ちちおや (父親)	27
ちほう (地方)	24
ちゃ (茶) [お～]	7

一ちゃ [しちゃだめだ]	28
ちやいろ (茶色)	13
一ちゃう [食べ～]	28
ちやわん (茶わん)	23
一ちゃん [あき子～]	14
一ちゅう (中) [勉強～]	20
ちゅうい (注意) [に]	10
ちゅうい (に・ように～)	26
ちゅうおうびょういん (中央病院)	18
ちゅうがくせい (中学生)	20
ちゅうがっこう (中学校)	11
ちゅうごく (中国)	1
ちゅうしゃ [に]	12
一ちょう (町) [すみよし町]	13
ちょうじょ (長女)	19
ちょうど	25
ちょうなん (長男)	19
一ちょうめ (丁目) [五～]	13
ちよつと	10
<b>【つ】</b>	
ついたち (一日)	4
ついて [・・に～]	12
つやく (通訳)	14
つかう (使う) [を]	10
つかれる	7
つき (月) [1月、2月・・]	4
つき (月) [～がでる]	17
つきに (次に)	27
つく (着く) [に]	11
つく [電気が]	12
つくえ	1
つくる (作る) [を]	3
つける [電気を]	10
つける [に・気を]	20
つごう (都合)	27
つづける (続ける) [を]	21
一つて [・・～言う]	28
つとめる [に]	13
つまらない	9
つめたい (冷たい)	7
一つもりだ [する～]	20
つもる (積もる) [に]	25
つよい (強い)	7
つり	11
つれていく (連れていく) [を]	14
<b>【て】</b>	
て (手)	7
で [へや～]	3

で [バス～]	5	でした→です	4
で [ぜんぶ～]	6	—てしまう [忘れ～]	24
で [水～]	7	—でしよう	9
で [一人～]	8	です	1
で [これ～おわります]	10	テスト	15
で [これ～いい]	12	てつ (鉄)	23
で [くんよみ～]	12	てつだう [を]	15
で [の中～]	14	—て [大きくて、あつい]	7
で [五分～]	16	—て [たべて、のむ]	11
で [一年～]	21	—て [ナイフを使ってくる]	20
で [勉強のこと～相談する]	21	—て [わらって話す]	20
で [どんなテーマ～話すか]	22	—て [あつくて、のめない]	24
で [病気～休む]	24	テニス	3
で [→です]	4	では	6
—てあげる [し～]	22	では [先生の話～]	26
てあし (手足)	18	では、またらいしゅう	10
—てある [はっ～]	22	デパート	6
ていき [定期]	15	—てはいけない [し～]	14
ていきけん [定期けん]	15	—てはいけない	14
—ていく [走っ～]	11	—てはだめだ	14
—ていく [ふえ～]	25	—ではありません	1
ティーシャツ [Tシャツ]	22	—ではありませんでした	4
—ていただきたいのですが	22	—ではない	9
—ていただく [てつだっ～]	22	—てばかりいる	25
—ていただけませんか	22	—ではなかった	12
ていど (程度)	27	—てみる [行っ～]	14
ていねいな	15	—ても [おそく～]	21
ていりゅうじょ	10	でも	12
—ている [かい～]	11	でも [子ども～]	26
テーブル	17	でも [お茶～]	28
テーブ	1	—てもいい	14
テープレコーダー	14	—てもいい	14
テーマ	22	—てもかまわない	14
—ておく [はっ～]	22	—てもらう [てつだっ～]	22
—ております [書い～]	28	—てる [書い～]	28
てがみ (手紙)	3	—てやる [し～]	22
—てから [食べ～]	11	てら (寺) [お～]	5
テキスト	14	でる (出る) [月が]	17
できたら	20	でる (出る) [を]	11
できる [運転が]	16	でる (出る) [広場に]	19
できる [ごはんが]	17	でる (出る) [授業に]	21
—てください	10	—でる [読ん～]	28
—てくださいませんか	16	テレビ	1
—てくださいる [し～]	22	てん (点)	9
でぐち (出口)	19	てんき (天気)	7
—てくる [走っ～]	11	でんき (電気)	10
—てくる [ふえ～]	25	でんきこうがく (電気工学)	9
—てくれる [送っ～]	22	でんしゃ (電車)	5

でんせん (電線)	24	とき (時) [子どもの～]	8
でんとう (電灯)	24	とき (時) [いそがしい～]	8
でんぼう (電報)	8	とき (時) [来る～]	15
でんわ (電話)	8	とき (時) [入った～]	15
【と】		ときどき	3
と [本～ノート]	1	とくしんの (独身の)	19
と [けんかをする]	8	とくに (特に)	20
と [同じ]	8	とくべつな (特別な)	16
と (戸)	10	とけい (時計)	1
と [聞く]	12	どこ	2
—と [なる～]	19	どこ [の国]	4
—と—とでは	18	どこか	6
—と (度)	18	どこへでも	26
ドア	12	どころ (所)	8
という [やまだ～人]	13	—ところだ [来た～]	25
—というのは [民宿～]	16	とし (年)	4
トイレ	2	とし (年) [～をとる]	23
どう [でしたか]	5	としよしつ (図書室)	2
どう [行きますか]	11	としょかん (図書館)	26
—どういたしまして	26	とじる (閉じる) [を]	12
—どうか [するか～]	9	とちゅうで (途中で)	26
—どうなりましたか	18	どちら	7
—どうきょう (東京) [地名]	4	どちら [～がいいか]	18
—どうきょうだいがく (東京大学)	27	—どちらでも [～いい]	15
—どうきょうと (東京都)	16	—どちらも	18
—どうけい (統計)	20	—とっきゅうでんしゃ (特急電車)	16
—どうしたらいいか	21	—とても	5
—どうして	10	—とどうふけん (都道府県)	16
—どうすればいいか	21	—どなた	1
—どうぞ	1	—となり	17
—どうぞ [・・を～]	3	—どの	1
—どうぞよろしく	1	—どのぐらい	5
—どうなんアジア (東南)	28	—どの・・でも	26
—どうぶつ (動物)	13	—どのような	20
—どうも	25	—どのように	19
—どうもありがとうございます	1	—とは [民宿～]	16
—どうもすみません	7	—とぶ	11
—どうようし (東洋史)	20	—とまる (泊まる) [に]	11
—どうろんかい (会)	22	—とまる (止まる) [に]	17
—とお (十)	6	—とまる [ガスが]	24
—とおい (遠い) [から～]	5	—とめる (泊める) [に・を]	16
—とおか (十日)	4	—とめる (止める) [に・を]	17
—とおく (遠く)	11	—とも (二人～)	16
—とおり (通り)	20	—ともだち (友だち)	8
—とおりだ [言う～]	27	—ともに (共に)	27
—とおる (通る) [を]	17	—とようび (土曜日)	3
—とか [農業～漁業～]	16	—トランク	17
—とかい (都会)	19	—とり (鳥)	6



とる [写真を]	4	なにいろ (何色)	13
とる (取る) [手紙を]	10	なにか (何か)	6
とる (取る) [から・を]	12	なにも (何も)	6
とる (取る) [ゆびわを]	13	なのか (七日)	4
とる [メモを]	14	なまえ (名前)	10
とる [ピザを]	15	なまける	25
とる [年を]	23	なまの (生の)	16
どれ	1	なみ (波)	21
とれる	23	なら [地名]	5
どろぼう	24	なら [本～ある]	27
ートン	11	ーなら [使う～]	21
どんどん	25	ならう (習う) [に／を]	8
どんな	2	ならぶ (並ぶ)	22
<b>【な】</b>		なりた (成田) [地名]	18
ない (無い)	9	なる [お作りに]	28
ない (無い) [元気が～]	23	なる [と・友だちに]	8
ーない [高く]	2	なる [に]	7
ーない [行か]	9	なる (鳴る)	23
ーないで [使わ～]	20	なる [横に]	18
ナイフ	20	なれる [に]	28
ーないほうがいい (行か～)	18	なん (何) [～ですか]	1
ナイロン	23	なんー (何)	2
なおす (直す) [を]	16	なんがつ (何月)	4
なか (中)	6	なんでも (何でも)	26
なかむら (中村) [人名]	27	なんども (何度も)	19
ながい (長い)	5	なんにち (何日)	4
ーながら [うたい～]	19	なんねん (何年)	4
ーながら [ざんねん]	22	なんようび (何よう日)	3
ながれる (流れる)	17	<b>【に】</b>	
なく (鳴く) [と]	12	に (二)	2
なく (泣く)	12	に [6時～]	3
ーなくともいい [行か～]	15	に [ある]	6
ーなくともかまわない [行か～]	15	に [なる]	7
なくなる	11	に [上げる]	8
なくなる (七くなる)	24	に [習う]	8
なぐる [を]	24	に [とり～行く]	10
なげる (投げる) [を]	10	に [来る]	13
ーなければならぬ	15	に [一日～三回]	18
ーなさい	14	ーに [しずか～なる]	7
なさる [を]	28	ーに [しずか～歩く]	17
なぜ	19	におい	17
なつ (夏)	5	にがつ (二月)	4
なつめそうせき (夏目漱石)	12	にぎやかな	9
なつやすみ (夏休み)	5	にく (肉)	14
など [新聞やざっし～]	5	にし (西)	7
なな (七)	2	ーにち (～日)	4
ななつ (七つ)	6	にちようび (日よう日)	3
なに (何)	3	について	12

につき (日記)	27	ーのて	17
にている [に／と]	8	のど	18
にばんめ (二番目)	17	ーのに [作る～時間がかかる]	23
にほん (日本)	1	ーのに [ある～]	25
にほんごがく (日本語学)	9	のはら (野原)	17
にほんごがっこう (日本語学校)	9	ーのほうが [こちら～]	18
にほんぶんがく (日本文学)	9	のぼる (登る) [に]	11
にもつ (荷物)	15	のぼる (上る) [を]	17
にゅういん (入院) [に]	15	のみもの (飲み物)	14
にゅうがく (入学) [に]	16	のむ (飲む) [を]	3
ニュース	12	ーのようだ [子ども～]	23
によると [ニュース～]	26	ーのような [商社～所]	20
にる [魚を]	16	のり [～ではる]	20
にわ (庭)	2	のりかえる (乗りかえる) [から・に]	11
ーにん (人)	6	のりもの (乗り物)	13
にんぎょう (人形)	8	のり (乗る) [に]	11
<b>【ぬ】</b>		<b>【は】</b>	
ぬぐ [を]	13	は [わたし～]	1
ぬすむ [を]	24	は [～がいたい]	11
ぬの (布)	23	は (葉)	23
<b>【ね】</b>		ーば [終われ～]	21
ね [です～]	3	ーばいい	21
ネクタイ	13	ばあい (場合)	27
ねこ	6	パーセント	15
ねだん	13	パーティー	3
ねつ (熱)	18	はい	1
ねっしんな (熱心な)	27	ーばい (倍)	27
ねむい (眠い)	23	ハイキング	7
ねる (寝る)	3	ばいてん (売店)	23
ーねん (年)	4	はいる (入る) [に]	11
ねんれい (年令)	16	はいる (入る) [いすが]	17
<b>【の】</b>		はえる (生える)	17
の [わたし～本]	1	ばかり (雪～)	25
の [あなた～行く日]	13	ーばかりいる [見て～]	25
の [たいてい～家]	24	ーばかりだ [来た～]	28
の [会った～?]	28	はかる (計る) [を]	11
ーの [大きい～]	3	はきけ (はき気)	18
ーの [アリさん～]	3	はく [ズボンを]	13
ーの [行く～にかかる]	23	はくしゅ	22
のうか (農家)	19	はこ	6
のうぎょう (農業)	16	はこぶ (運ぶ) [を]	15
ノート	1	はきみ	20
のこと [～を心配する]	15	はし (橋)	17
のこる (残る)	24	はし [～でたべる]	20
のせる [に・を]	12	はじまる (始まる)	3
のぞく (除く) [を]	25	はじめは (初めは)	28
のだ [いたい～]	18	はじめて (初めて)	15
ノック [を]	25	はじめに (初めに)	23

はじめまして	13
はじめる (始める) [を]	10
ーはじめる (始める) [降り～]	25
パジャマ	24
ばしょ (場所)	13
はしる (走る)	11
バス	5
はずかしい	23
はずす (外す) [を]	18
ーはずだ [できる]	27
パスポート	15
パソコン	20
バター	23
はたけ (畑)	25
はたち (二十才)	4
はたらく (働く)	20
はち (八)	2
はちがつ (八月)	4
はつおん (発音)	9
はつか (二十日)	4
はっしゃ (発車)	23
バット	10
はつばい (発売) [を]	24
はっぴょう (発表) [を]	24
バトミントン	3
はな (花)	6
はな (鼻)	18
はないれ (花入れ)	23
はなし (話)	14
はなす (話す) [に/と]	8
バナナ	3
はね (羽)	23
はは (母)	8
ははおや (母親)	27
はやい (速い)	5
はやく (早く)	5
はやし (林)	7
バラ	14
はらう (払う) [を]	15
はる (春)	5
はる [に・を]	20
はるやすみ (春休み)	9
はれ (晴れ)	27
はれる (晴れる)	17
ーはん (半)	2
ばん (晩)	3
パン	2
ばんぐみ (番組)	24

ばんごう (番号)	12
バンコク	4
ばんごはん (晩御飯)	11
パンダ	13
はんたい (反対)	10
はんたい (反対) [に]	24
ーばんち (~番地)	13
ハンドバッグ	13
はんぶん (半分)	15
【ひ】	
ひ (日) [やすみの～]	4
ひ (日) [～がでる]	19
ひ (火)	17
ピアノ	3
ビール	12
ひがし (東)	7
ピカソ [人名]	14
ひかり (光)	15
ひかる (光る)	23
ーひき・びき・びき	6
ひきだし (引き出し)	22
ひく [ギターを]	3
ひく (引く) [じしよを]	12
ひく [かぜを]	19
ひくい (低い)	2
ひげ	11
ひこうき	5
ひこうじょう	10
ピザ	15
ひきしぶりですね	28
ひじょうに (非常に)	25
ひだり (左)	10
ひだりて (左手)	10
びっくりする	27
ひつじ (羊)	14
ひつような (必要な)	18
ひと (人)	1
ひどい	24
ひとつ (一つ)	6
ひとつと (人々)	25
ひとり (一人)	6
ひとりで (一人で)	8
ひとりも (一人も)	6
ひま	18
ひまな	6
ひも	23
ひゃく (百)	2
ひやす (冷やす) [を]	27

ひょう (表)	22
ーびょう	5
びょういん (病院)	2
びょうき (病気)	7
びょうき (病気) [～をする]	19
びょうにん (病人)	26
ひらがな	3
ひらく (開く) [を]	24
ひる (昼)	3
ビル	6
ひるごはん (昼御飯)	22
ひろい (広い)	9
ひろう [を]	14
ひろし [人名]	24
ひろば (広場)	19
びん	23
ピンク	13
びんぼうな	16
ピンポン	3
【ふ】	
ーぶ (分)	18
フィリピン	1
フィルム	26
プール	8
ふえる (増える)	25
フォーク	20
ふかい (深い)	26
ふく [かぜが～]	7
ふくぎつな	16
ふくしゅう (復習) [を]	21
ふくろ	6
ふしあわせな (不幸せな)	26
ふじさん [山の名]	2
ふじゆうな (不自由な)	18
ふじゆうぶんな (不十分な)	21
ふたつ (二つ)	6
ふたり (二人)	6
ふつう (不通)	25
ふつうの (普通の)	16
ふつか (二日)	4
ふっか (物価)	21
ぶつきょう (仏教)	26
ぶつり (物理)	9
ぶつりがく (物理学)	9
ふとい (太い)	7
ふとる (太る)	18
ふとん	22
ふね (船)	5

ふべんな (不便な)	16
ふむ [を]	24
ふゆ (冬)	5
ふゆやすみ (冬休み)	5
プラスチック	23
ふる (降る)	7
ふるい (古い)	2
プレゼント	8
ふるろ [お～]	11
プログラム	22
ぶん (文)	14
ーぶん・ぶん (分)	2
ぶんか (文化)	24
ぶんかけい (文科系)	21
ぶんがく (文学)	9
ーぶんの (三分の一)	27
ぶんぼう (文法)	9
【へ】	
へ [行く・来る]	4
へいせい (平成)	24
へいわな (平和な)	15
ーページ (10～)	14
へたな (下手な) [が]	14
ベッド	20
へや (部屋)	1
へる (減る)	25
ベル	23
へん (辺)	17
べんきょう (勉強) [を]	3
へんじ (返事)	10
べんどう [お～]	23
へんな (変な)	15
べんりな (便利な)	16
【ほう】	
ほう (方) [・・・の～を見る]	14
ほう	23
ほうかご (放課後)	27
ほうし	13
ほうそう (放送) [を]	20
ほうそうきょく (放送局)	20
ほうほう (方法)	16
ほうもん (訪問) [を]	28
ほうりつ (法律)	26
ホーム	23
ホームシック	28
ボール	6
ボールペン	1
ほかの	9

ほけん 15  
ほけんしょう (ほけん証) 15  
ほこう (母校) 27  
ほし (星) 17  
ほしい (欲しい) 14  
ほそい (細い) 7  
ボタン 18  
ほっかいどう (北海道) [地名] 16  
ほっかいどうだいがく (北海道大学) 9  
ホテル 11  
ほど [～・～・ない] 18  
ほど [10分～] 27  
ほどう (歩道) 17  
ほめる [を] 19  
ほら 19  
ほん (本) 1  
一ほん・ほん・ほん (本) 6  
ほんおどり 19  
ホンコン 13  
ほんじつ (本日) 22  
ほんだな 12  
ほんどうに 14  
ほんどうの 12  
ほんや (本屋) 4  
ほんやく [を] 14  
【ま】  
一まい 6  
まいあさ (毎朝) 3  
まいしゅう (毎週) 3  
まいつき (毎月) 4  
まいとし (毎年) 4  
まいねん (毎年) 4  
まいにち (毎日) 3  
まいばん (毎晩) 3  
まいる (参る) [へ] 28  
一まいる [運んで～] 28  
まえ (前) [つくえの～] 6  
一まえ [5時5分～] 2  
まえから (前から) 19  
一まえに [出る～] 11  
まがる (曲がる) [を] 17  
まける (負ける) [に] 28  
まじめな 26  
一ました [行き～] 3  
一ましよう [行き～] 4  
一ましようか [行き～] 11  
一ます [行き～] 3  
まず 27

まずい 7  
まぜる [に・を] 27  
一ません [行き～] 3  
一ませんでした [行き～] 3  
また 10  
まだ [～・～・ない] 7  
まだ (～ある) 15  
まち (町) 6  
まちがい 9  
まちがえる [を] 22  
まつ (待つ) [人を] 10  
まっしろな (真っ白な) 25  
まっすぐ 19  
マッチ 20  
まで [京都～] 5  
まで [七時～] 5  
までに [十時～] 26  
まど 10  
マナ [人名] 1  
まにあう (間に合う) [に] 22  
まね 25  
まねく (招く) [に・を] 22  
ままだ (立った～) 24  
まめ (豆) 23  
まもる (守る) [を] 20  
まよう [道に] 24  
マリア [人名] 1  
まるい (丸い) 18  
まるで [～・～・のようだ] 23  
マレーシア 1  
まわり 17  
まわる (回る) [を] 17  
まん (万) 2  
まんなか (真ん中) 23  
【み】  
み (実) 23  
みえる (見える) [が] 17  
みえる (見える) [大きく] 17  
みおくる (見送る) [を] 10  
みがく [を] 11  
みかん 6  
みぎ (右) 10  
みぎて (右手) 10  
みじかい (短い) 5  
みず (水) 7  
みずうみ (湖) 17  
みせ (店) 4  
みせいねんしゃ (未成年者) 26

みせる (見せる) [に・を] 8  
みそ 23  
みち (道) 8  
みっか (三日) 4  
みつける (見つける) [を] 27  
みつつ (三つ) 6  
みどり 22  
みどりいろ (みどり色) 13  
みなさま (皆様) 24  
みなさん (皆さん) 1  
みなと (港) 26  
みなみ (南) 7  
みなみいず (南いず) [地名] 16  
みみ (耳) 18  
一ミリメートル 11  
みる (見る) [を] 3  
みる [医者か・を] 22  
一みる [行って～] 14  
みんかん (民間) 20  
みんしゅく (民宿) 16  
みんな 7  
【む】  
むいか (六日) 4  
むかえる (迎える) [を] 10  
むかし (昔) 24  
むぎ (麦) 23  
むく (向く) [を] 14  
むこう (向こう) 6  
むし (虫) 17  
むずかしい 5  
むすこ 19  
むすこさん 19  
むすめ 19  
むすめさん 19  
むつつ (六つ) 6  
むね 18  
むら (村) 19  
【め】  
め (目) 12  
一め (目) [二番～] 17  
めい [=兄弟の子] 19  
めいあん (明暗) 12  
めいごさん 19  
めいれい (命令) [に] 26  
一メートル 11  
めがね 13  
めしあがる (召し上がる) [を] 28  
めずらしい 23

めまい (目まい) 18  
メモ 14  
めんせき (面積) 27  
【も】  
も 1  
も [二か月～] 15  
もう [～・～・た] 7  
もう [～・～・ない] 15  
もういちど (もう一度) 10  
もうけっこうです 28  
もうす (申す) [と] 28  
もうすぐ 22  
もうすこしいかがですか 28  
もくてき (目的) 20  
もくようび (木曜日) 3  
もし 16  
もしもし 9  
もちろん 21  
もつ (持つ) [を] 10  
もつ (持つ) [責任を] 26  
もっていく (持って行く) [を] 11  
もってかえる (持って帰る) [を] 11  
もってくる (持って来る) [を] 11  
もっど 15  
もの (物) 8  
モノレール 13  
もみじ 23  
もらう [に/から・を] 8  
もり (森) 17  
もん (門) 6  
もんだい (問題) 16  
【や】  
や [本～ノートなど] 5  
やきゅう 10  
やく [を] 16  
やく (約) 21  
やくそく (約束) [に/と] 28  
やくにん (役人) 14  
やける 17  
やさしい 14  
やさしい 5  
やすい (安い) 2  
やすみ (休み) 3  
やすむ (休む) 6  
やすむ (休む) [学校を] 9  
やせる 18  
やっつ (八つ) 6  
やっぱり 28

やね (屋根)	25
やぶる (破る) [を]	22
やぶれる (破れる)	23
やま (山)	2
やまだ (山田) [人名]	1
やまもと (山本) [人名]	1
やむ [雨が]	7
やめる (止める) [を]	18
やる [に・を]	22
やる [農業を]	19
やる [やきゅうを]	11
やわらかい	18
<b>【ゆ】</b>	
ゆうがた (夕方)	3
ゆうしょく (夕食)	16
ゆうひ (夕日)	17
ゆうびんきょく	4
ゆうべ	5
ゆうめいな (有名な)	12
ゆうやけ (夕やけ)	17
ゆき (雪)	7
ゆきおろし (雪下ろし)	25
ゆきぐに (雪国)	25
ゆきだるま (雪だるま)	25
ゆっくり	17
ゆび (指)	18
ゆびわ (指輪)	13
ゆるす (許す) [を]	26
ゆれる	28
<b>【よ】</b>	
よ [いいです～]	10
一よう [どの～に]	19
ようい (用意) [を]	17
ようか (八日)	4
ようじ (用事)	18
ようす (様子)	24
一ようだ [たとえば・・・の～]	20
一ようだ [まるで・・・の～]	23
一ようだ [ねた～]	25
一 (よ) うとおもう [食べ～]	20
一ように [まちがえない～]	22
一ように [～言われる]	26
一ようになる [とまる～]	16
ようふく (洋服)	13
よかったですね	7
よく [～会う]	8
よく [～にている]	8
よく [～できる]	9

よく [～わからない]	9
よくいらっしやいました	20
よくない	9
よこ (横)	6
よこ (横) [たてと～]	11
よこ (横) [～になる]	18
よこはま [地名]	19
よしだ (吉田) [人名]	13
よしゅう (予習) [を]	21
よつか (四日)	4
よつつ (四つ)	6
よてい (予定)	16
よぶ (呼ぶ) [を]	10
よむ (読む) [を]	3
より [大きい]	18
よる (寄る) [に]	26
よる (夜)	3
よるおそく (夜おそく)	5
よると (ニュースに～)	26
よろこぶ (喜ぶ)	22
よろしい	21
よろしく [どうぞ～]	1
よろしくおねがいます [お願い]	21
よわい (弱い)	7
よん (四)	2
<b>【ら】</b>	
らいげつ (来月)	4
らいしゅう (来週)	3
らいにち (来日)	20
らいねん (来年)	4
らくな (楽な)	9
一らしい (そう～)	28
ラジオ	1
一られる [たて～]	16
<b>【り】</b>	
りか (理科)	27
りかけい (理科系)	21
りゆう (理由)	27
りゅうがく (留学) [に]	20
りゅうがくせい (留学生)	4
りょう	2
りょうがわ (両側)	23
りょうきん (料金)	15
りょうしん (両親)	19
りょうほう (両方)	16
りょうり (料理) [を]	8
りよかん (旅館)	11
りよこう (旅行)	5

りんご	6
<b>【る】</b>	
るす (留守)	25
<b>【れ】</b>	
れい 0	2
れい (礼) [お～]	12
れい (例)	22
れいぞうこ	12
れきし	9
レコード	1
レストラン	2
レポート	26
れっしゃ (列車)	25
レモン	17
一れる [読ま～]	24
一れる [行か～]	28
れんしゅう (練習) [を]	10
れんらく [に・を]	26
れんらくがある [から・に]	26
<b>【ろ】</b>	
ローマじ (字)	15
ローラ [人名]	1
ろく (六)	2
ろくおん (録音) [を]	15
ろくがつ (六月)	4
ロッカー	23
ろんぶん (論文)	20
<b>【わ】</b>	
わあ	17
わかい (若い)	9
わかす [を]	22
わかもの (若者)	22
わかる [が]	4
わかれる (別れる) [と]	8
わし (和紙)	23
わすれる (忘れる) [を]	10
わすれもの (忘れ物)	24
わたくし (私)	13
わたし	1
わたす (渡す) [を]	15
わたなべ (渡辺) [人名]	27
わたる (渡る) [を]	17
わふく (和服)	26
わらう	12
わる (割る) [を]	14
わるい	7
われる (割れる)	23
ワン [～と鳴く]	12

<b>【を】</b>	
を	3
を・・・に [数学～専門～勉強する]	20
<b>【ん】</b>	
一んです	28
一んじゃない	28
JR	15
Tシャツ	22



●よみもの インデックス (INDEX) あいうえお順 ●

【あ】		とびあがる (とび上がる)	9
あさゆう (朝夕)	10	【な】	
あらわす	3	ながす (流す)	5
ある [~人]	9	ながのけん (長野県)	5
いちぶ (一部)	3	なす	5
いつまでも	10	にしにほん (西日本)	2
インドネシア	1	ニュージーランド	10
うちゅうかいはつ (宇宙開発)	8	にんげん (人間)	4
うちゅうふく (宇宙服)	8	ねんちゅうぎょうじ (年中行事)	5
ウラニウム	8	のうち (農地)	8
おくりもの (おくり物)	7	【は】	
おくる (=プレゼントする)	7	はじまり (始まり)	7
おじぎ	9	はなび (花火)	10
おせいぼ	7	パイプ	4
おちゅうげん (お中元)	7	ひがしにほん (東日本)	2
おわり (終わり)	7	ひょうめん (表面)	8
【か】		ふちゅう (府中) [地名]	1
かिसう (回数)	6	ぼうえんきょう (望遠鏡)	8
かいそう (海草)	8	【ま】	
かいちゅう (海中)	8	ますます	10
かいはつする (開発する)	8	まつり (祭り)	7
かいようかいはつ (海洋開発)	8	マリア ルールデス [人名]	10
かな	3	むかえび (むかえ火)	5
かんしゃ	7	めうえ (目上)	7
きゅうり	5	メキシコ	1
【き】		もじ (文字)	3
きむらい	2	【や】	
しょくりょうひん (食料品)	7	ゆうづる (夕づる)	9
しんかする (進化する)	8	ヨーロッパ	4
じこしょうかい	1	よしこ (好子) [人名]	10
スピード	1	よち (予知)	6
せきたん (石炭)	8	よろしい [よろしければ]	10
せんじつ (先日)	10	【ら】	
せんぞ (先祖)	5	りかい	7
ぜんたい (全体)	3	りく (陸)	8
ぞんじます	10	りようする (利用する)	8
【た】		ローマじ (~字)	3
タン チュイキム [人名]	10	ろうそく	5
ちゅうしん (中心)	2	ロボット	4
つづく (続く)	10		
つなみ	2		
つる	9		
~てくださいますように	10		
~てくれ	9		
~でいらっしゃいますか	10		

初級 日本語

1990年3月25日 第1刷発行

編著者 東京外国語大学  
附属日本語学校

発行者 株式会社 三省堂  
代表者 守屋 眞明

発行所 株式会社 三省堂  
〒101 東京都千代田区三崎町二丁目22番14号  
電話 編集 (03) 230-9411  
販売 (03) 230-9412  
振替口座 東京 6-54300

© Japanese Language School Attached To The Tokyo  
University Of Foreign Studies 1990 Printed In Japan

落丁本・乱丁本はお取替いたします <初級日本語・356pp.>  
ISBN4-385-40715-0